

## +平成28年度 第1回

### 鳥取市社会教育委員会議及び公民館運営審議会、生涯学習推進協議会

日 時 平成28年8月3日(水)

午後2時00分～4時00分

場 所 鳥取市役所本庁舎4階 第3会議室

## 日 程

### 1 開 会

### 2 自己紹介

### 3 報告事項

(1) 鳥取市第2次生涯学習推進基本方針について

(2) 地区公民館事業について

資料1

### 4 協議事項

(1) 生涯学習推進基本方針に基づく各種施策の実績報告および実施計画  
について

資料2

(2) 鳥取市教育委員会の主な事業について

資料3

(3) 全国社会教育委員連合の「組織のあり方に関する緊急提案」について

資料4

(4) 「地区公民館の活用の基本方針」について

資料5

### 5 その他

(1) 平成28年度全県社会教育関係者研修会について

資料6

(2) 第39回中国・四国地区社会教育研究大会香川大会について

資料7

### 6 閉 会

鳥取市社会教育委員（公民館運営審議会委員、生涯学習推進協議会委員）名簿  
 （任期：平成27年6月1日から平成29年5月31日まで）

委員区分	氏名	委員選出機関等	備考
学校教育 関係者	浦田和枝	鳥取市小学校校長会	国府東小学校
	中宇地昭人	鳥取市中学校校長会	桜ヶ丘中学校
社会教育 関係者	徳田昌子	鳥取市連合婦人会	
	竹森貞美	鳥取市自治連合会	
	松本伸一	鳥取市スポーツ推進審議会	
	山下多恵子	鳥取市人権教育協議会	
	塩谷義勝	鳥取市文化団体協議会	
	懸樋勉	鳥取市公民館連合会	副会長
家庭教育 関係者	橋本正幸	鳥取市小学校PTA連合会	稲葉山小学校
	井伊美高	鳥取市中学校PTA連合会	鹿野中学校
	米沢伸明	青少年育成鳥取市民会議	
学識 経験者	土井康作	鳥取大学	会長
	外川正明	鳥取環境大学	
	矢芝好美	地域代表（鳥取北・東地区）	国府町
	加賀田英夫	地域代表（鳥取南地区）	用瀬町
	奥田志磨子	地域代表（鳥取西地区）	気高町
公募委員	浜江康雄		
	西上洋治		
	大西保江		

（順不同、敬称略）

（注） 鳥取北・東地区：鳥取地域、国府町、福部町  
 鳥取南地区：河原町、用瀬町、佐治町  
 鳥取西地区：気高町、鹿野町、青谷町

## 地区公民館事業について

### 1 鳥取市教育委員会事務局等組織規則（抜粋）

第 6 条 各課の分掌事務は、おおむね次のとおりとする。

生涯学習・スポーツ課

(6) 公民館に関すること。

第 20 条 地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 180 条の 7 の規定により、教育委員会の権限に属する事務のうち、次に掲げる事務を市長の補助機関たる職員に補助執行させる。

(1) 地区公民館の管理（地区公民館の用に供する財産の管理を含む。）及び運営に関すること。

(2) 地区公民館職員の研修（生涯学習に関するものを除く。）に関すること。

補助執行…

長の権限に属する事務の執行にあたり、その地方公共団体の中でその職員をして内部的に補助させること。

権限の配分に変更を加えることなく、内部的に処理させるための方法であるから、対外的には長の名において執行され、補助執行者の名が表示されることはない。体的には長の行為としての効果を生じ、その責任も長に帰属する。

### 2 鳥取市の行政組織等に関する規則（抜粋）

第 9 条 企画推進部各課等の分掌事務は、次のとおりとする。

協働推進課

(9)地区公民館の管理・運営に関すること

### 3 生涯学習・スポーツ課が担当する地区公民館関連事業

生涯学習委託事業…市内 62 地区公民館（分館 1 館含む）において、生涯学習事業を推進することにより、地域住民の生きがいにあふれた豊かな心を育むとともに、地域コミュニティの強化を図るため、鳥取市公民館連合会に委託して、以下の 4 つの内容で事業を実施。

【内容】 子どもと大人のふれあい事業

特色ある公民館活動事業

地域の仲間づくり事業

人権啓発推進事業

【事業費】 21,106 千円（343 千円×61 館 + 183 千円×1 館）

冊子「わが地区のいちおし」の作成

社会教育主事による巡回指導

など

## 平成24～27年度 鳥取市生涯学習推進基本方針関連事業計画及び実績

### 《目次》

概要

平成24年度・25年度 計画及び実績

平成26年度・27年度 計画及び実績

鳥取市組織図

平成24～27年度 鳥取市生涯学習推進基本方針関連事業  
計画及び実績 概要

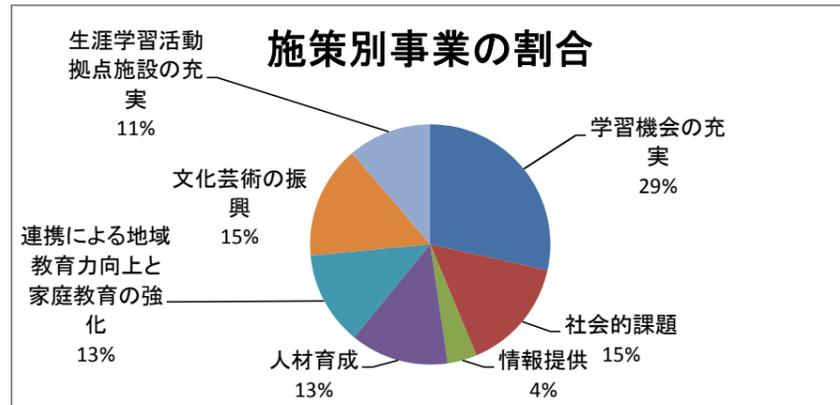
本調査は、鳥取市生涯学習推進基本方針に基づき、庁内各部署で行われている生涯学習関連事業を整理し、その進捗を管理するために行っているものです。調査内容は次のとおりです。

- 事業名
- 事業の目的
- 事業計画(年度ごと)
- 事業実績(年度ごと)
- 事業達成度自己評価(年度ごと)

事業達成度は、事業の進捗状況を分かりやすくするために、次の指標をもとにしてAA～Eの記号を事業担当課が評価しつけたものです。

記号	指標	
AA	計画をはるかに上回る実績が得られた。	達成率 120%～
A	計画を十分に達成した。	達成率 90～120%
B	計画をおおむね達成した。	達成率 70～90%
C	計画をあまり達成できなかった。	達成率 50～70%
D	計画をほとんど達成できなかった。	達成率 30～50%
E	ほぼ計画を実施できなかった。事業中止等。	達成率 0～30%
-	事業廃止、隔年開催等で評価できず。	

調査では、各事業を基本施策における7分野に分類・集計しています。分野別の集計は右記のとおりです。各年度約160の事業が実施されています。



【集計】

1 市民が生涯にわたって学べる学習機会の充実

	AA	A	B	C	D	E	計
H24	1	28	12	2	0	1	44
H25	1	27	12	3	1	1	45
H26	1	28	12	2	0	1	44
H27	0	34	8	1	0	0	43
	0%	79%	19%	2%	0%	0%	100%

2 社会的課題に関する学習機会の充実

	AA	A	B	C	D	E	計
H24	2	10	12	1	0	0	25
H25	2	11	9	2	0	0	24
H26	1	12	9	2	0	0	24
H27	0	13	9	1	0	0	23
	0%	57%	39%	4%	0%	0%	100%

3 だれでも学べる多様な学習形態や情報提供の充実

	AA	A	B	C	D	E	計
H24	0	5	2	0	0	0	7
H25	1	4	2	0	0	0	7
H26	1	5	1	0	0	0	7
H27	1	4	1	0	0	0	6
	17%	67%	17%	0%	0%	0%	100%

4 学習した成果を活かす仕組みづくりと人材育成

	AA	A	B	C	D	E	計
H24	1	13	5	0	1	1	21
H25	0	12	5	1	1	1	20
H26	1	13	5	0	1	1	21
H27	2	7	9	1	0	1	20
	10%	35%	45%	5%	0%	5%	100%

5 地域、家庭、学校、行政等の連携による地域社会の教育力向上と家庭教育の強化

	AA	A	B	C	D	E	計
H24	0	16	7	0	0	0	23
H25	0	14	8	1	0	0	23
H26	0	16	4	0	0	0	20
H27	0	13	5	1	0	0	19
	0%	68%	26%	5%	0%	0%	100%

6 伝統文化・芸能の継承及び活用と文化芸術の振興

	AA	A	B	C	D	E	計
H24	0	18	4	1	0	1	24
H25	0	18	5	0	0	1	24
H26	0	18	5	0	0	1	24
H27	0	17	5	0	0	1	23
	0%	74%	22%	0%	0%	4%	100%

7 生涯学習活動拠点施設の充実

	AA	A	B	C	D	E	計
H24	1	14	3	0	0	0	18
H25	1	14	3	0	0	0	18
H26	2	15	1	0	0	0	18
H27	1	13	3	0	0	0	17
	6%	76%	18%	0%	0%	0%	100%

総計	AA	A	B	C	D	E	計
	4	101	40	4	0	2	151
	3%	67%	26%	3%	0%	1%	

別添1 平成24～27年度「鳥取市生涯学習推進基本方針」関連事業一覧表

1 市民が生産にわたって学べる学習機会の充実

(1) 人格形成の基礎を培う幼児教育の実践

担当課	事業名	事業目的	平成24年度事業計画	平成24年度事業実績	達成度	平成25年度事業計画	平成25年度事業実績	達成度
教育委員会 鹿野町分室	基幹公民館事業（図書イベント）	幼児・児童の豊かな情操を育てるため、本の読み聞かせ・おはなし会を実施。	図書イベント10回	図書イベント（本の読み聞かせ・おはなし会）22回	A	図書イベント10回	図書イベント（本の読み聞かせ・おはなし会）21回	A
教育委員会 鹿野町分室	地区公民館事業（ジュニア川柳事業）	川柳を通じて青少年の豊かな心を醸成するとともに地域づくりを推進するため。	ジュニア川柳コンクール1回	ジュニア川柳コンクール1回	A	ジュニア川柳コンクール1回	ジュニア川柳コンクール1回	A

(2) 青少年及び成人の社会的知識向上を図る学習の推進

担当課	事業名	事業目的	平成24年度事業計画	平成24年度事業実績	達成度	平成25年度事業計画	平成25年度事業実績	達成度
政策企画課	国際交流青少年使節団訪中事業	鳥取市在住の小中学生を海外に派遣し、外国の青少年との交流を通して、相互理解と親睦を深めて国際親善を図るとともに、国際感覚豊かな青少年の育成を目的とする。	小中学生10名による使節団を結成し、中国語、踊りなどの研修を経て中国太倉市の子供たちとの交流を行う。	8/9～8/12小中学生10名を派遣。ちゃんしゃん傘踊りなどを披露し、太倉市の子ども達と交流を行った。	A	小中学生10名による使節団を結成し、中国語、踊りなどの研修を経て中国太倉市の子供たちとの交流を行う。	中国での鳥インフルエンザ感染問題のため中止	E
市立中央図書館	地域社会教育活動総合事業	子どもから大人まで市民の読書活動の推進を図ることを目的に、絵本の読み聞かせや各種講演会、研修会等を行う。また、読書を通じた市民の自己実現の機会を支援するため、絵本の読み聞かせ研修講座等、ボランティアの養成講座を実施するとともに、大学機関等と連携した一般向けの教養講座を開催し、生涯学習に資するとともに図書館の利用促進を図る。	子ども読書活動推進事業として、定例のおはなし会を87回、グリムのおはなし会1回、読み聞かせボランティア交流会1回、親子で楽しむ講座6回、ブックスタート支援事業として、中央図書館では幼児向けおはなし会、わらべうたなど4回、また用瀬、気高図書館においてもそれぞれ6回計画している。ボランティア受け入れ講座、文字・活字文化の日記念講演会や大学等との連携講座も年間計画により実施予定。中央図書館においては、昭和57年5月1日に鳥取市民図書館として開館以来、平成24年5月1日で満30周年を迎えるのを機に、開館30周年記念式典と記念講演会を5月27日に開催する計画。	子ども読書活動推進事業として、ボランティア養成講座を13回、親子で楽しむ講座など11回、ブックスタート支援事業など幼児向けおはなし会14回実施。延べ参加者4,579人（用瀬図書館）おはなし会等25回、ブックスタート支援事業など幼児向けおはなし会6回、講演会等8回実施。延べ参加者515人（気高図書館）子ども向けのおはなし会などを43回、講演会を2回、ブックスタート支援事業など6回開催。延べ参加者528人。また、中央図書館開館30周年記念式典と記念講演会を5月27日に開催したほか、30周年記念誌や30年の歩みのDVDを制作しケーブルテレビで放送した。	B	子どもの読書活動推進に対する認識が高まり、読み聞かせ研修講座などボランティア養成講座への参加希望が多い。ボランティアを養成しながら、地域や学校、公民館と図書館が連携し合っており、それぞれの地域の読書力を高めていき、また、高齢者を中心とした図書館利用も増えており、今後、音読教室など新たな講座に取り組みたい。図書館利用をとおして、心豊かな生活の実現や地域文化の発展、課題解決などを図りたい。（中央図書館）おはなし会、ボランティア養成講座、親子で楽しむ講座等を実施し、また、音読教室9回、文字活字文化記念講演1回開催など。延べ参加者5,177人（用瀬図書館）おはなし会等40回、ブックスタート支援事業など幼児向けおはなし会5回、講演会等6回実施など延べ参加者510人（気高図書館）子ども向けのおはなし会などを38回、講演会を1回、ブックスタート支援事業など6回開催など延べ参加者624人。また、気高図書館開館10周年記念式典と記念講演会を9月28日に開催した。	B	
市立中央図書館	図書購入事業	市民の多様化する資料や情報に対する要求に応え、新鮮で魅力ある蔵書を維持するため、鳥取市立図書館資料収集方針に基づき、3館6室で一体的・効率的な資料整備を図る。	全館で年間20,500冊を整備する計画。年度末では約5,89千冊の蔵書を整備の予定。	全館で年間21,819冊を購入整備した。年度末では約5,93千冊の蔵書となった。	A	全館で年間19,000冊を整備する計画。年度末では約6,05千冊の蔵書となる予定。	全館で年間20,732冊を購入整備した。年度末では約6,14千冊の蔵書となった。	A
河原町地域振興課	田中寒櫻顕彰会	放浪の俳・歌人として名を馳せた田中寒櫻を顕彰するため、遺墨展と語る会などを実施し、地域文化の振興を図る。	田中寒櫻遺墨展と併せて語る会 日時 河原町文化祭に協賛1月下旬 場所 河原町歴史民俗資料館 田中寒櫻の掛け軸、額装などの年間展示（河原町中央公民館1階の展示スペース）と展示会（8月上旬）「寒櫻を置く」の開催 8月上旬 その他随時田中寒櫻顕彰活動を行う	実施活動成果 遺墨展 50名 展示会（常設展示） 石碓めぐり 13名 展覧会 41名	B	田中寒櫻遺墨展と併せて語る会 日時 河原町文化祭に協賛1月下旬 場所 河原町歴史民俗資料館 田中寒櫻の掛け軸、額装などの年間展示（河原町中央公民館1階の展示スペース）と展示会（8月上旬）「寒櫻を置く」の開催 8月上旬 その他随時田中寒櫻顕彰活動を行う	実施活動成果 遺墨展 8名 展示会（常設展示） 展覧会 41名	B
教育委員会 鹿野町分室	基幹公民館事業（歴史講座）	一般を対象として、地域の身近な歴史などを知るため実施する。	歴史・自然・健康講座3回	歴史1回、健康1回、国際交流1回、（自然2回企画2回雨天中止）	A	歴史・自然・健康講座3回	歴史2回、自然1回（企画2回1回雨天中止）、国際交流3回	A
教育委員会 福部町分室	基幹公民館事業費（チャレンジスクール事業）	青少年の健全育成	サツマイモ収穫体験、通学合宿、ナイトウォーク、クリーン大作戦、クリスマス会、おやつ作り体験、世代間交流、ABC教室の開催などの事業を行う。	参加者：サツマイモ収穫体験 延べ27人、ナイトウォーク36人、クリーン大作戦 60人、クリスマス会、おやつ作り体験、世代間交流 24人、ABC教室 延べ768人	B	サツマイモ収穫体験、通学合宿、ナイトウォーク、クリーン大作戦2回、おやつ作り体験、ABC教室の開催などの事業を行う。	参加者数：サツマイモ収穫体験 延べ27名、ナイトウォーク 8名、クリーン大作戦 64名、おやつ作り1.3名、ABC教室 延べ374名、ちゃんぽんシャボン玉を作ろう 1.0名、抹茶でおもてなし 6.4名、世代間交流 2.4名、パン作り 8名	B
教育委員会 福部町分室	福部地域こども教室（チャレンジスクール）	学校週5日制が実施され、子どもたちの週末活動の支援事業として、農業体験や野外活動、創作活動、ボランティア活動などを実施する。	開催場所：福部町中央公民館 講座内容：サツマイモの苗植え・収穫など3回の事業、通学合宿1回・週間、ナイトウォーク、クリーン大作戦2回、ふれあい交流事業、A B C教室	サツマイモの苗植え・収穫など3回の事業 延べ、通学合宿1回・週間、ナイトウォーク、クリーン大作戦2回、ふれあい交流事業、A B C教室	B	開催場所：福部町中央公民館 講座内容：サツマイモの苗植え・収穫など3回の事業、通学合宿1回・週間、ナイトウォーク、クリーン大作戦2回、ふれあい交流事業、A B C教室	サツマイモの苗植え・収穫2回の事業 延べ、ナイトウォーク、クリーン大作戦2回、ふれあい交流事業、A B C教室	B
生涯学習・スポーツ課	ジュニアリーダー養成講座（ジュニアリーダー養成講座及びヤングリーダー育成事業）	青少年を健全でたくましく育てる連帯した地域・基盤を確立し、青少年が自ら積極的に学習や活動に参加し、地域活動・ふれあい活動への参加・参画を促進し、健全育成を図る。	委託先：鳥取市子ども会連合会 小学5年生～中学2年生を対象として、子ども会活動・地域行事に参画できるジュニアリーダーを養成し、ジュニアリーダー養成講座終了者が引き続き活動・研修を行いヤングリーダーへの成長を図る。	ジュニアリーダー参加人数 38人 ヤングリーダー参加人数 12人	A	委託先：鳥取市子ども会連合会 小学5年生～中学2年生を対象として、子ども会活動・地域行事に参画できるジュニアリーダーを養成し、ジュニアリーダー養成講座終了者が引き続き活動・研修を行いヤングリーダーへの成長を図る。	ジュニアリーダー参加人数 43人 ヤングリーダー参加人数 17人	A
生涯学習・スポーツ課	成人式	新成人の門出を祝うとともに、新成人に大人としての自覚と責任を促す。	期日：平成25年1月3日 会場：とりぎん文化会館 梨花ホール 内容：式典、アトラクション 市報等による公募による者と各地区公民館、合併地域からの推薦のあった者で実行委員会を設置し、成人式を企画運営する。	期日：平成25年1月3日 会場：とりぎん文化会館 梨花ホール 内容：式典、アトラクション 市報等による公募による者と各地区公民館、合併地域からの推薦のあった者で実行委員会を設置し、成人式を企画運営する。	A	期日：平成26年1月3日 会場：とりぎん文化会館 梨花ホール 内容：式典、アトラクション 市報等による公募による者と各地区公民館、合併地域からの推薦のあった者で実行委員会を設置し、成人式を企画運営する。	期日：平成26年1月3日（金）14:00～ 場所：とりぎん文化会館 梨花ホール 参加者数：約1,500名	A
生涯学習・スポーツ課	青年団体育成事業（地区青年団補助）	青年活動団体に対し、補助金を交付することで、青年活動の振興と地域の活性化を推進する。	地区の青年団（国府、河原）に運営費を助成する。	運営費補助団体：国府町青年団のみ	C	地区の青年団に運営費を助成する。 予算：青年のイベント助成事業と合わせて240,000円	補助団体：国府町青年団のみ 補助金額：50,000円	C

(3) 「学び直し」や新たな学びへの挑戦ができる機会の充実

担当課	事業名	事業目的	平成24年度事業計画	平成24年度事業実績	達成度	平成25年度事業計画	平成25年度事業実績	達成度
人権推進課 男女共同参画室	男女共同参画啓発講座開催費（経なぬ鳥取講座の開催）	関係機関と連携し、政策・方針決定過程への女性の参画意識を高める講座を開催し、女性の政策・方針決定過程への参画を促進する。	開催場所：男女共同参画センター他 講座内容：いきいき女性塾、女性のためのコミュニケーション力養成セミナー 再就職セミナー等の開催	男女共同参画啓発講座の開催 7講座 19回 参加者数 489人	B	開催場所：男女共同参画センター他 講座内容：いきいき女性塾、女性のためのコミュニケーション力養成セミナー等の開催	男女共同参画啓発講座の開催 6講座 13回 参加者数 386人	C
観光戦略課	鳥取市観光大学	鳥取市観光大学を開設して、観光マイスターを養成し、鳥取市のホスピタリティの向上を図る。	鳥取市観光大学の実施	第8期受講者37名、合格者（観光マイスター）34名。 事業費783,473円（うち市補助金498,000円）	A	鳥取市観光大学コンベンション協会が実施している観光大学事業を支援する。	第9期受講者34名、合格者（観光マイスター）25名。 事業費 788,000円（うち市補助金498,000円）	A
農業振興課	むらづくりシンポジウム開催事業	地域の資源を有効に活用した活性化の方向性を住民が見出し、むらづくりに取り組むために講演とパネルディスカッションからなるシンポジウムを行う。	開催場所：未定 内容：基調講演、パネルディスカッション、啓発展示、展示販売 参加者：450人 鳥取地産地消フェアと合同開催	開催場所：とりぎん文化会館 小ホール 内容：基調講演、パネルディスカッション、加工品等の展示販売 参加者：450人 鳥取地産地消フェアと合同開催	A	H25は事業計画なし（隔年開催）	隔年開催のため、H25年度は未開催のため、事業実績なし	-
生涯学習・スポーツ課	市民大学	社会人を対象とした、専門的な知識や一般的な教養を習得する生涯学習講座を充実させること。	国際理解講座6回 市民健康講座5回 郷土の歴史講座5回 山陰海岸ジオパーク講座5回 社会講座5回 とっとりマンガ学習講座3回	国際理解講座6回、市民健康講座6回、郷土の歴史講座5回、山陰海岸ジオパーク講座5回、社会講座6回、とっとり国際マンガサミット学習講座3回 計30回 延べ参加者数752人	A	山陰海岸ジオパーク講座5回、国際理解講座6回、市民健康講座5回、郷土の歴史講座5回、特別講座3回、社会講座6回	山陰海岸ジオパーク講座5回、国際理解講座6回、市民健康講座5回、郷土の歴史講座5回、とっとり緑化フェア学習講座3回、社会講座6回 計30回 延べ参加者数 726人	A

(4) 高齢者の生きがいづくりをめざした学習の推進

担当課	事業名	事業目的	平成24年度事業計画	平成24年度事業実績	達成度	平成25年度事業計画	平成25年度事業実績	達成度
高齢社会課	趣味の教室	高齢者の仲間づくり、健康づくり、生きがいづくりを図るため、囲碁、将棋、書道など多くの趣味の教室を鳥取市高齢者福祉センター等に設け、年度を通して定期的に活動する。	開催場所：高齢者福祉センター 内容：囲碁、将棋、書道、民謡、手工芸、生け花、謡曲、おどり、日本画、短歌、俳句、表装、詩吟、陶芸	開催場所：高齢者福祉センター 内容：囲碁、将棋、書道、民謡、手工芸、生け花、謡曲、おどり、日本画、短歌、俳句、表装、詩吟、陶芸、木工 参加者数：610名 利用人数：15,542人	A	開催場所：高齢者福祉センター 内容：囲碁、将棋、書道、民謡、手工芸、生け花、謡曲、おどり、日本画、短歌、俳句、表装、詩吟、陶芸	開催場所：高齢者福祉センター 内容：囲碁、将棋、書道、民謡、手工芸、生け花、謡曲、おどり、日本画、短歌、俳句、表装、詩吟、陶芸 参加者数：607人 利用人数：15,854人	A
高齢社会課	老人福祉バス運行	高齢者が広く地域社会と交流を図り、生きがいをもつため、高齢者の団体に対して高齢者福祉バスを運行する。	対象者：概ね10人以上39人以下の60歳以上高齢者の団体 運行時間：午前9時から午後4時（土日、祝日、年末年始除く） 運行範囲：鳥取県内 市社会福祉協議会へ事業委託	対象者：概ね10人以上39人以下の60歳以上高齢者の団体 運行時間：午前9時から午後4時（土日、祝日、年末年始除く） 運行範囲：鳥取県内 市社会福祉協議会へ事業委託	A	対象者：概ね10人以上39人以下の60歳以上高齢者の団体 運行時間：午前9時から午後4時（土日、祝日、年末年始除く） 運行範囲：鳥取県内	対象者：概ね10人以上39人以下の60歳以上高齢者の団体 運行時間：午前9時から午後4時（土日、祝日、年末年始除く） 運行範囲：鳥取県内	A
高齢社会課	老人囲碁・将棋大会	囲碁・将棋を通じて高齢者相互の交流を図り生きがいを高める。	開催場所：高齢者福祉センター 内容：囲碁・将棋大会を通じた高齢者交流	開催場所：高齢者福祉センター 内容：囲碁・将棋大会を通じた高齢者交流 参加者数：141名	A	開催場所：高齢者福祉センター 内容：囲碁・将棋大会を通じた高齢者交流	開催場所：高齢者福祉センター 内容：囲碁・将棋大会を通じた高齢者交流 参加者数：131人	A
協働推進課	交通安全対策費（高齢者対象地域交通安全活動支援事業）	高齢者を対象とした地域交通安全活動を実施する団体を支援し、地域における交通安全運動をより活性化することで、交通安全意識の向上と交通事故発生数の減少を目的とする。	高齢者宅訪問反対材貼付事業支援：随時 地域高齢者講習会開催支援：随時	高齢者宅訪問反対材貼付事業支援：随時 地域高齢者講習会開催支援：随時	B	高齢者宅訪問反対材貼付事業支援：随時 地域高齢者講習会開催支援：随時	高齢者宅訪問反対材貼付事業支援：随時 地域高齢者講習会開催支援：随時	B
生涯学習・スポーツ課	高齢者生きがい促進総合事業（尚徳大学）	高齢者の総合的な学習活動の機会を提供し、生きがいづくりなどをめざした学習を推進する。	社会、書道、絵画、民芸、健康、郷土、彫刻の7つの専門コースを月2回開催。 月1回の合同学習の開催。	講座実施回数 114回 受講生数 557人 延べ参加者数 6,186人	A	社会、書道、絵画、民芸、健康、郷土、彫刻の7つの専門コースを月2回開催。 月1回の合同学習の開催。	講座実施回数 114回 受講生数 612人 延べ参加者数 6,765人	A

(5) 各年代に対応した健康づくり及びスポーツ・レクリエーション活動の支援

担当課	事業名	事業目的	平成24年度事業計画	平成24年度事業実績	達成度	平成25年度事業計画	平成25年度事業実績	達成度
生涯学習・スポーツ課	新春健康マラソン大会開催費(旧山の手マラソン)	年頭(例年1月3日)に、健康マラソンを走ることにより、市民の健康維持とフレッシュを図る。	開催期日:1月3日 開催場所:コカ・コーラウエストスポーツパーク 開催内容:ファミリー(1km)、1.5km、3km、5km	参加人数:0人(天候不順による中止のため)	A	開催期日:1月3日 開催場所:コカ・コーラウエストスポーツパーク 開催内容:ファミリー(1km)、1.5km小学生以上、3km、5km	大会開催 参加人数:578名	A
生涯学習・スポーツ課	スポレク祭開催費	市民誰もが気軽に参加できるニュースポーツ中心のレクリエーション競技を実施し、生涯スポーツの普及を図る。	開催期日:9月23日 開催場所:市民体育館ほか 開催内容:ニュースポーツ等を中心に12種目	大会開催(11種目) 参加者 894人	A	開催期日:9月22日ほか 開催場所:市民体育館ほか 開催内容:ニュースポーツ等を中心に13種目	大会開催(13種目) 参加者 942人	A
生涯学習・スポーツ課	スポーツ教室開催費	鳥取市体育協会に所属する各種目協会などによるスポーツ教室を通じ、スポーツの普及拡大を図る。	各種目協会毎に随時開催	17種目21教室実施 参加者数 31,378名	A	各種目毎に随時開催	17種目21教室実施 参加者数 31,378名	A
生涯学習・スポーツ課	みんなで歩こう会	郷土の名勝・旧跡を訪ねながら、みんなで歩くことにより健康及び体力の増進を図る。	毎月1回、郷土の名勝・旧跡を巡る「歩こう会」を開催(市民団体実施事業)	毎月1回、郷土の名勝・旧跡を巡る「歩こう会」を開催(市民団体実施事業)	B	毎月1回、郷土の名勝・旧跡を巡る「歩こう会」を開催(市民団体実施事業)	毎月1回、郷土の名勝・旧跡を巡る「歩こう会」を開催(市民団体実施事業)	B
生涯学習・スポーツ課	鳥取市武道館 武道教室	文化や伝統を尊重し、礼儀作法を大切に、技術の修得の過程において心身を鍛錬しながら人間形成を図る。	柔道教室、剣道教室、弓道教室を随時開催(指定管理者実施事業)	柔道教室80回、剣道教室80回、弓道教室20回(弓道場を6月末で閉館としたため回数減)開催(指定管理者実施事業)	A	柔道教室、剣道教室を随時開催(指定管理者実施事業)	柔道教室80回、剣道教室80回、弓道教室20回(弓道場を6月末で閉館としたため回数減)開催(指定管理者実施事業)	A
生涯学習・スポーツ課	鳥取市B&G海洋センター事業	こども、社会人、中高年等を対象に、明るく健康に過ごせるようなスポーツ教室を開く。特に、武道、海洋性スポーツを通じて、鳥取の自然や文化を鑑み、こころの	剣道教室、なぎなた教室、ヨット・カヌー教室、テニス教室を随時開催(指定管理者実施事業)	剣道教室73回、なぎなた教室42回、ヨット・カヌー教室5回、テニス教室80回開催(指定管理者実施事業)	A	剣道教室、なぎなた教室、ヨット・カヌー教室、テニス教室を随時開催(指定管理者実施事業)	剣道教室73回、なぎなた教室42回、ヨット・カヌー教室5回、テニス教室80回開催(指定管理者実施事業)	A
生涯学習・スポーツ課	市民体育祭	スポーツ大会への参加を通じ、市民の体力の増進を図るとともに、地域人々、地域間の交流を促進する。	開催期日:4月後半から10月中旬まで 開催場所:市民体育館ほか 開催内容:小学校校区ごとに19種目の競技を行い得点を競い合う	鳥取市の掲げる市民総スポーツ運動の中核となる事業であり、生涯スポーツの推進はもとより、小学校区対抗とすることで、地域の一体感の醸成、他地域との交流の場として寄与している。 参加者数 約23,500名	A	開催期日:4月後半から10月中旬まで 開催場所:市民体育館ほか 開催内容:小学校校区ごとに19種目の競技を行い得点を競い合う	鳥取市の掲げる市民総スポーツ運動の中核となる事業であり、生涯スポーツの推進はもとより、小学校区対抗とすることで、地域の一体感の醸成、他地域との交流の場として寄与している。台風の影響により陸上中止。 参加者数 約16,600名	A
生涯学習・スポーツ課	地区体育祭	スポーツを通して健康づくりや体力の向上を目指すとともに、明るく地域づくりの交流を深める。	運動会、バレーボール、ソフトボール、卓球大会等を各地区で随時実施	運動会、バレーボール、ソフトボール、卓球大会等を各地区で随時実施	B	運動会、バレーボール、ソフトボール、卓球大会等を各地区で随時実施	運動会、バレーボール、ソフトボール、卓球大会等を各地区で随時実施	B
高齢社会課	スポーツ教室	高齢者の仲間づくり、健康づくり、生きがいづくりを図る。	開催場所:鳥取市民体育館ほか 内容:ニュースポーツ講習会を通じて健康の維持・増進	開催場所:鳥取市民体育館ほか 内容:ニュースポーツ講習会を通じて健康の維持・増進 参加者数:1,376人	B	開催場所:鳥取市民体育館ほか 内容:ニュースポーツ講習会を通じて健康の維持・増進	開催場所:鳥取市民体育館ほか 内容:ニュースポーツ講習会を通じて健康の維持・増進 参加者数:1,376人	B
高齢社会課	おとしより大運動会	スポーツを通じて、高齢者相互の親睦とともに生きがいづくりと健康増進を図る。	「おとしより芸能大会」と「おとしより大運動会」を隔年で開催しており、平成24年度は「おとしより芸能大会」を開催する。	「おとしより芸能大会」と「おとしより大運動会」を隔年で開催しており、平成24年度は「おとしより芸能大会」を開催した。	-	「おとしより芸能大会」と「おとしより大運動会」を隔年で開催しており、平成25年度は「おとしより大運動会」を開催する。	開催場所:鳥取市民体育館 参加者数:713人	B
教育委員会 鹿野町分室	地区公民館事業(総合型地域スポーツクラブ育成事業)	地域住民の健康増進と地域のスポーツ環境を整備するため実施。	スポーツ2教室96回	スポーツ2教室96回	A	スポーツ3教室98回	スポーツ3教室98回	A
中央保健センター	市民健康ウォーク	生活習慣病予防のキーポイントの1つである運動習慣を身につけることを目的に、自然に親しみながら手軽にできるウォーク大会を開催する。	開催場所:未定 内容:鳥取市民健康づくり地区推進員の協力により実施。秋頃年回	場所:佐治町 内容:鳥取市民健康づくり地区推進員の協力により、3キロの散策コースと5キロの健脚コースに分けて実施。参加者228人	A	健康づくり地区推進員に限らず、健康づくりのためにウォーキングを各地域の行事として取り入れるところが多くなった。このため、保健センターが担当する市民健康ウォークとしては事業廃止することとなった。	事業廃止	-
中央保健センター	離乳食講習会	離乳食の適切な摂取と望ましい食習慣の定着を図る。	開催場所:さざんか会館並びに、国府・用瀬・気高地区保健センター 講座内容:離乳食の適正な摂取方法等の講話並びに実習、試食等全48回開催	開催場所:さざんか会館並びに、国府・用瀬・気高地区保健センター 講座内容:離乳食の適正な摂取方法等の講話並びに実習、試食、個別相談 全48回開催 675人参加	B	開催場所:さざんか会館、鳥取東健康福祉センター・用瀬・気高地区保健センター 講座内容:離乳食の適正な摂取方法等の講話並びに実演、試食、個別相談等全38回開催	開催場所:さざんか会館、鳥取東健康福祉センター、用瀬地区保健センター、気高地区保健センター 講座内容:離乳食の適正な摂取方法等の講話並びに実演(習)、試食、個別相談 全39回開催 641人参加	B
農業振興課	市民農園設置事業費	市民農園を開設することにより、遊休農地の有効利用、市民の健全なレクリエーション機会の創出及び健康の増進等に資する。	市民農園設置数 7地区 494区画	市民農園設置数 7地区 494区画	A	市民農園設置数 7地区 494区画	市民農園設置数 7地区 494区画	A
教育委員会 用瀬町分室	もちがせ流しびなマラニック大会	市民相互の健康づくり及び親睦、健全なスポーツ活動の振興を図る。	開催日時:平成24年5月20日(日) 受付 8:30- 出発 10:00- 開催場所:流しびなの館周辺 事業内容:3・5・10kmのマラソンコースを年代・性別に分けた11種目とウォーキング2コースの合わせて5コース・13種目で開催。ランナーからゆっくり歩く人まで誰でも気軽に参加できる大会。本年で第25回を迎える。	開催日時:平成24年5月20日(日) 受付 8:30- 出発 10:00-12:30 開催場所:流しびなの館周辺 事業内容:3・5・10kmのマラソンコースを年代・性別に分けた11種目とウォーキング2コースの合わせて5コース・13種目で開催。参加者1409人、大会役員合わせて約1550人の参加者で賑わった。	A	開催日時:平成25年5月19日(日) 受付 8:30- 出発 10:00-12:30予定 開催場所:流しびなの館周辺 事業内容:3・5・10kmのマラソンコースを年代・性別に分けた11種目とウォーキング2コースの合わせて5コース・13種目で開催。ランナーからゆっくり歩く人まで誰でも気軽に参加できる大会。本年で第26回を迎える。	開催日時:平成24年5月20日(日) 受付 8:30- 出発 10:00-12:30 開催場所:流しびなの館周辺 事業内容:3・5・10kmのマラソンコースを年代・性別に分けた11種目とウォーキング2コースの合わせて5コース・13種目で開催。参加者1501人、大会役員合わせて約1,650人の参加者で賑わった。	A
教育委員会 福部町分室	鳥取砂丘らっきょう花マラソン開催	らっきょうマラソン大会を通して、地場産物の振興とあわせ、観光農業を含めた地域の振興を図る。 らっきょうマラソン大会を通して、観光農業を含めた地域の振興を図る。10キロ、6キロ、3キロのコースを自分の健康にあわせて赤紫の花咲くらっきょう園の中を走る。	開催日:平成24年11月4日(日) 開催場所:鳥取市福祉センター スタート:10:00から	参加者数 1,212人	B	開催日:平成25年10月27日(日) 開催場所:鳥取砂丘アンス広場 スタート:10:00から	参加者数 1,295人	B

(6) 世代間交流や地域間交流の活性化を図る取組

担当課	事業名	事業目的	平成24年度事業計画	平成24年度事業実績	達成度	平成25年度事業計画	平成25年度事業実績	達成度
さじアストロパーク	さじアストロパーク3大まつり	星・月・雪をテーマとして開催し、多くの皆さまにさじアストロパークにお越しいただき、地域住民と一緒に星・月・雪に親しみ、楽しく遊ぶ。	星まつり(4月末の土曜日) 月まつり(中秋の名月付近の土曜日) 雪まつり(2月上旬の日曜日)	星まつり 開催日 平成24年4月28日(土) 参加者数 205人 月まつり 開催日 平成24年9月29日(土) 参加者数 374人 雪まつり 開催日 平成25年2月3日(日) 参加者数 200人	A	星まつり 開催日 平成25年7月27日(土) 月まつり 開催日 平成25年9月21日(土) 雪まつり 開催日 平成26年2月2日(日)	星まつり 開催日 平成25年7月27日(土) 参加者数 171人 月まつり 開催日 平成25年9月21日(土) 参加者数 467人 雪まつり 開催日 平成26年2月2日(日) 参加者数 520人	AA
高齢社会課	お年寄り地域ぐるみの世代間交流	地域内の老人クラブ・子供会組織・障がい者等が互いに交流をすることによって、地域コミュニティの構築を図る。	開催場所:42地区 内容:地域による様々な催し等 参加者数:4,125人	開催場所:27地区 内容:地域による様々な催し等 参加者数:4,125人	C	開催場所:41地区 内容:地域による様々な催し等 参加者:3,944人	開催場所:27地区 内容:地域による様々な催し等 参加者:3,944人	C
教育委員会 鹿野町分室	地区公民館事業(津和野町交流事業)	鹿野町時代からの姉妹都市である津和野町と親睦を図るため、相互訪問を実施する。	津和野町よりまちづくり団体を招待し、お互いの研修と親睦を図る。	鹿野町から津和野町へスポーツ団体交流1回	A	津和野町よりまちづくり団体を招待し、お互いの研修を親睦を図る。	津和野町から鹿野町へまちづくり団体を招待1回	A
観光戦略課	岩国祭り派遣事業/姫路お城まつり派遣事業	本市の郷土芸能「しゃんしゃん傘踊り」を派遣し、本市の観光宣伝及び姉妹都市岩国市、姫路市との交流を深める。(岩国市派遣事業は隔年で事業実施)	岩国まつり、姫路お城まつりで行われるパレードにしゃんしゃん傘踊り連を派遣	岩国まつり、姫路お城まつりで行われるパレードにしゃんしゃん傘踊り連を派遣	A	姫路お城まつりで行われるパレードにしゃんしゃん傘踊り連を派遣	姫路お城まつりで行われるパレードにしゃんしゃん傘踊り連を派遣	A
農業振興課	農作業体験等交流促進事業	市民が農作業や加工品づくり等の体験を通じて農業・農村とふれあう交流事業を支援することにより、農村地域の活性化を図る。	実施団体:4団体 内容:田植え、大豆の播種・収穫等の農業体験、つるし柿作り等の加工体験	実施団体:3団体 内容:田植え・収穫等の農業体験、農産物加工体験、荒廃農地に菜の花を植え、菜の花油を使ってお茶会・消費者との交流を図った。	B	実施団体:4団体 内容:田植え・収穫等の農業体験、そば打ち体験等の加工体験	実施団体:2団体 内容:田植え・収穫等の農業体験、そば打ち体験等の加工体験	D
教育委員会 福部町分室	むらづくり運動推進事業	福部町の活性化を図る 環境美化活動の推進 青少年の健全育成を図る	あいさつ運動の設置(毎月1日～一週間)、花いっぱい運動「コンクール」(5月・9月) 町内一斉清掃(2回)、むらづくり推進大会(2月)	毎月1日～あいさつ運動ののぼり旗設置 花いっぱい運動コンクール実施(参加 21地域・4団体) 町内一斉清掃 2回、むらづくり推進大会(参加者180人)	A	あいさつ運動の設置(毎月1日～一週間)、花いっぱい運動「コンクール」(5月・9月) 町内一斉清掃(2回)、福部町まちづくり推進大会(2月)	毎月1日～あいさつ運動ののぼり旗設置 花いっぱい運動コンクール実施(参加 21地域・3団体) 町内一斉清掃 2回、福部町まちづくり推進大会(参加者180人)	A
生涯学習・スポーツ課	地区公民館事業(子どもと大人のふれあい事業)	地域で子どもたちを育てる環境の整備を図ることにより、週末における子どもたちのボランティア活動・体験活動の機会を充実・支援する。	地区公民館において子どもと大人のふれあい事業の開催	61地区公民館 実施回数 937回 延べ参加者数 40,404人	A	地区公民館において子どもと大人のふれあい事業の開催	61地区公民館 実施回数 879回 延べ参加者数 41,046人	A

(7) その他(上記項目に該当しない事業)

担当課	事業名	事業目的	平成24年度事業計画	平成24年度事業実績	達成度	平成25年度事業計画	平成25年度事業実績	達成度
生涯学習・スポーツ課	地区公民館事業(特色ある公民館活動事業)	地域の特性を踏まえて、特性を活かしながら、公民館独自の発想で事業を企画・実施する。	地区公民館において特色ある公民館活動事業の開催	62地区公民館(分館1館含む) 実施回数 750回 延べ参加者数 29,390人	A	地区公民館において特色ある公民館活動事業の開催	62地区公民館(分館1館含む) 実施回数 496回 延べ参加者数 22,606人	A
鳥取砂丘・ジオパーク推進課	山陰海岸ジオパーク出前講座・現地学習会事業	山陰海岸ジオパークを題材とした自然環境、歴史・文化、産業、生活様式などの地域資源を活用して、体験・学習の場づくりを図る。	各地区公民館の要望に沿ったテーマやルートコースの提案を行い、あわせて講師または現地ガイドを派遣し、公民館活動を支援する。	出前講座・校外学習(小中学校):11校 ジオパークセンター、湖山池情報プラザでの体験学習受入れ(小中学校):49校 出前講座・現地研修(公民館、民間企業等):6団体 ジオパークセンター、湖山池情報プラザでの体験学習受入れ(公民館、民間企業等):21団体	B	各地区公民館の要望に沿ったテーマやルートコースの提案を行い、あわせて講師または現地ガイドを派遣し、公民館活動を支援する。	出前講座・校外学習(小中学校):6校 ジオパークセンター、湖山池情報プラザでの体験学習受入れ(小中学校):38校 出前講座・現地研修(公民館、民間企業等):6団体 ジオパークセンター、湖山池情報プラザでの体験学習受入れ(公民館、民間企業等):12団体	B

2 社会的課題に関する学習機会の充実

(1) 共生社会の実現をめざした人権教育と平和に関する学習の推進

担当課	事業名	事業目的	平成24年度事業計画	平成24年度事業実績	達成度	平成25年度事業計画	平成25年度事業実績	達成度
人権推進課 男女共同参画室	男女共同参画啓発講座開催費 (輝なんせ鳥取講座の開催) 「再掲」	輝なんせ鳥取において、関係機関と連携しながら、啓発講座を開催することにより、男女平等意識を高めるとともに、性別による固定的役割分担意識の是正を図る。また、DV防止セミナー開催することにより、女性に対するあらゆる暴力の発生を防ぐための意識啓発を図る。	開催場所：男女共同参画センター他 講座内容：男女共同参画基礎講座、DV防止セミナー等の開催	男女共同参画啓発講座の開催 7講座 19回 参加者数 489人	B	開催場所：男女共同参画センター他 講座内容：男女共同参画基礎講座、DV防止セミナー等の開催	男女共同参画啓発講座の開催 6講座 13回 参加者数 386人	C
人権推進課	研究会開催事業 (人権尊重社会を実現する鳥取市民集会等)	平和問題をはじめとするあらゆる人権課題の解決をめざして研修を深め、実践と交流の輪を広げることを目指して市民集会を開催する。本市民集会は、毎年2,000人近くの参加が見込まれ、あらゆる人権課題の解決に向けた取組みが発表されており、本市の人権啓発・教育の柱として、重要な役割を担っている。また、新市域での人権問題に関わる集会等も実施し、市全体での人権啓発・教育に取り組む。	市民集会は、午前(全体会(講演等)、午後(分科会(事例研究・パネルディスカッション等)を行い、あらゆる人権課題の解決に向けた研究討議を実施する。総合支所で開催する集会等も広く市民に参加を呼びかけ、講演会や討論会を実施する。 ・国府町 人権尊重のまちづくり国府町市民集会、女性集会 ・福部町 人権・同和問題福部町研究会 ・河原町 河原町人権講演会 ・用瀬町 あらゆる差別をなくする用瀬町市民集会 ・佐治町 人権のまちづくり佐治町市民集会 ・気高町 鳥取市気高町文化祭 ・鹿野町 人権教育に取り組む町民集会 ・青谷町 人にやさしいまちづくり大会 など	人権尊重社会を実現する市民集会是、H24.9.25(1000人参加)午前(全体会、午後(事例研究・パネルディスカッション)を通して、あらゆる人権課題の解決に向けた研究討議を実施した。総合支所では、講演会や討論会を実施した。 ・国府町 人権尊重のまちづくり国府町市民集会 H24.11.23 80人参加 ・福部町 人権・同和問題福部町研究会 H24.11.23 80人参加 ・河原町 河原町人権講演会 H24.12.2 91人参加 ・用瀬町 用瀬町あらゆる差別をなくする町民集会 H25.3.2 114人参加 ・佐治町 人権のまちづくり佐治町民集会 H24.12.8 40人参加 ・気高町 鳥取市気高町文化祭 H24.11.24 82人参加 ・鹿野町 人権教育に取り組む町民集会 H24.12.8 160人参加 ・青谷町 人にやさしいまちづくり大会 など H24.12.2 82人参加	A	市民集会是、午前(全体会(講演等)、午後(分科会(事例研究・パネルディスカッション)等)を行い、あらゆる人権課題の解決に向けた研究討議を実施する。総合支所で開催する集会等も広く市民に参加を呼びかけ、講演会や討論会を実施する。 ・国府町 人権尊重のまちづくり国府町市民集会、女性集会 ・福部町 人権・同和問題福部町研究会 ・河原町 河原町人権講演会 ・用瀬町 あらゆる差別をなくする町民集会 ・佐治町 人権のまちづくり佐治町民集会 ・気高町 鳥取市気高町文化祭 ・鹿野町 人権教育に取り組む町民集会 ・青谷町 人にやさしいまちづくり大会 など	人権尊重社会を実現する市民集会是、H25.7.23(1,100人参加)午前(全体会、午後(事例研究・パネルディスカッション)という構成で、あらゆる人権課題の解決に向けた研究討議を実施した。総合支所では、講演会や町民集会を実施した。 ・国府町 人権尊重のまちづくり国府町市民集会(H25.12.7) 80人参加 ・福部町 人権啓発研究会(H25.7.6) 126人参加 ・河原町 人権講演会(H25.12.8) 72人参加 ・用瀬町 あらゆる差別をなくする町民集会(H26.3.2) 143人参加 ・佐治町 人権のまちづくり佐治町民集会(H25.12.1) 61人参加 ・気高町 人権のまちづくり講演会(H25.12.7) 40人参加 ・鹿野町 人権教育に取り組む町民集会(H25.11.23) 80人参加 ・青谷町 人にやさしいまちづくり大会(H25.12.1) 89人参加	A
人権推進課	鳥取市人権教育協議会補助金 (各種団体等を対象とした人権啓発)	鳥取市人権教育協議会は、社会教育団体、企業、行政関係団体などが加入し、各種の啓発活動を実施している。この鳥取市人権教育協議会の運営に要する経費を補助することにより、さまざまな人権問題解決の取り組みを推進する。	鳥取市人権教育協議会(事務局：人権推進課)の主な事業計画 ・人権尊重社会を実現する鳥取市民集会の企画運営 ・各支部(社会教育・企業・行政関係)における研修会等の開催 ・全国集会への派遣 ・市人権教育推進員の発行 ・啓発教材の収集、提供	・H24.9.25第39回「人権尊重を実現する市民集会開催 1,000名参加 ・市人権教育推進員」発行 全戸配布 ・各支部(社会教育・企業・行政関係)における研修会等の開催 ・社会教育部会、企業部会、行政関係部会で研修会延16回開催 ・各種全国集会等への派遣 6集会延3,096人	A	鳥取市人権教育協議会(事務局：人権推進課)の主な事業計画 ・人権尊重社会を実現する鳥取市民集会の企画運営 ・各支部(社会教育・企業・行政関係)における研修会等の開催 ・全国集会への派遣 ・市人権教育推進員の発行 ・啓発教材の収集、提供	・各地区同推協等活動助成 補助金9,320千円 ・推進員全体研修会(H25.7.5～6(計3回) 延169人参加) ・各ブロックごと(10ブロック)の推進員研修会[出前講座](全10回延190人参加) ・各地区から推薦された4名の推進員を対象とした研修会を実施し、人材育成を図った。 ・ブロックごと(10ブロック)の研修会(全体研・推進員研・会長研)を実施した。(延26回) ・全国集会・研究会等への派遣した。(全国集会 4集会へ延8人、市、県研究会等へ延505人派遣)	A
人権推進課	社会人権教育推進事業	地域に根ざした人権教育を推進するため、住民と直結した推進体制の充実を図る。具体的には、人権啓発の指導者養成を目的とした研修会・講座の開催、また、全国規模の各種研修会への派遣を行い、人権教育の推進に生かすことを目的とする。	・地区同推協等会長研修会(年1回開催) 地区同推協等の会長を対象とした研修会を実施し、地域のリーダーを育成する。 ・推進員全体研修会(年2回開催) 各地区から推薦された4名の推進員を対象とした研修会を実施し、人材育成を図る。 ・推進員情報交換会(年1回開催) それぞれの地域の取り組みや推進上の悩みについての情報交換を行う。 ・市人権教育推進員の派遣 各地区同推協等主催で行われる小地域懇談会等の実施をサポートする。 ・全国集会への派遣	・地区同推協等会長研修会(H24.6.21 49人参加) 地区同推協等の会長を対象とした研修会を実施し、地域のリーダーを育成した。 ・推進員全体研修会(H24.6.30 131人参加 H24.11.17 117人参加) 各地区から推薦された4名の推進員を対象とした研修会を実施し、人材育成を図った。 ・推進員情報交換会(H24.7.20～21 延68人参加) それぞれの地域の取り組みや推進上の悩みについての情報交換を行った。 ・市人権教育推進員の派遣(配備人数16名 派遣回数357回) 各地区同推協等主催で行われる小地域懇談会等の実施をサポートした。 ・全国集会への派遣した。(4集会へ延11人派遣)	A	・地区同推協等会長研修会(年1回開催) 地区同推協等の会長を対象とした研修会を実施し、地域のリーダーを育成した。 ・推進員全体研修会(年1回開催) 各地区から推薦された4名の推進員を対象とした研修会を実施し、人材育成を図る。 ・市人権教育推進員の派遣 各地区同推協等主催で行われる小地域懇談会等の実施をサポートする。 ・全国集会への派遣	・地区同推協等会長研修会(H25.6.20 44人参加) 地区同推協等の会長を対象とした研修会を実施し、地域のリーダーを育成した。 ・推進員全体研修会(H25.7.5～6(計3回) 延169人参加) 各地区から推薦された4名の推進員を対象とした研修会を実施し、人材育成を図った。 ・市人権教育推進員の派遣(配備人数13名 派遣回数304回) 各地区同推協等主催で行われる小地域懇談会等の実施をサポートした。 ・全国集会への派遣した。(4集会へ延12人派遣)	A
人権推進課	市人権啓発推進協議会連合会補助金 (地域における人権啓発の推進)	鳥取市地区人権啓発推進協議会連合会は52地区同推協等が加盟している団体で、あらゆる人権課題の解決に向けて、地域に根ざした人権教育をさらに推進している。連合会の活動に対して補助することにより、それぞれの地区同推協等における、小地域懇談会を主とした諸活動を充実させる。	・各地区同推協等活動助成 補助金9,320千円 ・推進員全体研修会(H24.6.30 131人参加 H24.11.17 117人参加) 各地区から推薦された4名の推進員を対象とした研修会を実施し、人材育成を図る。 ・推進員情報交換会(H24.7.20～21 延68人参加) それぞれの地域の取り組みや推進上の悩みについての情報交換を行った。 ・ブロックごと(10ブロック)の研修会(全体研・推進員研・会長研)を実施した。(延30回) ・全国集会・研究会等への派遣(全国集会 4集会へ延8人、市、県研究会等へ延510人派遣)	・各地区同推協等活動助成 補助金9,320千円 ・推進員全体研修会(H24.6.30 131人参加 H24.11.17 117人参加) 各地区から推薦された4名の推進員を対象とした研修会を実施し、人材育成を図る。 ・推進員情報交換会(H24.7.20～21 延68人参加) それぞれの地域の取り組みや推進上の悩みについての情報交換を行った。 ・ブロックごと(10ブロック)の研修会(全体研・推進員研・会長研)を実施した。(延30回) ・全国集会・研究会等への派遣(全国集会 4集会へ延8人、市、県研究会等へ延510人派遣)	A	・各地区同推協等活動助成 補助金9,320千円 ・推進員全体研修会(H25.7.5～6(計3回) 延169人参加) ・各ブロックごと(10ブロック)の推進員研修会[出前講座](全10回延190人参加) 各地区から推薦された4名の推進員を対象とした研修会を実施し、人材育成を図った。 ・ブロックごと(10ブロック)の研修会(全体研・推進員研・会長研)を実施した。(延26回) ・全国集会・研究会等への派遣した。(全国集会 4集会へ延8人、市、県研究会等へ延505人派遣)	A	
総務課	非核平和都市宣言推進事業	戦争の悲惨さと核兵器の危険性を伝えるための写真展の開催等を通じて、非核平和都市宣言の意義を訴える活動を行い、住民への平和思想の普及及び平和への願いを一層強固なものとする。	○非核平和講演会 被爆体験者による講演会の開催 ○非核平和展 原爆写真パネルの展示、折鶴の展示(市内小学校児童作成)、平和啓発物の配布、折鶴コーナーの設置など ○黙とう実施の依頼 原爆犠牲者慰霊のための黙とう依頼 保育園、小学校等に平和啓発図書を贈呈 ○非核平和図書の贈呈 保育園、小学校等に平和啓発図書を贈呈 ○平和の鐘プロジェクト(原爆投下時刻に鳴鐘)参加依頼 など	○非核平和展 原爆写真パネルの展示、折鶴の展示(市内小学校児童作成)、平和啓発物の配布、折鶴コーナーの設置など ○黙とう実施の依頼 原爆犠牲者慰霊のための黙とう依頼 ○非核平和図書の贈呈 保育園、小学校等に平和啓発図書を贈呈 ○平和の鐘プロジェクト(原爆投下時刻に鳴鐘)参加依頼 など	A	○非核平和講演会 被爆体験者による講演会の開催 ○非核平和展 原爆写真パネルの展示、折鶴の展示(市内小学校児童作成)、平和啓発物の配布、折鶴コーナーの設置など ○黙とう実施の依頼 原爆犠牲者慰霊のための黙とう依頼 ○非核平和図書の贈呈 保育園、小学校等に平和啓発図書を贈呈 ○平和の鐘プロジェクト(原爆投下時刻に鳴鐘)参加依頼 など	○非核平和講演会 被爆体験者による講演会の開催 ○非核平和展 原爆写真パネルの展示、折鶴の展示(市内小学校児童作成)、平和啓発物の配布など ○黙とう実施の依頼 原爆犠牲者慰霊のための黙とう依頼 ○非核平和図書の贈呈 保育園、小学校等に平和啓発図書を贈呈 ○平和の鐘プロジェクト(原爆投下時刻に鳴鐘)参加依頼 など	A
生涯学習・スポーツ課	地区公民館事業(人権啓発推進事業)	各地区公民館で、人権教育の推進と人権問題について正しい知識を深める研修会等を開催する。	地区公民館において人権啓発推進事業の開催	62地区公民館(分館1館含む) 実施回数 511回 延べ参加者数 13,849人	A	地区公民館において人権啓発推進事業の開催	61地区公民館(分館1館含む) 実施回数 194回 延べ参加者数 7,368人	A

(2) 男女共同参画社会に関する学習の推進

担当課	事業名	事業目的	平成24年度事業計画	平成24年度事業実績	達成度	平成25年度事業計画	平成25年度事業実績	達成度
人権推進課 男女共同参画室	男女共同参画啓発講座開催費 (輝なんせ鳥取講座の開催) 「再掲」	輝なんせ鳥取において、関係機関と連携しながら、啓発講座を開催することにより、男女平等意識を高めるとともに、性別による固定的役割分担意識の是正を図る。 女性を対象に、法律や制度によって守られている権利 啓発・情報コーナーを充実することにより、市民に対して幅広く男女共同参画に関する意識啓発を図る。	開催場所：男女共同参画センター他 内容：講演・展示等 DV防止セミナー 女性のためのコミュニケーション力養成セミナー、再就職セミナー等の開催 男女共同参画センターに図書・情報コーナーを設置し、男女共同参画に関する図書・ビデオの収集、貸出を行う。	男女共同参画啓発講座の開催 7講座 19回 参加者数 489人	B	開催場所：男女共同参画センター他 内容：講演・展示等 DV防止セミナー 女性のためのコミュニケーション力養成セミナー等の開催	男女共同参画啓発講座の開催 6講座 13回 参加者数 386人	C
人権推進課 男女共同参画室	男女共同参画啓発事業費 (図書・ビデオの収集・貸出)	男女共同参画活動団体の企画・運営による女と男とのハーモニーフェスタの開催を通じ、各団体・グループの連携を深めるとともに、広く市民の男女平等意識の高揚を図る。	開催場所：とりぎん文化会館 内容：講演・展示等 開催日：平成24年9月30日(日)	貸出実績 図書 91人 175冊 ビデオ 2人 4本 購入実績 図書41冊	B	開催場所：国府町中央公民館 内容：講演・講演会・展示等 開催日：平成25年10月5日(土)	貸出実績 図書 103人 216冊 ビデオ 14人 27本 購入実績 図書41冊	B
人権推進課 男女共同参画室	女と男とのハーモニーフェスタ事業費	男女共同参画活動団体の企画・運営による女と男とのハーモニーフェスタの開催を通じ、各団体・グループの連携を深めるとともに、広く市民の男女平等意識の高揚を図る。	開催場所：とりぎん文化会館 内容：講演・展示等 開催日：平成24年9月30日(日)	会場：とりぎん文化会館 内容：展示15団体、行政相談、そば打ち体験等 司劇 演目：こんな介護、あんな介護⇒日々の暮らしの中で 講演会 演題：私は決してあきらめない〜仕事も家庭も〜 講師：佐々木常夫さんと瀬東レ経営研究所特別顧問 実績：参加者数 約400人 実行委員会参画団体 20団体	B	開催場所：国府町中央公民館 内容：講演・講演会・展示等 開催日：平成25年10月5日(土)	会場：展示11団体、行政相談、そば打ち体験等 司劇 演目：赤ずきんちゃん⇒悪徳商法への対処= 講演会 演題：宇宙主夫、妻と娘と夢を追い求めて 講師：山崎大地さん<(有)国際宇宙サービズ代表> 実績：参加者数 約300人 実行委員会参画団体 16団体	B
中央保健センター	両親学級(パパママ学級)	妊娠中の新米パパママを対象にこれから夫婦で子育てをしていくという心構えを持ってもらうための教室	開催場所：さざんか会館 5階 内容：年3回(子育て講話、栄養の話、妊婦の疑似体験、パパママの交流)	開催場所：さざんか会館 5階 内容：年3回 開催(子育て講話、栄養の話、妊婦の疑似体験、パパママの交流) 参加者：201人(101組)	B	計画なし	計画なし	-
生涯学習・スポーツ課	地区公民館事業(人権啓発推進事業)(再掲)	各地区公民館で、人権教育の推進と人権問題について正しい知識を深める研修会等を開催する。	地区公民館において人権啓発推進事業の開催	62地区公民館(分館1館含む) 実施回数 611回 延べ参加者数 13,849人	A	地区公民館において人権啓発推進事業の開催	61地区公民館(分館1館含む) 実施回数 194回 延べ参加者数 7,368人	A

(3) 防災、安全、消費生活等の生活に関する学習の推進

担当課	事業名	事業目的	平成24年度事業計画	平成24年度事業実績	達成度	平成25年度事業計画	平成25年度事業実績	達成度
高齢社会課	各種相談事業	市民からの心配ごと相談や、弁護士・司法書士等による無料専門相談を実施する。	法律相談 さざんか会館12回/年、各総合福祉センター計12回/年 司法書士相談 さざんか会館12回/年、各総合福祉センター計3回/年 心配ごと相談 さざんか会館36回/年、各総合福祉センター計96回/年	法律相談 22回実施 司法書士相談 5回実施 心配ごと相談 144回実施 〇一般相談 100回実施 延相談件数 308件	B	法律相談 さざんか会館12回/年、各総合福祉センター計12回/年 司法書士相談 さざんか会館12回/年、各総合福祉センター計3回/年 心配ごと相談 さざんか会館36回/年、各総合福祉センター計96回/年	法律相談 16回実施 司法書士相談 9回実施 心配ごと相談 144回実施 〇一般相談 100回実施 延相談件数 217件	B
危機管理課	鳥取市防災リーダー養成研修	市民の防災意識の高揚、自主防災組織育成など地域防災力の強化を図るため、地区公民館の管轄する地域を単位として、防災指導員、防災リーダーを設置する。	開催場所：調整中 研修内容：1日4講座、3日間研修による全12講座防災士教本を基による研修 開催日：7月29日、8月19日、9月2日(受講者 103人) 防災指導員の設置：34/61人(リーダー 197人)	開催場所：鳥取環境大学 研修内容：1日4講座、3日間研修による全12講座防災士教本を基による研修 開催日：7月29日、8月19日、9月2日(受講者 103人) 防災指導員の設置：34/61人(リーダー 197人)	B	開催場所：鳥取環境大学 研修内容：1日4講座、3日間研修による全12講座防災士教本を基による研修 開催日：7月21日、8月18日、9月1日	開催場所：鳥取環境大学 研修内容：1日4講座、3日間研修による全12講座防災士教本を基による研修 開催日：7月21日、8月18日、9月1日(受講者 226人) 防災指導員の設置：33/61人(リーダー 241人)	B
農業振興課	地域米消費拡大対策事業費(米料理教室)	小学生に米料理の実習を通じて、我が国の食事情及び伝統的な主食である米の大切さを理解してもらうことで、若年層の米離れを防ぎ、米の消費拡大を図る。	小学生に米料理の実習を通じて、我が国の食事情及び伝統的な主食である米の大切さを理解してもらうことで、若年層の米離れを防ぎ、米の消費拡大を図る。	米づくり学童体験農園実施校のうち、希望のあった学校の小学校高学年を対象に米を中心とした調理実習を行う。平成24年度実施計画 28回 平成24年度事業実績 26回	A	米づくり学童体験農園実施校のうち、希望のあった学校の小学校高学年を対象に米を中心とした調理実習を行う。平成25年度実施計画 28回 平成24年度事業実績 26回	米づくり学童体験農園実施校のうち、希望のあった学校の小学校高学年を対象に米を中心とした調理実習を行った。平成24年度事業実績 26回	A
市民総合相談課	消費生活対策費(消費者啓発出前講座)	市民の消費生活の安全及び向上を図ることを目的とした消費者啓発出前講座	開催場所：会場は申込み団体が確保 講座内容：最近の相談事例の紹介や悪質商法の手口とその対策の説明など 開催回数：年間15回程度	開催場所：稲葉山地区公民館ほか 講座内容：最近の相談事例の紹介や悪質商法の手口とその対策の説明など 開催回数：35回(延べ参加人数986人)	AA	開催場所：会場は申込み団体が確保 講座内容：最近の相談事例の紹介や悪質商法の手口とその対策の説明など 開催回数：38回(延べ参加人数1891人)	開催場所：円通寺老人憩いの家ほか 講座内容：最近の相談事例の紹介や悪質商法の手口とその対策の説明など 開催回数：38回(延べ参加人数1891人)	AA

(4) 福祉、健康に関する学習の推進

担当課	事業名	事業目的	平成24年度事業計画	平成24年度事業実績	達成度	平成25年度事業計画	平成25年度事業実績	達成度
人権推進課 男女共同参画室	男女共同参画啓発講座開催費 (輝なんせ鳥取講座の開催) 「再掲」	医療機関等と連携し、男女の健康づくりや性と生殖に関する健康と権利に関する講座を開催することにより、リプロダクティブ・ヘルス/ライオン意識の高揚を図る。	開催場所：男女共同参画センター他 内容：講演・展示等 DV防止セミナー 女性のためのコミュニケーション力養成セミナー、再就職セミナー等の開催 男女共同参画センターに図書・情報コーナーを設置し、男女共同参画に関する図書・ビデオの収集、貸出を行う。	開催日時場所：H24.5.20 鳥取市男女共同参画センター 13人参加 講座内容：わくわく男性塾「チャレンジ!! 減塩食」 講師：鳥取赤十字病院 栄養係長 管理栄養士 井上 真穂さん	B	開催場所：男女共同参画センター他 内容：講演・展示等 DV防止セミナー 女性のためのコミュニケーション力養成セミナー等の開催	開催日時場所：H26.3.2 鳥取市湖南地区公民館 15人参加 講座内容：いきいき生活塾「笑って元氣! 楽しい笑いヨガ」 講師：「笑う会」鳥取アフターヨガクラブ 米原宏美さん	B
高齢社会課	社会福祉大会	社会福祉活動の功労者の表彰及び記念講演を開催し、市民の社会福祉活動への意識を高める。	開催場所：鳥取市民会館 開催時期：平成24年11月末 内容：社会福祉活動功労者の表彰、著名人による記念講演	開催場所：鳥取市民会館 開催期日：平成24年11月27日 内容：社会福祉活動功労者の表彰・感謝状贈呈、記念講演 ESPERANZA「明日が今日より幸せであるためにできること」 参加者人数：480人	C	開催場所：鳥取市民会館 開催期日：平成25年11月末 内容：社会福祉活動功労者の表彰、著名人による記念講演	開催場所：鳥取市民会館 開催期日：平成25年11月28日 内容：社会福祉活動功労者の表彰・感謝・顕彰状贈呈、記念講演 仲島 正教「あーよかったな あなたがいて〜つながりと感動を合言葉に〜」 参加者人数：900人	A
中央保健センター	健康教育	広く健康に関する知識を啓発し、害たきりや壮年期死亡を減少して元気で楽しく暮らせるまちを目指す。	場所：各保健センター、地区公民館など 内容：運動、心の健康、歯、食生活や疾病予防について、医師、栄養士、健康運動指導士、保健師などが講演や学習会を行う。	一般健康教育(成人・高齢者) 回数：500回 延人員：8,167人 内容：医師、保健師、栄養士、健康運動指導士等による生活習慣病の予防や介護予防のための講話や実践 心の健康教育 回数：8回 延人員：373人 内容：医師、保健師等による心の健康に関する講話、ゲートキーパー研修 歯科健康教育 回数：30回 延人員：676人 内容：歯科医師、歯科衛生士等による市民や施設職員へ、口腔と全身疾患の関係・健口体操等の口腔機能向上のための講話や実践	B	場所：各保健センター、地区公民館など 内容：運動、心の健康、歯、食生活や疾病予防について、医師、栄養士、健康運動指導士、保健師などが講演や学習会を行う。	一般健康教育(成人・高齢者) 回数：427回 延人員：9,136人 内容：医師、保健師、栄養士、健康運動指導士等による生活習慣病の予防や介護予防のための講話や実践 心の健康教育 回数：13回 延人員：462人 内容：医師、保健師等による心の健康に関する講話、ゲートキーパー研修 歯科健康教育 回数：27回 延人員：765人 内容：歯科医師、歯科衛生士等による市民や施設職員へ、口腔と全身疾患の関係・健口体操等の口腔機能向上のための講話や実践	B
中央保健センター	病態別教室(糖尿病)	疾病に対する理解を深め病気の進行を少しでも遅くしたり、またはより良い健康状態を維持することを目的として、糖尿病予防教室の開催等を行う。	場所：各保健センター 内容：健診結果で、糖尿病の疑いがある方に、糖尿病に関する講演、運動、食生活などについて研修を行う。	場所：各保健センター 内容：健診結果で糖尿病の疑いのある人を対象に、糖尿病予防教室を12回延225人に実施した。内容は糖尿病に関する講演、食生活、運動などで、参加者は検査結果の維持改善がみられた。	B	場所：各保健センター 内容：健診結果で糖尿病の疑いがある方に、糖尿病に関する講演、運動、食生活などについて研修を行う。	場所：各保健センター 対象：健診結果で糖尿病予備群の人、またその家族 特定保健指導対象者を除く 回数：11回 参加人員：延101人 内容：医師、保健師等による講話(健診結果から自分の健康状態を知る、糖尿病について) 栄養士による講話(食生活について) 健康運動指導士による講話、実践 グループワーク、目標設定 参加者の健診データ、生活改善については追跡中。健診データの維持、改善が見られ、生活改善も各自の目標に沿って取り組んでいる人も多い。継続するのが難しいとの声あり、フォローアップ教室、手紙、訪問、電話等で継続支援をしている。	B
中央保健センター	初歩からの栄養セミナー H25-事業名変更「たべものからだの基礎講座」	栄養に関する正しい知識の普及により、生活習慣病を予防し健康増進につなげる。	開催場所：さざんか会館 講座内容：3回シリーズで実施 栄養素の基礎知識 栄養素の身体の中での働き 栄養素とバランス	開催場所：さざんか会館 講座内容：3回シリーズを年2回実施 栄養素の基礎知識 栄養素の身体の中での働き 栄養素とバランスのよい 食事 計25人参加	B	開催場所：さざんか会館 講座内容：3回シリーズを年1回実施 栄養素の基礎知識 栄養素の身体の中での働き 栄養素とバランスのよい食事 14人参加	開催場所：さざんか会館 講座内容：3回シリーズを年1回実施 栄養素の基礎知識 栄養素の身体の中での働き 栄養素とバランスのよい食事 14人参加	B

(5) 環境、リサイクル、ごみ問題に関する学習の推進

担当課	事業名	事業目的	平成24年度事業計画	平成24年度事業実績	達成度	平成25年度事業計画	平成25年度事業実績	達成度
水道局	千代川市民一斉清掃	本市水道の水源である千代川の汚染を防止するとともに、市民の水質保全に対する意識の向上を図り、もって安全かつ良質な水道水の供給を確保する。	事業内容：水道水源(鳥取・国府地域の上水道の水源)上流の清掃 清掃場所：千代川倉田スポーツ広場及びその周辺(河川敷含む) 実施時期：毎年全国規模で行われる水道週間(6/1〜6/7)に合わせて実施 参加人数：300人	6月3日(日)実施。実施回数は1年1回。 参加人数：290人 ごみ収集量：2.5㎡ 収集物：大型ゴミ(タイヤ、木材、自動車の座席、荷車など)	AA	事業内容：水道水源(鳥取・国府地域の上水道の水源)上流の清掃 清掃場所：千代川倉田スポーツ広場及びその周辺(河川敷含む) 実施時期：毎年全国規模で行われる水道週間(6/1〜6/7)に合わせて実施 参加人数：300人	6月2日(日)実施。実施回数は1年1回。 参加人数：280人 ごみ収集量：2.5㎡ 収集物：廃プラスチック、紙、木くず、金属くず	AA
教育委員会 福部町分室	各種団体負担金(むらづくり運動事業費、むらづくり大会補助金)	住民による活気があり住みよい地域づくりを促進する。	地域を花いっぱいにして運動、納涼祭、あいさつ運動、むらづくり推進大会など、地域活性化事業を行う。	花いっぱい運動 地区参加、むらづくり推進大会開催、推進大会など、地域活性化事業を行う。	B	地域を花いっぱいにして運動、納涼祭、あいさつ運動、むらづくり推進大会など、地域活性化事業を行う。	花いっぱい運動 地区参加、むらづくり推進大会開催、推進大会など、地域活性化事業を行う。	B

協働推進課	鳥取市市民運動推進協議会補助金 (鳥取地域一斉清掃)	まちを美しく自らの生活環境を清潔にする自主的な美化運動を推進し、豊かであるおいのある美しいまちづくりの実現をめざす。	春:5/20(日)予備日5/27(日) 秋:10/21(日)予備日10/28(日)	鳥取地域を中心とした一斉清掃の実施 春:5/20実施 秋:10/21実施	A	春:5/19(日)予備日5/26(日) 秋:10/20(日)予備日10/27(日)	鳥取地域を中心とした一斉清掃の実施 春:5/19実施 秋:10/20実施	A
協働推進課	鳥取市市民運動推進協議会補助金 (鳥取砂丘一斉清掃)	鳥取の観光のシンボルである鳥取砂丘をいつまでも美しく後世に残し、全国の観光客に喜んでもらうため、ボランティアを募集し、砂丘の一斉清掃を実施する。	春:4/8(日)予備日なし 秋:未定	83団体、4,000人参加 3.85tのごみを収集 77団体、3,500人参加 2.38tのごみを収集	A	春:4/14(日)予備日4/21(日) 秋:未定	84団体、3,700人参加 3.75tのごみを収集 75団体、3,500人参加 2.27tのごみを収集	A

(6) その他(上記項目に該当しない事業)

担当課	事業名	事業目的	平成24年度事業計画	平成24年度事業実績	達成度	平成25年度事業計画	平成25年度事業実績	達成度

3 だれでも学べる多様な学習形態や情報提供の充実

(1) 生涯学習事業の情報提供及び学習相談への適切な対応

担当課	事業名	事業目的	平成24年度事業計画	平成24年度事業実績	達成度	平成25年度事業計画	平成25年度事業実績	達成度
協働推進課	地区公民館運営費(公民館報)	地区公民館が各活動・事業の情報を提供するため公民館報を発行する。	各地区公民館で作成、発行。	各地区公民館で公民館報を作成し、発行	A	各地区公民館で作成、発行	各地区公民館で公民館報を作成し、発行	A
広報室	市報発刊配布	生涯学習に関するさまざまな情報を「とっとり市報」でお知らせする。	毎月1回発行のとっとり市報により、生涯学習に関するさまざまな情報をイラスト等を活用して伝えるとともに、市報以外の広報媒体を活用して事業の模様を伝えるなど、広報・啓発活動の推進を図る。	生涯学習に関する各種講座、講演会などの開催案内を市報に掲載するとともに、ケーブルテレビなどで事業の模様を放送した。	A	毎月1回発行のとっとり市報により、生涯学習に関するさまざまな情報をイラスト等を活用して伝えるとともに、市報以外の広報媒体を活用して事業の模様を伝えるなど、広報・啓発活動の推進を図る。	生涯学習に関する各種講座、講演会などの開催案内を市報に掲載するとともに、ケーブルテレビなどで事業の模様を放送した。	A

(2) 障がいのある人がその状態に応じて学習活動ができる機会の充実

担当課	事業名	事業目的	平成24年度事業計画	平成24年度事業実績	達成度	平成25年度事業計画	平成25年度事業実績	達成度
生涯学習・スポーツ課	ろうあ成人学級	社会人を対象とした、専門的な知識や技術をの習得や更新を図るリカレント教育を促進するとともに、大学等が行っている公開講座等の充実を構成します。	社会動向に適応した講義の開催 しやんしやん祭りへの参加 社会見学 調理実習 IT講座の開催	延べ参加者数426人	A	社会動向に適応した講義の開催 しやんしやん祭りへの参加 社会見学 調理実習 人権学習	延べ参加者数431人	A

(3) 国際化に対応する学習の推進

担当課	事業名	事業目的	平成24年度事業計画	平成24年度事業実績	達成度	平成25年度事業計画	平成25年度事業実績	達成度
国際交流プラザ	市民国際理解推進事業	在住する日本人と外国人が気軽に交流できる機会をとおして、住民の国際意識の向上と地域の国際化の推進を図る。	①外国語講座(ハングル、中国語、ドイツ語、ジュニア英会話) ②交流イベント(料理教室、茶道教室、世界の音楽祭、国際交流パーティー、卓球大会)	参加者数実績 ①外国語講座【各10回】(ハングル24人、中国語12人、ドイツ語25人、ジュニア英会話55人) ②交流イベント(料理教室【4回】44人、世界の音楽祭92人、国際交流パーティー116人、卓球大会18人)	B	①外国語講座【各10回開催】(ハングル、中国語、ドイツ語、ジュニア英会話) ②交流イベント(料理教室【4回】、茶道教室、世界の音楽祭、国際交流パーティー、卓球大会)	①外国語講座【各10回開催】(参加人数149人) ②交流イベント(参加人数255人)	B
青谷町地域振興課	日・中・韓高校生国際シンポジウム開催事業	青谷地域の国際化推進と、青谷高校生をはじめとする青少年の国際理解を通じた人材育成を図る。	開催場所:青谷高等学校 9月に中国・韓国・韓国の訪問団高校生を招聘しシンポジウムを開催	9月27日、「マンガでつながる日中韓」をサブテーマにシンポジウムを開催。韓国居昌中央高等学校22名来日。中国健雄職業技術学院は来日出来なかったため、意見発表による参加。	B	開催場所:青谷高等学校 9月に中国・韓国の訪問団高校生を招聘し「21世紀に生きるアジアの一人として」をテーマにシンポジウムを開催	9月26日、音楽は私たちの共通語をサブテーマにシンポジウムを開催。韓国居昌中央高等学校20名来日。中国健雄職業技術学院は来日出来なかったため、意見発表による参加。	B
観光戦略課	おもてなし研修会開催事業【国際観光】	鳥取市の国際観光を推進するうえで重要な鳥取市側の国際観光客の受入れ環境整備について、ソフト面の整備を行い、外国人観光客の皆様に心地よく過ごしていただく。	国際観光おもてなし講座の開催等。	出前講座 年20回 研修会 年1回	A	出前講座を年20回、研修会を年1回開催する。	出前講座 年20回 研修会 年2回	AA

(4) 情報通信技術を活用した学習の推進

担当課	事業名	事業目的	平成24年度事業計画	平成24年度事業実績	達成度	平成25年度事業計画	平成25年度事業実績	達成度
生涯学習・スポーツ課	生涯学習放送活用事業	IT社会を迎え、ITの便益を最大限に活用することで、市民の福祉の向上や利便性の向上を図ることで活力ある地域社会作りを進める。	市民大学・尚徳大学講座におけるメディア活用	尚徳大学第5回合同学習「笑顔のある毎日へ〜今日から取りこむ認知症予防〜」 ケーブルテレビによる放送 鳥取市インターネット放送局への登録	A	市民大学・尚徳大学講座におけるメディア活用	市民大学社会講座「鳥取の起こりうる災害」 ケーブルテレビによる放送 鳥取市インターネット放送局へ登録	A

(5) 情報リテラシー教育の推進

担当課	事業名	事業目的	平成24年度事業計画	平成24年度事業実績	達成度	平成25年度事業計画	平成25年度事業実績	達成度

(6) その他(上記項目に該当しない事業)

担当課	事業名	事業目的	平成24年度事業計画	平成24年度事業実績	達成度	平成25年度事業計画	平成25年度事業実績	達成度

4 学習した成果を活かす仕組みづくりと人材育成

(1) 各種展示、発表会の開催

担当課	事業名	事業目的	平成24年度事業計画	平成24年度事業実績	達成度	平成25年度事業計画	平成25年度事業実績	達成度
高齢社会課	高齢者作品展	高齢者の仲間づくり、健康づくり、生きがいづくりを図るため、年に一度、高齢者作品展を開催し、自発的な学習意欲を醸成する。	開催場所:福祉文化会館 内容:日本画、洋画、短歌、俳句、生け花、手工芸、写真、木工品、竹細工・陶芸、書道、表装、その他	開催場所:福祉文化会館 内容:日本画、短歌、俳句、生け花、手工芸、陶芸、書道、表装、その他 出品作品:205点	A	開催場所:福祉文化会館 内容:日本画、短歌、俳句、生け花、手工芸、陶芸、書道、表装、その他	開催場所:福祉文化会館 内容:日本画、短歌、俳句、生け花、手工芸、陶芸、書道、表装、その他 参加者数:226人、5団体	A
高齢社会課	おとしより芸能大会	市内一円から集まった高齢者のグループが歌や踊りを披露し、高齢者の仲間づくり、健康づくり、生きがいづくりを推進する。(鳥取地域の「おとしより大運動会」と隔年で開催)	開催場所:鳥取市文化ホール 内容:日ごろの活動の披露	開催場所:鳥取市文化ホール 内容:日ごろの活動の披露 参加者数:約400人	B	「おとしより芸能大会」と「おとしより大運動会」を隔年で開催しており、平成25年度は「おとしより大運動会」を開催する。	「おとしより芸能大会」と「おとしより大運動会」を隔年で開催しており、平成25年度は「おとしより大運動会」を開催する。	-
児童家庭課	保育園児童文化祭事業	子どもたちがあそびを通して豊かな体験や友達との輪を広げる。	開催場所:県民文化会館 事業内容:年長児によるステージ演技、保育士によるふれあい遊び等	開催日:11月4日(日) 開催場所:とりぎん文化会館梨花ホール 参加園:鳥取市公私立47園 内容:年長児のステージ発表他 参加者:5歳児の児童約1000人とその家族他 その他:児童文化祭30周年記念講演開催	A	開催場所:県民文化会館 事業内容:年長児によるステージ演技、保育士によるふれあい遊び等	開催日:10月27日(日) 開催場所:とりぎん文化会館梨花ホール 参加園:鳥取市公私立47園 内容:年長児のステージ発表他 参加者:5歳児の児童約1000人とその家族他	A
文化芸術推進課	新市域文化協会事業支援	佐治町、国府町を除く文化協会の活動の支援を通して鳥取市域以外の文化事業の推進を支援する。	鳥取市文化芸術事業に関する補助金交付要綱に基づき、新市域の文化団体(連合体)の組織化のため、研修事業の実施、各種展示会、発表会等開催、会報の発行などの事業を展開する連合体の組織化活動を支援する。交付団体:福部、河原、用瀬、気高、鹿野、青谷の6団体	福部町文化協会(9団体) 河原町文化協会(43団体) 用瀬町文化団体連絡協議会(21団体) 気高町文化協会(22団体) 鹿野町文化団体連絡協議会(27団体) 青谷町文化協会(23団体)	A	鳥取市文化芸術事業に関する補助金交付要綱に基づき、新市域の文化団体(連合体)の組織化のため、研修事業の実施、各種展示会、発表会等開催、会報の発行などの事業を展開する連合体の組織化活動を支援する。交付団体:福部、河原、用瀬、気高、鹿野、青谷の6団体	福部町文化協会(9団体) 河原町文化協会(43団体) 用瀬町文化団体連絡協議会(21団体) 気高町文化協会(21団体) 鹿野町文化団体連絡協議会(27団体) 青谷町文化協会(21団体)	A
教育委員会 福部町分室	公民館祭開催費(教委福部町分室)	園児から一般の作品を一堂に展示公開し、広く住民に活動を知ってもらう。	公民館まつりの中で、園児・児童・生徒・一般の作品展示、芸能発表などを行う。	園児・児童・生徒・一般の作品を展示 文化協会会員による芸能発表 団体参加12団体	B	公民館まつりの中で、園児・児童・生徒・一般の作品展示、講演会などを行う。	園児・児童・生徒・一般の作品を展示 講演会 参加者 160人	B
協働推進課	公民館祭開催費(鳥取市公民館まつり)	市内61地区公民館を拠点として活動している市民が、丹精込めて制作した作品の数々や、練習を重ねた様々な分野の芸能などの1年間の成果を発表する場として開催し、公民館活動の活性化と生き生きとした地域づくりの推進を図ることを目的とする。	開催日:11月中旬の金・日曜日開催予定 開催場所:鳥取市文化センター、文化ホール 事業内容:作品展示会、芸能発表会	実施日:平成24年11月23日~25日 場所:鳥取市文化センター、文化ホール 事業内容:作品展示会、芸能発表会等 参加者数:1,388人	A	開催日:11月16日(土)、17日(日)開催予定 開催場所:鳥取市文化センター、文化ホール 事業内容:作品展示会、芸能発表会	実施日:平成25年11月16日~17日 場所:鳥取市文化センター、文化ホール 事業内容:作品展示会、芸能発表会等 参加者数:1,456人	A

協働推進課	公民館祭・地区文化祭	各地区公民館の活動・事業である公民館祭・地区文化祭を開催し、地域の文化活動とコミュニティの推進を図る。	各地区公民館で実施	各地区公民館単位で公民館祭・地区文化祭を実施	A	各地区公民館で実施	各地区公民館単位で公民館祭・地区文化祭を実施	A
教育委員会 河原町分室	第35回河原町文化祭	文化祭を通じて、河原地域の住民が創り出した音楽芸術・芸術文化活動を発表し豊かで潤いのある文化の育みを共有する。さらに、住民相互のふれあいと交流を深め地域文化の向上を図る。	開催期日：平成24年10月26・27・28日 開催場所：河原町中央公民館他 実施内容：作品展示、音楽芸能発表会、バザー、お茶席、寒椿道整展	作品展示：876点(591人) 芸能発表：18団体(281人) 来場者数：約2,000人	A	開催期日：平成25年10月25・26・27日 開催場所：河原町中央公民館他 実施内容：作品展示、音楽芸能発表会、バザー、お茶席、寒椿道整展	作品展示：857点(701人) 芸能発表：18団体(243人) 来場者数：約1,900人(期間中、台風27号接近による荒天あり)	A
中央保健センター	鳥取市民健康ひろば	一人ひとりが元気で楽しく暮らせるまちを目指して策定した「とっとり市民元気プラン2011」の推進することを目的とする	11/17(土)開催予定。健康相談等の各種コーナー、健康づくり講演会等	日 時：平成24年11月17日(土)11:00-16:00 場 所：鳥取市民会館 内 容：健康相談等の各種コーナー、しゃんしゃん体操実演、心の健康づくり講演会、講演ライブ等 参加数：350人	B	日 時：平成25年11月23日(土)12:30-16:00 場 所：鳥取市民会館 内 容：健康相談等の各種コーナー、健康づくり講演会等	日 時：平成26年11月23日(土)12:30-16:00 場 所：鳥取市民会館 内 容：健康相談等の各種コーナー、しゃんしゃん体操実演、食生活改善講演会、 参加数：600人	B
農業振興課	ふるさとの味祭り事業費(自然のめぐみ感謝祭)	生産者と消費者の交流を促進し、本市の農林水産物に対する消費者の理解を深め、地産地消を推進して農林漁業者の所得向上を図る。	開催場所：JA鳥取いなば本店駐車場 内容：鳥取産の伝統料理「イモコン鍋」を軸に本市で収穫された農林水産物、加工品、手づくり料理の販売等の収穫祭をJAと共同開催する。	開催場所：JA鳥取いなば本店駐車場 内容：鳥取産の伝統料理「イモコン鍋」を軸に本市で収穫された農林水産物、加工品、手づくり料理の販売等の収穫祭をJAと共同開催した。 来場者 約8,700人(2日間)	B	開催場所：JA鳥取いなば本店駐車場 内容：鳥取産の伝統料理「イモコン鍋」を軸に本市で収穫された農林水産物、加工品、手づくり料理の販売等の収穫祭をJAと共同開催する。	開催場所：JA鳥取いなば本店駐車場 内容：鳥取産の伝統料理「イモコン鍋」を軸に本市で収穫された農林水産物、加工品、手づくり料理の販売等の収穫祭をJAと共同開催した。 来場者 約7,600人(2日間)11/23	B
教育委員会 用瀬町分室	用瀬町ふれあいまつり	日ごろの生進学習の発表の場とするとともに、学習情報、生活情報の発信の場として広く市民に提供し、市民一人ひとりの学習意欲を高め、学習活動への参加を促進することで、生進学習の一層の振興を図る。	用瀬町における一年間の生進学習の成果を発表するイベントを開催。農業部門のまつりについては、収穫時期の関係により、開催日を分けてパート2として実施。パート1 H24.10.27(土)・10.28(日)、パート2 H24.11.17(土)・11.18(日)	パート 開催日：10/27-28 体育センター・町民会館・千代南中 参加者：1,500人 展示実績：1,476点(個人6人・46団体) 催し等：ステージ発表5団体・催し13件・バザー7団体 パート 開催日：11/17-18 JA鳥取いなば用瀬支店周辺 参加者：600人	A	用瀬町における一年間の生進学習の成果を発表するイベントを開催。農業部門のまつりについては、収穫時期の関係により、開催日を分けてパート2として実施。 パート1 H25.10.19(土)・10.20(日) パート2 H25.11.16(土)・11.17(日)	パート 開催日：10/27-28 体育センター・町民会館・千代南中 参加者：1,500人 展示実績：1,473点(個人6人・49団体) 催し等：ステージ発表5団体・催し13件・バザー7団体 パート 開催日：11/17-18 JA鳥取いなば用瀬支店周辺 参加者：600人	A
教育委員会 気高町分室	鳥取市気高町文化祭	郷土文化の発展と文化水準の向上に資するため、作品展示、芸能発表会を開催することにより、市民の文化に関する意識の高揚を図る。	開催日：平成24年10月20、21日 開催場所：気高町中央公民館他 事業内容：作品展示、音楽芸能発表、体験コーナー、移動図書館等	10月20・21日に気高町中央公民館、気高町体育館、気高町総合福祉センター、 気高図書館等で作品展示、音楽芸能発表、体験コーナー、移動図書館他を実施した。 実施回数 1回 参加者数 2,000人	A	開催日：平成25年10月19日、20日 開催場所：気高町中央公民館他 事業内容：作品展示、音楽芸能発表、体験コーナー、移動図書館等	10月19,20日に気高町中央公民館、気高町体育館、気高町総合福祉センター、 気高図書館等で作品展示、音楽芸能発表、体験コーナー、移動図書館他を実施した。 実施回数 1回 参加者数 2,000人	A

(2) ボランティアの育成及び活動の活性化

担当課	事業名	事業目的	平成24年度事業計画	平成24年度事業実績	達成度	平成25年度事業計画	平成25年度事業実績	達成度
高齢社会課	ボランティアバス運行	市民が社会奉仕活動やその活動に関する研修を行う場合、その利便を供するため、ボランティアバスを運行する。	対象者：市民または市内に事務所などを有する団体(10名以上) 運行時間：午前9時から午後4時(年末年始除く) 運行範囲：鳥取市内 市民福祉協議会へ事業委託	利用件数：130件 利用人数：1,682人	A	対象者：市民または市内に事務所などを有する団体(10名以上) 運行時間：午前9時から午後4時(年末年始除く) 運行範囲：鳥取市内 市民福祉協議会へ事業委託	利用件数：125件 利用人数：1,428人	A
青谷町地域振興課	あおやようこそまつり事業	伝統工芸品「因州和紙」をはじめ、青谷上寺地蔵尊など青谷地域の資源や魅力を外内に発信するとともに、まちの活性化を図り、住民の一体感を醸成する。	10月下旬に開催。ようこそ書道コンクールをはじめ、書道パフォーマンス、ようこそバザー、ようこそキャラリ、ようこそステージなど住民を挙げて多彩な催しを行う。	10月27日(土)・28日(日)に、「因州和紙」をPRするため、ようこそ書道コンクールをはじめ、書道パフォーマンス、和紙工芸作品展示、ようこそバザー、ようこそキャラリ、ようこそステージなど住民を挙げて多彩な催しを開催。来場者数5000人。	A	10月下旬に開催。ようこそ書道コンクールをはじめ、書道パフォーマンス、ようこそバザー、ようこそキャラリ、ようこそステージなど住民主体となって計画し実行する。	10月26日(土)、27日(日)に開催する予定でしたが、台風の影響によりようこそまつりは中止となり、ようこそ書道コンクールのみの実施。	C
教育委員会 気高町分室	気高スカロップ杯中学生バレーボール選手権大会	中学生に広くバレーボール実践の機会を与え、技術の向上とスポーツマン精神の高揚をほかり、心身ともに健康な中学生を育成することを目的とする。	中学生に広くバレーボール実践の機会を与える有意義な大会である。試合のみならず、中学生同士の交流の場ともなっており、また他県からの参加者からも多く、地域活性化に大きく貢献している。今後も継続し、さらに充実した大会を目指したい。	開催日：平成25年3月30日(土)、31日(日) 開催場所：気高町農業者トレーニングセンター・浜村小学校体育館 実施結果：1グループ3チームでリーグ戦を行い、各グループの1,2,3位 チーム同士で順位決定戦をした。参加人数 約400人	A	中学生に広くバレーボール実践の機会を与える有意義な大会である。試合のみならず、中学生同士の交流の場ともなっており、また他県からの参加者からも多く、地域活性化に大きく貢献している。今後も継続し、さらに充実した大会を目指したい。	開催日：平成26年3月22日(土)、23日(日) 開催場所：気高町農業者トレーニングセンター・浜村小学校体育館 競技方法：1グループ3チームでリーグ戦を行い、各グループの1,2,3位 チーム同士で順位決定戦をした。参加人数 約400人	A
観光戦略課	観光ボランティアガイド事業	観光ガイドを養成して、観光客に鳥取市の魅力をPRし、おもてなしの心による観光振興を図る。	観光ボランティアガイド団体の活動支援(ガイド活動、まちめぐりガイドマップの作成、観光ガイドの養成)	鳥取城跡お堀端ガイド詰所「きなんせえ家」の設置(設置期間 H24.4.1-H24.12.2、H25.3.20-H25.3.31) 観光ガイド養成講座(実施回数 3回、受講者数 8人)	B	観光ボランティアガイド団体の活動支援(ガイド活動、まちめぐりガイドマップの作成、観光ガイドの養成)	鳥取城跡お堀端ガイド詰所「きなんせえ家」の設置(設置期間 H25.4.1-H25.11.30、H26.3.20-H26.3.31) 観光ガイド養成講座(実施回数 2回、受講者数 10人)	B
観光戦略課	民間登録サポーター運営支援事業【国際観光】	国際観光客サポートセンターの開設に伴い、鳥取市内の観光地や交通機関の通訳ガイド等をボランティアで行う国際民間サポーターの登録拡充と活動支援を行う。	国際観光客民間登録サポーター運営支援、国際観光客民間登録サポーター登録拡充等	学習会 月1回 視察 年2回 定例会 月3回	A	新人オリエンテーション 学習会 年12回 先遣地視察 年2回 定例会 月3回程度	新人オリエンテーション 学習会 年12回 先遣地視察 年2回 定例会 月3回程度 認定試験 認定式	A

(3) 人材登録制度の充実

担当課	事業名	事業目的	平成24年度事業計画	平成24年度事業実績	達成度	平成25年度事業計画	平成25年度事業実績	達成度
人権推進課 男女共同参画室	人材バンク登録者及び男女共同参画アドバイザ養成費(女性人材バンク)	女性リーダーの養成と政策・方針決定過程への女性の積極的な参画を促進し、女性と男性とが社会的対等な構成員として活躍できる男女共同参画社会を目指す。	研修への派遣、審議会委員等への推薦	研修への派遣、審議会委員等への推薦なし	E	審議会委員等への推薦	研修への派遣、審議会委員等への推薦なし	E
観光戦略課	国際観光客サポートセンターの開設に伴い、鳥取市内の観光地や交通機関の通訳ガイド等をボランティアで行う国際民間サポーターの登録拡充と活動支援を行う。	国際観光客サポートセンターの開設に伴い、鳥取市内の観光地や交通機関の通訳ガイド等をボランティアで行う国際民間サポーターの登録拡充と活動支援を行う。	国際観光客民間登録サポーター運営支援、国際観光客民間登録サポーター登録拡充等	学習会 月1回 視察 年2回 定例会 月3回	A	新人オリエンテーション 学習会 年12回 先遣地視察 年2回 定例会 月3回程度	新人オリエンテーション 学習会 年12回 先遣地視察 年2回 定例会 月3回程度 認定試験 認定式	A
生涯学習・スポーツ課	高齢者生きがい促進総合事業(高齢者人材活用事業)	優れた知識、技能を有する高齢者を募り、講師あるいは助言者として、各地域で開催される講演会等に参加・派遣を行う。	派遣予定回数15回	派遣回数 2回 講座参加者数 165人	D	派遣予定回数15回	派遣回数 4回 講座参加者数 218人	D

(4) その他(上記項目に該当しない事業)

担当課	事業名	事業目的	平成24年度事業計画	平成24年度事業実績	達成度	平成25年度事業計画	平成25年度事業実績	達成度
教育委員会 河原町分室	河原地域市民スポーツの日	市民の健康増進及び生涯スポーツの普及拡大を願い、子どもから高齢者までがスポーツに楽しむ日として定着を図る。	グラウンドゴルフ大会・ウォーキング大会 開催期日：平成24年6月16日(土) 開催場所：鳥取市河原町総合運動場他	グラウンドゴルフ大会 開催期日：平成24年6月16日(土) 開催場所：鳥取市河原町総合運動場他 参加者数：153人	B	グラウンドゴルフ大会 開催期日：平成25年6月15日(土) 開催場所：鳥取市河原町総合運動場他	グラウンドゴルフ大会 開催期日：平成25年6月15日(土) 開催場所：鳥取市河原町総合運動場他 参加者数：175人	B

5 地域、家庭、学校、行政等の連携による地域社会の教育力向上と家庭教育の強化

(1) 学校内外における子どもの安全確保に取り組む地域ボランティアの育成

担当課	事業名	事業目的	平成24年度事業計画	平成24年度事業実績	達成度	平成25年度事業計画	平成25年度事業実績	達成度
生涯学習・スポーツ課	青年団体育成事業(青少年育成鳥取市市民会補助)	青少年問題の解決を図るため	地域における青少年の非行防止や環境浄化等を推進し、青少年のための明るいまちづくりを実現するための活動を行う青少年育成鳥取市市民会に対し、補助金を交付する。	補助金交付先：各地区協議会 39地区 明るいまちづくりモデル地区：2地区 松保、鹿野	A	補助金交付予定：各地区協議会 39地区 明るいまちづくりモデル地区：2地区	補助金交付先：各地区協議会 39地区 明るいまちづくりモデル地区：2地区 鹿野、面影	A
学校教育課	学校安全推進事業	児童・生徒が安心して学校生活を送ることができるように、地域住民の協力を得て学校内外における子ども達の安全確保を図る。	全小学校区に「学校安全推進組織」を設置。学校安全ボランティアを登録し、「登校時の校門等での立ち番及び声かけ」「校内の巡回」等の活動を行う。学校安全ボランティア研修会の実施。	全小学校区に設置した学校安全推進組織に委託し事業を実施。 ・学校安全ボランティアとして延べ3,759人の市民が参加。 ・「登校時の立ち番や声かけ」「つきそいで下校」「通学路の巡回・点検」「校内での見守り活動」など、地域をあげて子供たちの安全を確保する取組みを推進した。	A	全小学校区に「学校安全推進組織」を設置し、学校安全ボランティアの協力をと、「登校時の校門等での立ち番及び声かけ」「校内の巡回」等の活動を行う。また、学校安全ボランティアに対する研修会を実施する。	全小学校区に設置した学校安全推進組織に委託し事業を実施。 ・学校安全ボランティアとして延べ3,873人の市民が参加。 ・「登校時の交通安全指導や声かけ」「つきそいで下校」「通学路の巡回・点検」「校内での見守り活動」「校内パトロール」など、地域をあげて子供たちの安全を確保する取組みを推進した。	A

(2) PTAの組織強化と活動の充実

担当課	事業名	事業目的	平成24年度事業計画	平成24年度事業実績	達成度	平成25年度事業計画	平成25年度事業実績	達成度
生涯学習・スポーツ課	PTA育成事業	PTA活動の指導者を養成するため小・中学校PTA連合会と連携して、研修会を開催する。	研修会の開催 小・中学校PTA活動功労者へ感謝状を贈呈する。	感謝状贈呈 小学校PTA連合会 19人 中学校PTA連合会 17人	A	感謝状贈呈 小学校PTA連合会 25人 中学校PTA連合会 25人	感謝状贈呈 小学校PTA連合会 27人 中学校PTA連合会 13人	B

(3) 地域が抱える課題解決に向けた大学など高等教育機関との連携講座の開催

担当課	事業名	事業目的	平成24年度事業計画	平成24年度事業実績	達成度	平成25年度事業計画	平成25年度事業実績	達成度

(4) 地域特性を相互に理解し合い、学び合う地域間交流事業の推進

担当課	事業名	事業目的	平成24年度事業計画	平成24年度事業実績	達成度	平成25年度事業計画	平成25年度事業実績	達成度

(5) 学校、地域における子育てに関する学習の推進及び情報の提供

担当課	事業名	事業目的	平成24年度事業計画	平成24年度事業実績	達成度	平成25年度事業計画	平成25年度事業実績	達成度
学校教育課	モラルやマナー、ルールを大切にす風土(人)づくり事業	家庭・地域・学校が相互に連携しながら青少年がモラル・マナーやルールを守らなければならないような雰囲気をつくり、人として守らなければならない規範意識や道徳観を涵養することを目的とする。	モラル向上パンフレット・チラシ・ポスターの配布、鳥取市モラル・マナー・ルール強調週間を設定し、全市一斉の啓発キャンペーンを試行。また、中学校区単位で組織した「草の根活動推進委員会」に委託し、挨拶運動や清掃活動、立て看板の設置、研修会の開催等に取り組む。	・モラル向上の啓発用リーフレット・ポスター等の配布。 ・モラルやマナーを大切にす地域の自主的な啓発活動として「草の根活動推進事業」を11団体に委託し実施。挨拶運動、親子地域清掃活動、モラル等に関する研修会を開催。 ・実施期間：H24.7.1～H25.3.31	A	モラル向上啓発用のパンフレット・チラシ・ポスターを配布する。また、中学校区に組織した「草の根活動推進委員会」に委託し、挨拶運動や清掃活動、立て看板の設置、研修会の開催等に取り組む。	・モラル向上の啓発用リーフレット・ポスター等の配布。 ・モラルやマナーを大切にす地域の自主的な啓発活動として「草の根活動推進事業」を11団体に委託し実施。挨拶運動、親子地域清掃活動、モラル等に関する研修会を開催。	A
学校教育課	学力向上推進事業(トリーティアン事業)	学校・家庭・地域の三者が協働して児童生徒の学力向上を支える生活習慣づくりを行い、学習習慣の定着を図る。	各中学校区に組織したトリーティアン推進委員会に委託し、講演会や研究会、リーフレットづくり、アンケートなど地域全体での取り組みを実施する。	・全中学校区で実施 ・トリーティアン推進委員会に委託し、家庭・地域・学校が協働して、「学びの習慣化」「学習意欲の向上」につながる取り組みを実施。 ・実施学校：33小学校、16中学校 ・支援者数：140人 ・実施回数：延べ2,654回の補充学習を実施	A	各中学校区に組織したトリーティアン推進委員会に委託し、学びの習慣化につながる取組や地域の教育力向上のための基盤整備など地域全体での取り組みを推進する。	・全中学校区で実施 ・トリーティアン推進委員会に委託し、家庭・地域・学校が協働して、「学びの習慣化」「学習意欲の向上」につながる取り組みを実施。 ・実施学校：35小学校、14中学校 ・支援者数：168人 ・実施回数：延べ2,683回の補充学習を実施	A
学校教育課	学力向上推進事業(基礎学力定着支援事業)	小中学校の児童生徒を対象に、学校と地域の基礎学力定着支援者が連携し、放課後及び長期休業を利用して学習活動を実施し、基礎学力の定着を図る。	全小中学校に基礎学力定着支援者を年間50回活用できる予算を配分し、放課後及び長期休業を利用して学習活動を実施する。	・実施学校：33小学校、16中学校 ・支援者数：140人 ・実施回数：延べ2,654回の補充学習を実施	B	全小中学校に基礎学力定着支援者を年間50回活用できる予算を配分し、放課後及び長期休業を利用して学習活動を実施する。	・実施学校：35小学校、14中学校 ・支援者数：168人 ・実施回数：延べ2,683回の補充学習を実施	B
学校教育課	学校支援ふるさと人材活用事業	小中学校での教育活動支援者として地域の人材から学ぶ機会を設けることにより、郷土鳥取に対する愛情や誇りを育む。	地域の人材を教育活動支援者として活用し、全小中学校の全学級で各2回の活動を行う。	市内在住の人材を小中学校の教育活動支援者として活用 ・実施学校：35小学校 ・実施開催回数：延べ728回	B	地域の人材を小中学校の教育活動支援者として活用し、全小中学校の全学級で各2回の活動を行う。	市内在住の人材を小中学校の教育活動支援者として活用 ・実施学校：39小学校 ・実施開催回数：延べ782回	B
学校教育課	地域で育む学校支援ボランティア事業	小中学校に地域ボランティアを配置し、生活支援や学習支援、環境整備などの支援活動を行い、学校と地域が協働し児童生徒へのきめ細やかな対応の充実に安心安全な学校生活を実現する。	小中学校23校にコーディネーターを配置し、地域ボランティアを活用した学習支援・環境整備等の活動を実施する。	・実施学校：小学校14校、中学校6校 ・コーディネーター：人配置 ・参加ボランティア数：延べ16,294人	B	小中学校にコーディネーターを配置し、地域ボランティアを活用した学習支援・環境整備、昼下校の見守り等の活動を実施する。	・実施学校：小学校22校、中学校6校 ・コーディネーター：28人配置 ・参加ボランティア数：延べ28,176人	B
生涯学習・スポーツ課	家庭教育学級	子育てに関する助言を行う家庭教育相談員の資質向上と会員相互の情報交換を行う。	定例会 年間8回 市民公開講座 年3回	定例会 年間8回 市民公開講座 年3回	A	定例会 年間8回 市民公開講座 年3回	定例会 年間8回 市民公開講座 年3回	A
生涯学習・スポーツ課	子育て講座(家庭教育支援事業)	家庭教育に関する学習機会を提供することにより、家庭教育力の向上を図る。	幼児期講座 5回 小学校入学前講座 44回	幼児期講座 6回 小学校入学前講座 44回	A	幼児期講座 6回 小学校入学前講座 44回	幼児期講座 5回 小学校入学前講座 44回	A
鳥取砂丘・ジオパーク推進課	山陰海岸ジオパーク校外学習支援事業	地域資源を活かした体験学習を実施することで、地質的な学習はもとより、歴史、文化、気候風土など地域の特徴ある魅力学び、郷土愛を育てる。	本市小中学校を対象とし、ゲストティーチャー派遣、小学生学習用パンフレットの作成・配布、校外学習借上げバス代の支援を行う。	小学生学習用パンフレット作成・配布：本市小中学校44校全児童(約10,500人) 校外学習借上げバス代支援：全44校中37校(約1,800人)	B	本市小中学校を対象とし、ゲストティーチャー派遣、小学生学習用パンフレットの作成・配布、校外学習借上げバス代の支援を行う。	小学生学習用パンフレット作成・配布：本市小中学校44校全児童(10,356人) 校外学習借上げバス代支援：全44校中40校(約1,700人)	B

(6) 地域における子ども達の体験活動機会の充実

担当課	事業名	事業目的	平成24年度事業計画	平成24年度事業実績	達成度	平成25年度事業計画	平成25年度事業実績	達成度
学校教育課	地域で学ぶ職場体験活動事業	中学生が地域の中で様々な社会体験活動を行うことで、地域の人々と共に生きる心や感謝の心を育み、「生きる力」の基礎となる人間性や、自ら課題を見つけ解決しようとする意欲、態度を醸成する。また、地域社会で生徒を育むという意識の高揚を図る。	全中学校の2年生が、学校ごとに数名ずつのグループに分かれ、地域の事業所や施設等で連続する5日間を原則に職場体験活動を行う。	・ワクワクとっぴ推進協議会に委託して実施、全中学校が参加 ・参加生徒数：1,584人(2年生) ・指導ボランティア数：延べ1,440人 ・実施期間：H24.5.7～7.27 ・協力事業所数：636事業所	A	中学校の2年生全員が、学校ごとに数名ずつのグループに分かれ、各中学校で設定した連続する3～5日間、地域の事業所や施設等で職場体験活動を行う。 活動の円滑な実施及び指導ボランティアの確保等のために、推進協議会を設置する。	・参加生徒数：中学校2年生全員1,663人 ・協力事業所数：649事業所を予定 ・指導ボランティア数：延べ1,544人	A
学校教育課	中山間地域ふるさと体験活動支援事業	小学校の児童が農山村での生活体験を通じて、豊かな人間性と社会性などを育むとともに、ふるさとの自然や文化のすばらしさや人の温かさに触れることにより、ふるさとを想うところを育む。	小学校9校において、佐治町内での2泊3日の農山村体験活動を実施する。	・実施校：9小学校 ・2泊3日の体験活動(林業体験、郷土料理作り体験、農山村暮らし体験、和紙作り体験、昔話の語り部体験、魚のつかみ取り体験、星空観察等)	B	13小学校において、佐治町内での2泊3日の農山村体験活動を実施する。	・実施校：11小学校 ・2泊3日の体験活動(林業体験、郷土料理作り体験、農山村暮らし体験、和紙作り体験、昔話の語り部体験、魚のつかみ取り体験、星空観察等)	B
学校教育課	放課後子ども教室推進事業	放課後の小学校児童の安全で健康的な居場所を確保し、勉強やスポーツ・文化活動等を通じて地域住民との交流を図り、子ども達が地域社会の中で心豊かに育まれる環境づくりを推進する。	神戸・明治・東郷地区において、地区公民館を拠点に放課後子ども教室を開設。地域住民がコーディネーター、学習アドバイザー、安全管理員として参画し、勉強やスポーツ・文化活動等を実施する。	・実施校：3小学校 ・入級児童数：67人 ・運営委員会、スタッフ会議を各1回開催	A	神戸・明治・東郷小学校区において、地区公民館を拠点に放課後子ども教室を開設。地域住民がコーディネーター、学習アドバイザー、安全管理員として参画し、勉強やスポーツ・文化活動等を実施する。	・実施校：3小学校 ・入級児童数：69人 ・運営委員会、スタッフ会議を各1回開催	A
経済・雇用戦略課	小・中学生ものづくり人材育成事業	ものづくりの体験を通じて、将来の鳥取市を担う人材を育む。小・中学校や公民館等からの要望を受け、鳥取市がアドバイザーを派遣する。	ものづくりアドバイザー活動 派遣回数 33件	ものづくりアドバイザー活動 派遣回数 34件	A	ものづくりアドバイザー活動 派遣回数 33件	ものづくりアドバイザー活動 派遣回数 34件	A
生涯学習・スポーツ課	ものづくり道場推進事業	地域の指導者の発掘・養成を行い、ものづくり人的ネットワークの拡充を図る。そして、地域ぐるみで地域の科学・技術や産業を支える候補人材の養成を行う。	ものづくり道場指導者養成講座 ものづくりカフェ ものづくりイベント	ものづくり道場指導者養成講座 東部 2回開催 受講者52名 ものづくりカフェ 東部 19回開催 参加者210名 ものづくりイベント 東部 3回開催 参加者1680名	A	ものづくり道場指導者養成講座 ものづくりカフェ ものづくりイベント	ものづくり道場指導者養成講座 東部 2回開催 受講者48名 ものづくりカフェ 東部 19回開催 参加者196名 ものづくりイベント 東部 4回開催 参加者1745名	A
生涯学習・スポーツ課	青年のイベント助成事業	健全な青少年の育成と青年組織の活性化を図る。	青少年を対象とした事業を実施する団体に活動費の一部の補助を行う。 予算：160,000円	助成 2団体 助成金額：160,000円	A	青少年を対象とした事業を実施する団体に活動費の一部の補助を行う。 予算：青年団体育成事業(地区青年団体補助)と合わせて240,000円	助成 1団体 助成金額：80,000円	C

(7) その他(上記項目に該当しない事業)

担当課	事業名	事業目的	平成24年度事業計画	平成24年度事業実績	達成度	平成25年度事業計画	平成25年度事業実績	達成度
生涯学習・スポーツ課	少年スポーツクラブ指導者研修会費	少年スポーツクラブ指導者を対象とした研修会を開催。技術のみならず、心と体の成長に即した議題で開催し、スポーツを通じた子供たちの健全育成を目指す。	少年の心と体の成長に即した議題で、指導者や保護者を対象とした研修会等を開催。 スポーツを通じた子供たちの健全育成の啓発を行う。	研修会を1回開催(東部地区スポーツ少年団と共催) 開催日：平成26年3月22日(土) 演題「小学生を対象とした体幹トレーニング」 講師：林志郎さん(株式会社鳥取介護サービス)	B	少年の心と体の成長に即した議題で、指導者や保護者を対象とした研修会等を開催。 スポーツを通じた子供たちの健全育成の啓発を行う。	研修会を1回開催 開催日：3月下旬予定 演題「小学生スポーツ活動ガイドラインの活用について」(仮) 講師：油野利博さん(鳥取市スポーツ推進審議会会長)	B
さびアストロパーク	出張観察会	公民館、小・中学校、子ども会等の住民に対し、望遠鏡を持参しての天体観察会をおこない星に興味を持ってもらう。	公民館、小・中学校、子ども会等の要望により望遠鏡を持参して天体観察会をおこなう。 103cm望遠鏡でとらえた天体画像等を活用した宇宙や星の話をおこなう。 工作教室、実験教室、講演会等の要望にも対応する。	①望遠鏡を持参しての天体観察会 実施回数 18回 参加者数 1,061人 ②工作教室等 実施回数 13回 参加者数 1,318人 ③講演等 実施回数 4回 参加者数 440人	A	公民館、小・中学校、子ども会等の要望により天体望遠鏡を持参して天体観察会をおこなう。 103cm望遠鏡でとらえた天体画像等を活用した宇宙や星の話をおこなう。 工作教室、実験教室、講演会等の要望にも対応する。	実施回数 30回 延参加者数 1,364人	A
学校教育課	放課後児童クラブ	昼間保護者が就労のため家にいない小学校児童を放課後預かり、適切な遊び及び生活の場を与えることで健全育成を図る。	小学校区ごとに開設している放課後児童クラブを、保護者会やNPO法人に委託し運営する。 既設クラブ43、新規開設予定2クラブ。	・38小学校区で45児童クラブを開設(内2クラブを新設) ・運営委託：保護者会43クラブ、NPO法人2クラブ ・入級児童数：1,637人	A	小学校区単位で開設している放課後児童クラブを、保護者会やNPO法人に委託し運営する。 既設クラブ45クラブ。	・38小学校区で45児童クラブを開設 ・運営委託：保護者会43クラブ、NPO法人2クラブ ・入級児童数：1,749人	A
教育委員会 用瀬町分室	青少年教育振興事業	青少年教育に関わる情報を提供するとともに、市民の要望に応えた講演会、研修会等を実施する。また、子ども会の活動強化とそれを支えるリーダーの育成を行い青少年教育の充実に努める。	次代を担う青少年の心や行動を理解すると共に、地域で子どもたちをどう育てるかをテーマとして、保護者を対象に研修会等を開催。また子どもまつりを開催し、創作活動をおして交流と親睦を図り、子どもたちの健全育成に寄与する。佐治町たんぼり荘で親子キャンプ実施(H24.8月実施予定) 青少年育成研修会(H25.2月に開催予定) 用瀬町子どもまつり(H24.10.28開催)	・キャンプ：7/28～29・山王谷キャンプ場・子ども12名、育成者6名参加 ・しゃんしゃん傘踊り参加：6月から週1回練習を重ね、当日は子ども21人・育成者5人参加 ・子どもまつり：10/28 12：00～15：30 150名参加 工作、創作活動りなど ・青少年育成研修会：11/25 13：30～15：00 30人参加 演題「共に育ちたい～今家庭に必要なものは」 講師 岡山芸芸館高等学校 参与 森美智子さん	B	次代を担う青少年の心や行動を理解すると共に、地域で子どもたちをどう育てるかをテーマとして、保護者を対象に研修会等を開催。また子どもまつりを開催し、創作活動をおして交流と親睦を図り、子どもたちの健全育成に寄与する。カヌー水辺広場でキャンプ実施(H25.7.27-28) 青少年育成研修会(H26.2月に開催予定) 用瀬町子どもまつり(25.10.28開催予定)	・キャンプ：7/27～28・カヌー水辺広場・子ども4名、育成者5名参加 ・子どもまつり：10/20 12：00～15：30 100名参加 工作、創作活動りなど ・青少年育成研修会：2/9 13：30～15：00 52人参加 演題「親子を聞いてみよう 外は広いぞ」 講師 鳥取市教育長 木下法広氏 お菓子作り教室 2/9 13：30～15：00 子ども21人参加	B
生涯学習・スポーツ課	子どもフェスティバル開催運営事業	子どもの健全育成と福祉増進に寄与するため	子どもフェスティバルを実施する鳥取市子ども会連合会に対して補助金を交付する。	第17回子どもフェスティバル 日時：平成24年10月14日(日) 10：30～15：00 場所：とっとり出合いの森 内容：遊びのコーナーなど	A	第18回子どもフェスティバル 日時：平成25年10月13日(日) 10：30～15：00 場所：とっとり出合いの森 内容：遊びのコーナーなど 参加者数：約700人	第18回子どもフェスティバル 日時：平成25年10月13日(日) 10：30～15：00 場所：とっとり出合いの森 内容：遊びのコーナーなど 参加者数：約700人	A
生涯学習・スポーツ課	少年愛護センター運営事業	非行の未然防止と意識啓発を通して青少年の健全育成を図る。	街頭補導、相談業務、環境浄化活動などを行う。	補導員人数 268人 補導実施回数 165回 活動委員延人数 1020人 補導件数 1,334件 相談件数 2件	A	補導員人数 260人 補導予定回数 165回	補導員人数 265人 補導実施回数 161回 活動委員延人数 614人 補導件数 1,439件 相談件数 5件	A

6 伝統文化・芸能の継承及び活用と文化芸術の振興

(1) 伝統芸術や技能などの保存・伝承・発信のための取組

担当課	事業名	事業目的	平成24年度事業計画	平成24年度事業実績	達成度	平成25年度事業計画	平成25年度事業実績	達成度
教育委員会 佐治町分室	佐治谷ばなし保存伝承事業	鳥取市指定文化財である佐治谷話の保存伝承を目的とする。	佐治谷話の保存伝承のため、佐治歴史民俗資料館（民話の館）にて、佐治谷話の語り等の実施するとともに、民話の館で、地域の民俗行事の「庚申待」等を実施する。	佐治谷話の保存伝承のため、佐治歴史民俗資料館（民話の館）にて、佐治谷話の語り等の実施するとともに、民話の館で、地域の民俗行事の「庚申待」等を実施する。 佐治谷話保存伝承のための定例会実施：月1回 佐治谷話の語り 民話の館等での求めに応じての民話語り 回数：35回・話数：200回・話者：62名・聞き手：1,200名 庚申待（民俗行事）2回実施：6月28日・9月24日 他団体等との交流 公民館祭り・県芸術文化祭参加・山桃忌（福岡町）参加 民話サークル連合会活動	A	佐治谷話の保存伝承のため、佐治歴史民俗資料館（民話の館）にて、佐治谷話の語り等の実施するとともに、民話の館で、地域の民俗行事の「庚申待」等を実施する。	佐治谷話の保存伝承のため、佐治歴史民俗資料館（民話の館）にて、佐治谷話の語り等の実施するとともに、民話の館で、地域の民俗行事の「庚申待」等を実施する。 佐治谷話保存伝承のための定例会実施：月1回 佐治谷話の語り 民話の館等での求めに応じての民話語り 回数：38回・話数：212回・話者：83名・聞き手：1,200名 庚申待（民俗行事）3回実施：6月23日・10月5日・1月21日 他団体等との交流 公民館祭り・県芸術文化祭参加・山桃忌（福岡町）参加 民話サークル連合会活動	A
教育委員会 佐治町分室	ふるさとの手仕事（昔の手仕事に学ぶ）講座	郷土の昔の手仕事を学ぶことにより、貴重な作成技術の保存伝承を図り、郷土理解と次世代への語り継ぎを目的とする。	佐治町に伝わる板笠（いたかさ）の製作用具と製品が、平成22年に国登録有形民俗文化財に登録された。この板笠の製作技術（材料の調達 加工 編み 完成）の伝承保存することを目的に、「板笠（いたかさ）作り講座」を開催する。	ふるさとの手仕事講座 「ふるさとの伝統工芸を後世に伝える為に！」 - 佐治の板笠づくり挑戦（PPバンドで籠を作ろう！） - 内容 籠編みに挑戦！ 受講生 佐治町放課後児童クラブ「さじっ子」の子どもたち 参加者 22名	C	郷土の昔の手仕事を学び、郷土理解と次世代への語り継ぎを図る講座を開催	事業未実施	E
教育委員会 福岡町分室	公民館祭開催費（教委福岡町分室） 〔再掲〕	園児から一般の作品を一堂に展示公開し、広く住民に活動を知ってもらおう。	公民館まつりの中で、園児・児童・生徒一般の作品展示、芸術発表などを行う。	公民館まつりの中で、園児・児童・生徒一般の作品展示、芸術発表などを行う。	B	公民館まつりの中で、園児・児童・生徒一般の作品展示、講演会などを行う。	公民館まつりの中で、園児・児童・生徒一般の作品展示、講演会などを行う。	B
気高町地域 振興課	緒逢うぐい突き保存会	大堤池に伝わる漁法「うぐい突き」を地域の伝統行事として伝承すること、地域住民の親睦を深め、観光客の誘致・観光振興を図る。	今後とも伝統行事「うぐい突き」を地域で伝承していくとともに、地域住民のつながりを強めることを図りながら、生涯学習に参加する場として事業を継続していく。	10月14日（日）、気高町遠坂地区にあるお大堤池で、うぐい突きを開催。400人以上参加しているといわれるうぐい突きだが、年々、漁に参加する人が減少していることから、昨年から学生人材バンクを通じて呼びかけた大学生も参加しており、今年は大学生5人を含む13人が体験。会場では、獲った鯉と地元野菜がたっぷり入った「うぐい鍋」やおにぎりなどが無料で振る舞われた。	A	今後とも伝統行事「うぐい突き」を地域で伝承していくとともに、地域住民のつながりを強めることを図りながら、生涯学習に参加する場として事業を継続していく。	10月6日（日）、気高町遠坂地区にあるお大堤池で、うぐい突きを開催。400人以上参加しているといわれるうぐい突きだが、年々、漁に参加する人が減少していることから、学生人材バンクを通じて呼びかけた大学生も参加しており、今年は大学生8人を含む約30人が体験。会場では、獲った鯉と地元野菜がたっぷり入った「うぐい鍋」やおにぎりなどが無料で振る舞われた。また、「うぐい突き」は平成25年から国立歴史民俗博物館に常設展示され、全国的に貴重な伝統漁法となっている。	A
観光戦略課	岩国祭り派遣事業／姫路お城まつり派遣事業 〔再掲〕	本市の郷土芸能「しゃんしゃん傘踊り」を派遣し、本市の観光宣伝及び姉妹都市岩国市、姫路市との交流を深める。（岩国市派遣事業は隔年で事業実施）	岩国まつり、姫路お城まつりで行われるパレードやステージにしゃんしゃん傘踊り連を派遣し、本市の郷土芸能の発信に取り組む。	岩国まつり、姫路お城まつりで行われるパレードにしゃんしゃん傘踊り連を派遣	A	岩国まつり、姫路お城まつりで行われるパレードにしゃんしゃん傘踊り連を派遣し、本市の郷土芸能の発信に取り組む。	姫路お城まつりで行われるパレードにしゃんしゃん傘踊り連を派遣	A
国府町地域 振興課	大伴家持大貫短歌募集事業	因幡国司大伴家持にちなみ日本全国から短歌を募集・表彰し、地域文化の継承と振興を図る。	短歌講座2回、表彰式・講演会：日時（予定）：平成24年10月21日（日）予定、会場：因幡万葉歴史館（伝承館）、国府町中央公民館 短歌応募数2763首	中学校向け短歌講座2回、表彰式・新井演義：期日：平成24年10月21日（日）、会場：因幡万葉歴史館（伝承館）、国府町中央公民館 短歌応募数2763首	A	短歌講座1回、表彰式・講演会：期日（予定）：平成25年10月20日（日）、会場：因幡万葉歴史館（伝承館）、国府町中央公民館	中学校向け短歌講座1回、表彰式・新井演義新曲披露・対談：期日：平成25年10月20日（日）、会場：因幡万葉歴史館（伝承館）、国府町中央公民館 短歌応募数4,017首	A
国府町地域 振興課	万葉集朗唱の会開催事業	万葉集を編纂した大伴家持が万葉集最後の節を詠んで詠んだことに因んで朗唱を行う。広く参加者を募り、万葉集を朗唱することによって万葉集への理解や親しみを深める。	日時（予定）：平成24年10月21日（日）午前9時～午後1時20分（雨天決行）、会場：因幡万葉歴史館（伝承館）、同時開催行事：第14回曲水の宴、万葉茶席など。 出演者373人、来場者1,700人	日時：平成24年10月21日（日）午前9時～午後1時30分、会場：因幡万葉歴史館（伝承館）、同時開催行事：第14回曲水の宴、万葉茶席、抽選会など。 出演者373人、来場者1,700人	A	日時（予定）：平成25年10月20日（日）9:00～13:30（雨天決行）、会場：因幡万葉歴史館（伝承館）、同時開催行事：万葉茶席、抽選会など。 出演者212人、来場者1,600人	日時：平成25年10月20日（日）9:00～13:30、会場：因幡万葉歴史館（伝承館）、同時開催行事：万葉茶席、抽選会など。 出演者212人、来場者1,600人	A
国府町地域 振興課	因幡の傘踊りの祭典開催事業	鳥取県内、兵庫県但馬地方等の傘踊り団体が一堂に会し、踊りの披露と互いの技術の向上を目指すとともに、来客者の関心・知識を深めていただき傘踊りの普及と発展を図る。	時期：平成24年8月下旬、場所：因幡万葉歴史館（伝承館）、○各地の保存会等による「因幡の傘踊り」の披露 ○地元小・中学生、婦人会、その他グループによる傘踊り・手笠踊りの披露 ○「傘踊り体験コーナー」他 出演者200人、来場者2,000人	期日：平成24年8月25日（土）、会場：因幡万葉歴史館（伝承館）、○各地の保存会等による「因幡の傘踊り」の披露 ○地元小・中学生、婦人会、その他グループによる傘踊り・手笠踊りの披露 ○「傘踊り体験コーナー」他 出演者200人、来場者2,000人	A	日時（予定）：平成25年8月24日（土）17:00～20:00、会場：因幡万葉歴史館（伝承館）、○各地の保存会等による「因幡の傘踊り」の披露 ○地元小・中学生、婦人会、その他グループによる傘踊り・手笠踊りの披露 ○「傘踊り体験コーナー」○打ち上げ花火 出演者180人、来場者2,500人	日時：平成25年8月24日（土）17:00～20:00、会場：因幡万葉歴史館（伝承館）、○各地の保存会等による「因幡の傘踊り」の披露 ○地元小・中学生、婦人会、その他グループによる傘踊り・手笠踊りの披露 ○「傘踊り体験コーナー」○打ち上げ花火 出演者180人、来場者2,500人	A
文化芸術推進課	伝統芸能保存用具整備事業	伝統芸能を保存・伝承、活性化しよと地域で保存会を結成し、伝統芸能活動に取り組んでいる団体に対して助成を行うことにより、その取り組みを支援する。	保存会3～4団体に対して助成する。	三上口手踊り保存会（手踊り衣装等整備） 左近地区自治会（獅子舞用具整備） 柳本自治会（獅子舞用具整備）	A	保存会3団体に対して助成する。	東里区自治会（獅子舞用具整備） 立川町三丁目自治会（獅子舞用具整備） 西桂見自治会（獅子舞用具整備）	A
生涯学習・スポーツ課	青年団体育成事業（青少年伝統芸能等継承活動支援事業）	地域への誇りと連帯感を深めるとともに、ふるさとを発展させる主役となり活躍する人づくりを進める。	子どもたちがしゃんしゃん祭りに参加する事業に対して補助金を交付する。	第48回しゃんしゃん祭り 日：平成24年8月14日（火） 参加者：鳥取市子ども会連合会 12地区 302人	A	第49回しゃんしゃん祭り 日：平成25年8月14日（水） 参加予定：鳥取市子ども会連合会 12地区 約400人	第49回しゃんしゃん祭り 日：平成25年8月14日（水） 参加者：鳥取市子ども会連合会 12地区 362人	A
用瀬町産業建設課	用瀬町流しびな行事	用瀬町に古くから伝わる流しびな行事を通して、用瀬町地域の文化と伝統を継承し地域の活性化を図る。	開催場所：小学校等 学習内容：流しびな制作体験、流しびなの歴史の学習	開催場所：用瀬小学校、もちがせま流しびなマラニック大会等 流しびなの歴史学習：用瀬小学校（雛まつり集会）	A	開催場所：用瀬小学校、もちがせま流しびなマラニック大会等 流しびなの歴史学習：用瀬小学校（雛まつり集会）	開催場所：用瀬小学校、もちがせま流しびなマラニック大会等 流しびなの歴史学習：用瀬小学校（雛まつり集会）	A

(2) 文化財への意識高揚に関する学習の推進

担当課	事業名	事業目的	平成24年度事業計画	平成24年度事業実績	達成度	平成25年度事業計画	平成25年度事業実績	達成度
文化財課	埋蔵文化財体験・活用事業（こども考古学教室）	市内の小学校に出向き、火起こし体験、勾玉づくり、古代米栽培等の体験活動を通して文化財に対する認識・理解を深めるとともに、文化財愛護の心を育てる。	市内の小学校に出向き、考古学に関する授業を行い、火起こし体験、勾玉づくり、古代米栽培等の体験活動を実施する。	実施校：32校 アンケート21校から回答があり、よかった 20校 普通1校 次年度も希望する 20校 わかたけ1校	B	市内の小学校に出向き、考古学に関する授業を行い、火起こし体験、勾玉づくり、古代米栽培等の体験活動を実施する。	実施校：30校 アンケート14校から回答があり、よかった 14校 次年度も希望する 14校	B
文化財課	埋蔵文化財体験・活用事業（文化財公開事業）	国史跡「梶山古墳」などの文化財を一般公開することによって、郷土の歴史・文化への理解を高めながら、文化財愛護精神の高揚を図る。	国史跡「梶山古墳」の壁画一般公開、国史跡「楠本庵寺跡」の一般公開、国重要文化財「旧美敷水源地水道施設」の特別公開、国史跡「鳥取城跡附太閤ケ平」の見学会及びフォーラム等を開催する。	国史跡「梶山古墳」の壁画一般公開実施 開催期日：10月5日～7日 参加者：151名 国史跡「楠本庵寺跡」特別公開実施 開催期日：10月6日 参加者：30名 「旧美敷水源地水道施設」特別公開実施 開催期日：10月27日 参加者：100名	B	国史跡「梶山古墳」の壁画一般公開、国史跡「楠本庵寺跡」の一般公開、国重要文化財「旧美敷水源地水道施設」の特別公開、国史跡「鳥取城跡附太閤ケ平」の見学会及びフォーラム等を開催する。 開催期日：10月5日～6日 参加者：285名 国史跡「楠本庵寺跡」特別公開実施 開催期日：10月5日 参加者：30名 「旧美敷水源地水道施設」特別公開実施 開催期日：10月26日 参加者：120名	B	
教育委員会 佐治町分室	ふるさとの歴史講座	郷土の歴史と文化を学び、郷土理解と次世代への語り継ぎを目的とする。	5年目となる「ふるさとの歴史講座」。佐治町の貴重な歴史や文化を守り、後世に残していくため佐治町の歴史・文化等について講座を年間6回程度開催する。	郷土の歴史と文化を学び、郷土理解と次世代への語り継ぎを図る講座を開催（佐治町中央公民館、佐治町の文化遺産を大切にする会（無野会）共催） テーマ：中世から佐治は輝いていた中世の因幡の国と佐治郷の歴史に迫る！ 参加者：136名	A	6年目となる「ふるさとの歴史講座」。佐治町の貴重な歴史や文化を守り、後世に残していくため佐治町の歴史・文化等について講座を年間6回程度開催する。	郷土の歴史と文化を学び、郷土理解と次世代への語り継ぎを図る講座を開催（佐治町中央公民館、佐治町の文化遺産を大切にする会（無野会）共催） テーマ：「佐治八話」を学び、佐治の魅力（歴史、文化）を探る！ 参加者：130名	A
生活環境課	名木・古木観察会費	自然保護及び環境保全の重要性について再認識していただくため、春・秋2回市内8ヶ所程度の市指定保存樹木や優れた自然の観察を行う。	開催場所：市指定保存樹木など8ヶ所程度 内 春・秋に市報で参加者（約20名）を募集し、講師による現地説明を行う。	参加者数 春 27人 秋 17人	A	開催場所：市指定保存樹木など8ヶ所程度 内 春・秋に市報で参加者（約20名）を募集し、講師による現地説明を行う。	参加者数 春 14人 秋 14人	B

(3) 市民が自立的に行う文化芸術活動の支援と施設や環境の整備

担当課	事業名	事業目的	平成24年度事業計画	平成24年度事業実績	達成度	平成25年度事業計画	平成25年度事業実績	達成度
鹿野町地域 振興課	町民音楽祭開催事業	鹿野町民音楽祭実行委員会を組織して、市民ミュージカルを実施し、市民の方の文化発表の場の形成と世代間交流を促進する。	第26回ふるさとミュージカルを市民の手による演出、構成を行い、地域文化の発信とともに半年間に続く公演練習の中で、世代間交流やコミュニティの醸成を行う。本年度は10月上旬開催を予定している。	10月21日に昼・夜2回公演を行いスタッフ138人、入場者753人を得た。アンケートにおいても「地域の文化となっている」「地域の重要なイベント」である等地域とのつながりについてのアンケートが多かった。	A	第27回鹿野ふるさとミュージカルは、実行委員会脚本制作チームにより初めて劇り脚本によるミュージカルを11月10日に2回公演する。今まで以上に地域に根ざした文化芸術活動の定着を図る計画。	1日昼の部・夜の部に788人の来場者があった。昼の部は鹿の町外からの来場者が多くあり、鳥取地域からの来場者が大きく増加傾向にある。いろいろなジャンルに感動し、皆で創りあげる素晴らしさを感じた。毎年レベルの高さに感心した。等のアンケート結果が寄せられた。	A

文化芸術推進課	市民文化祭開催事業	鳥取市民文化祭は、鳥取市文化団体協議会加盟団体が日頃の活動の成果を市内文化施設等で発表するとともに、芸術文化に触れる機会を提供することで市民の文化振興を図る。	市民文化祭は、今年で51回目となる。引き続き主催者である、鳥取市文化団体協議会に事業費を助成し、年間を通して市民の発表の機会を支援する。鳥取市文化団体協議会傘下の団体が作品発表のための展示会、演奏会等の文化行事を市内各所で展開する。	支援先:鳥取市文化団体協議会 開催日数:116日 行事数:52行事 鑑賞者数:28,571人	A	市民文化祭は、今年で52回目となる。引き続き主催者である、鳥取市文化団体協議会に事業費を助成し、年間を通して市民の発表の機会を支援する。鳥取市文化団体協議会傘下の団体が作品発表のための展示会、演奏会等の文化行事を市内各所で展開する。	支援先:鳥取市文化団体協議会 開催日数:108日 行事数:48行事 鑑賞者数:28,510人	A
文化芸術推進課	市民音楽祭開催事業	参加団体の代表者により実行委員会を組織し、企画から運営まで全てしが行、手づくりの音楽祭であり、その経費の一部を助成することにより市民の自主的な活動を支援する。	支援先:鳥取市民音楽祭実行委員会 実施期日:平成24年6月3日(日) 出演団体:約90団体 会場:鳥取市民会館	支援先:鳥取市民音楽祭実行委員会 実施期日:平成24年6月3日(日) 出演団体:28団体720人出演 入場者:2,178人 会場:鳥取市民会館	A	支援先:鳥取市民音楽祭実行委員会 実施期日:平成25年6月2日(日) 出演団体:28団体 入場者:2,098人 会場:鳥取市民会館	支援先:鳥取市民音楽祭実行委員会 実施期日:平成24年6月2日(日) 出演団体:28団体644人出演 入場者:2,098人 会場:鳥取市民会館	A
文化芸術推進課	市民美術展	幅広い市民の創作意欲の啓発とともに芸術的に優れた作品の展示し、市内外に鑑賞の機会を提供する。	委託先:鳥取市民美術展運営委員会 期間:平成24年6月24日～7月4日(8日間) 部門:日本画、洋画、書道、デザイン、写真、彫刻、工芸、版画、企画展の9部門 会場:鳥取県立博物館	委託先:鳥取市民美術展運営委員会 期間:平成24年6月24日～7月1日(8日間) 部門:日本画、洋画、書道、デザイン、写真、彫刻、工芸、版画、企画展の9部門 会場:鳥取県立博物館 出品数:398点 鑑賞者数:2,465人	A	委託先:鳥取市民美術展運営委員会 期間:本展・企画展:平成25年6月23日～30日(8日間) 巡回展:平成25年7月13日～21日(9日間) 部門:日本画、洋画、書道、工芸、デザイン、版画、写真、彫刻、企画展の9部門 会場:本展 鳥取県立博物館 企画展 キャワリーそら 巡回展 あおや郷土館 出品数:435点 鑑賞者数:4,523人	委託先:鳥取市民美術展運営委員会 期間:本展・企画展:平成25年6月23日～30日(8日間) 巡回展:平成25年7月13日～21日(9日間) 部門:日本画、洋画、書道、工芸、デザイン、版画、写真、彫刻、企画展の9部門 会場:本展 鳥取県立博物館 企画展 キャワリーそら 巡回展 あおや郷土館 出品数:435点 鑑賞者数:4,523人	A
文化芸術推進課	文化芸術推進事業費補助金等	市内で活動する芸術文化団体が芸術文化活動に必要な経費の一部を補助することにより、市民文化の振興を図るとともに、活力ある地域社会の形成に資する。	鳥取市文化芸術事業に関する補助金交付要綱に基づき、文化芸術団体が実施する文化芸術に関する事業に必要な経費の一部を補助する。 鳥の演劇祭、菊花展、国民文化祭派遣助成、放哉を知る会ほか	補助事業数:18事業、24件 鑑賞者数:53,525人	A	鳥取市文化芸術事業に関する補助金交付要綱に基づき、文化芸術団体が実施する文化芸術に関する事業に必要な経費の一部を補助する。 鳥の演劇祭、鳥取市文化団体協議会結成50周年事業、日本のふるさと音楽祭、菊花展、放哉を知る会ほか	補助事業数:21事業、27件 鑑賞者数:54,445人	A

(4) 文化芸術活動による交流の促進

担当課	事業名	事業目的	平成24年度事業計画	平成24年度事業実績	達成度	平成25年度事業計画	平成25年度事業実績	達成度
文化芸術推進課	国民文化祭参加事業	文化団体の参加を促進し、芸術文化を通じた交流を深めるとともに、文化活動の発表の機会の拡充と文化意識の醸成の一層の高揚を図る。	期間:9月1日～12月14日 会場:徳島県内 派遣団体:市町村からの推薦団体を受けて県の国民文化祭参加推進委員会で派遣団体が決定される。	参加団体なし	E	期間:10月12日～11月10日 会場:山梨県内 派遣団体:2団体 (市町村からの推薦団体を受けて県の国民文化祭参加推進委員会で派遣団体が決定される。)	期間:10月12日～11月10日 会場:山梨県内 派遣団体:鳥取少年少女合唱団(31名参加) 琴城流大正琴振興会鳥取支部(29名参加)	A
文化芸術推進課	芸術の出席講座	地域で活躍している文化活動者が学校に出向き、子どもたちに文化の楽しさを伝授する。	5月上旬実施校を決定6～11月事業実施 延講座数は90回を超す。 実施予定校は15校。	実施校:面影小学校、中ノ郷小学校、賀露小学校 のべ参加者数:1,006人 のべ実施回数:79回	B	5月上旬実施校を決定6～11月事業実施 延講座数は70回を超す。 実施予定校は15校。	実施校:面影小学校、浜村小学校、賀露小学校、日進小学校のべ	B

(5) その他(上記項目に該当しない事業)

担当課	事業名	事業目的	平成24年度事業計画	平成24年度事業実績	達成度	平成25年度事業計画	平成25年度事業実績	達成度
文化芸術推進課	青少年文化活動支援事業	青少年が豊かな人間性と多様な個性を育むために、一流の芸術鑑賞の機会を提供する。	青少年劇場巡回公演、青少年小劇場、中学校芸術鑑賞教室の実施	青少年芸術小公演:末恒小学校、散岐小学校:参加者307人 青少年劇場巡回公演:稲葉山小学校、久松小学校、神戸小学校、湖南小学校:参加者750人 芸術鑑賞教室:佐治小学校、佐治中学校:参加者243人	A	青少年劇場巡回公演、青少年小劇場、中学校芸術鑑賞教室の実施	青少年芸術小公演:津ノ井小学校、東郷小学校:参加者320人 青少年劇場巡回公演:逢坂小学校、若葉小学校、国府東小学校、中ノ郷小学校:参加者945人 芸術鑑賞教室:浜坂小学校、美和小学校:参加者673人	A

7 生涯学習活動拠点施設の充実

(1) 公民館の施設整備及び機能強化

担当課	事業名	事業目的	平成24年度事業計画	平成24年度事業実績	達成度	平成25年度事業計画	平成25年度事業実績	達成度
生涯学習・スポーツ課	基幹公民館	地域における生涯学習拠点施設である基幹公民館を整備することにより、利用者の安全と快適な学習環境を確保し、地域の特性を生かした生涯学習の推進を図る。	河原町中央公民館外壁改修 河原町中央公民館冷温水配管修繕 福部町中央公民館空調設備整備	福部町中央公民館大集会室空調機整備 河原町中央公民館1階男女トイレ洋式化及びびべーチェア設置修繕 河原町中央公民館冷温水配管修繕 福部町中央公民館男子トイレ洋風便器取替・小便器取替修繕ほか	A	国府町中央公民館アストローム屋根修繕 河原町中央公民館1階男女トイレ洋式化及びびべーチェア設置修繕 福部町中央公民館男子トイレ洋風便器取替・小便器取替修繕ほか	国府町中央公民館アストローム屋根修繕 河原町中央公民館1階男女トイレ洋式化及びびべーチェア設置修繕 福部町中央公民館男子トイレ洋風便器取替・小便器取替修繕ほか	A

(2) 学校教育施設の開放

担当課	事業名	事業目的	平成24年度事業計画	平成24年度事業実績	達成度	平成25年度事業計画	平成25年度事業実績	達成度
生涯学習・スポーツ課	学校体育施設開放事業	学校教育施設を、地域の生涯学習の拠点施設のひとつとして捉え、地域で行われるスポーツ活動などの機会拡充を図る。	市民の生涯スポーツの場として、学校体育施設(小学校全校、中学校2校)を開放	市民の生涯スポーツの場として、学校体育施設(小学校全校、中学校2校)を開放	A	市民の生涯スポーツの場として、学校体育施設(小学校全校、中学校2校)を開放	市民の生涯スポーツの場として、学校体育施設(小学校全校、中学校2校)を開放	A

(3) 図書館の整備及び管理運営

担当課	事業名	事業目的	平成24年度事業計画	平成24年度事業実績	達成度	平成25年度事業計画	平成25年度事業実績	達成度
市立中央図書館	図書館情報管理システム処理事業	中央図書館、用瀬図書館、気高図書館の市立図書館3館と国府・福部・河原・佐治・鹿野・青谷の各基幹公民館図書室6室の蔵書データ及び利用データを一元化し、電算システムによる一体的な情報管理を図る。	年間の図書館情報管理システムの保守管理を行っている。平成18年3月に導入したシステムが6年を経過し、機器の老朽化に伴う不具合が発生している。これに伴いプロポーザル方式による図書館システムの更新事業を実施する。	平成24年には公募型のプロポーザル方式により経費を抑えながら、より高機能のシステムに更新した。セルフ利用の促進を図ることで貸出業務での人的な省力化を図る一方、これまで不十分であった資料相談や資料案内等の利用者サービスの充実を図る体制がとれた。	A	平成24年には公募型のプロポーザル方式により経費を抑えながら、より高機能のシステムに更新した。セルフ利用の促進を図ることで、貸出業務での人的な省力化を図る一方、これまで不十分であった資料相談や資料案内等の利用者サービスの充実を図る。また、ホームページを活用した更なる利便性の向上を目指す。	図書館3館及び中央公民館図書室6室を一体的に新図書館システムで運用することにより、利用者の利便性の向上を図るとともに、業務の効率化を図ることができた。 自動貸出機や自動返却機の利用、図書予約や貸出期間の延長など利用者が自ら行うことで、職員はレファレンス(調べ物の相談)等、利用者とのコミュニケーションに時間がかかることができるようになった。	A

(4) 生涯学習施設の適切な管理運営

担当課	事業名	事業目的	平成24年度事業計画	平成24年度事業実績	達成度	平成25年度事業計画	平成25年度事業実績	達成度
人権推進課 男女共同参画室	事務局費(経常) (鳥取市男女共同参画センター「舞なんせ鳥取」の管理運営)	男女共同参画センターの管理運営、男女共同参画の情報提供等を行うことにより、男女共同参画社会実現の推進を図る。	センターの管理運営 内容:研修室等の貸借、講座の開催等	・センター利用者数:研修室等 20,016人 ワークルーム 1,419人 ・機関紙「舞なんせ鳥取」18号19号 発行 ・簡易アンケート回収率 住民40.7% 企業71.5%	B	センターの管理運営 内容:研修室等の貸借、講座の開催等	・センター利用者数:研修室等 20,330人 ワークルーム 1,118人 ・機関紙「舞なんせ鳥取」20号21号 発行 ・簡易アンケート回収率 住民40% 企業59%	B
文化財課	鳥取市歴史博物館	鳥取の歴史や文化の学習拠点となることと広く県内外の情報発信をしていくことを目的として設置した施設	常設展示、特別展・企画展・ロビー展の開催 体験イベント等の開催 講座等の開設	常設展示・特別展・企画展・ロビー展の事業実施 ・鳥取市歴史博物館藏品展Ⅱ ・写されたホテル・描かれたホテル 水害・震災・大火から復興鳥取大災害史 など 入館者数:目標28,000名、実績22,614名 達成率:80.8%	B	常設展示、特別展・企画展・ロビー展の開催 体験イベント等の開催 講座等の開設	特別展・企画展・ロビー展の事業実施 ・なばたとしたか絵本原画展 ・「情熱と郷愁の画人 中島葉刀」など 入館者数:目標26,000名、実績44,045名 達成率:169%	AA
文化財課	仁風閣及び宝扇庵	国重要文化財「仁風閣」の保存と、文化財に触れる機会を提供し、文化財保護精神の高揚に努める。	常設展示、企画展等の開催 朗読会、写生大会、フォトコンテスト等の開催	常設展示・企画展の事業実施 ・「るろうに剣心」映画公開記念～仁風閣写真展～ 仁風閣フォトコネクト2012写真展 など 入館者数:目標32,750名、実績34,755名 達成率:106.1%	A	常設展示、企画展等の開催 朗読会、写生大会、フォトコンテスト等の開催	常設展示、企画展の事業実施 ・蘇る鳥取城～石垣の修復 ・写真展「仁風閣百景」part1.2 など 入館者数:目標31,000名、実績29,239名 達成率:94.3%	A

文化財課	鳥取市因幡万葉歴史館	「万葉文化」をコンセプトに、地域文化と観光振興を図ることを目的として設置した施設。	常設展示・特別展・企画展・ロビー展の開催 体験イベント等の開催 講座等の開催	常設展示・特別展・企画展・ロビー展の事業実施 ・里中満智子作品展受のかわら、万葉のこころ、安彦良和原画展 因幡古事記十三百年 など 入館者数:目標20,500名、実績28,668名 達成率:139.8%	AA	常設展示・特別展・企画展・ロビー展の開催 体験イベント等の開催 講座等の開催	常設展示・特別展・企画展・ロビー展の事業実施 ・清水忠人はく製コレクション展「サ・鳥1」 ・横山安彦良和〜古代因幡へのまなび〜 入館者数:目標21,000名、実績22,019名 達成率:104.9%	A
文化財課	鳥取市青谷上寺地遺跡展示館	国史跡青谷上寺地遺跡を紹介すると共に体験学習・情報発信の拠点となることを目的に設置した施設。	常設展示・ロビー展の開催 体験イベント・講演会等の開催	常設展示・ミニ展示・ロビー展の事業実施 ・弥生のふね ・2011青谷上寺地遺跡発掘調査速報展 など 入館者数:目標10,000名、実績7,864名 達成率:78.6%	B	常設展示・ロビー展の開催 体験イベント・講演会等の開催	常設展示・ロビー展の事業実施 ・弥生の鏡 ・「鳥取県内遺跡発掘調査展」など 入館者数:目標7,500名、実績8,427名 達成率:112.4%	A
文化財課	鳥取市あおや郷土館	青谷町を中心とした郷土の歴史や文化を学び、市内外の文化活動の成果に接し観賞できる場として設置した施設。	常設展示・企画展・ロビー展の開催 体験イベント等の開催	常設展示・企画展・ロビー展の事業実施 ・毛利みきイタスレーション展 ・濱田台見回観覧 など 入館者数:目標9,000名、実績9,761名 達成率:108.5%	A	常設展示・企画展・ロビー展の開催 体験イベント等の開催	常設展示・企画展・ロビー展の事業実施 ・館蔵美術品展 ・気高・鹿野・青谷の子どもたちによる第9回鳥取市児童生徒交流 絵画展 など 入館者数:目標8,000名、実績6,899名 達成率:86.2%	B
さびアストロパーク	星の観察会	天文の専門職員の解説による103cm大型望遠鏡を活用した天体観察会をおこない、宇宙を感じて楽しみ興味を持ってもらう。	①天体観察会(103cm大型望遠鏡を使った星の観察会、雨天曇天時は天体説明会を実施) ②星空解説(佐治天文台前広場での星空や星座の解説)	実施回数 292回 延参加者数 4,405人	A	①天体観察会(103cm大型望遠鏡を使った星の観察会、雨天曇天時は天体説明会を実施) ②星空解説(佐治天文台前広場での星空や星座の解説)	実施回数 253回 延参加者数 4,525人	A
さびアストロパーク	プラネタリウム	天文の専門職員が直接宇宙を語ることで、宇宙の不思議や神秘を感じてもらい、自然科学に興味を持ってもらう。	①専門職員による星・星座・最新の宇宙科学情報の話と解説 ②作品(テーマ番組)の上映	実施回数 646回 延参加者数 7,438人	A	①専門職員による星・星座・最新の宇宙科学情報の話と解説 ②作品(テーマ番組)の上映	実施回数 598回 延参加者数 6,585人	A
さびアストロパーク	館内展示	103cm大型望遠鏡がとらえた宇宙の姿を中心とした展示をおこない、宇宙に興味を持ってもらう。	①常設展示 ②体験展示 ③クイズラリー	展示の延観覧者数 20,155人 クイズラリー延参加者数 1,817人	A	①常設展示 ②体験展示 ③クイズラリー	展示の延観覧者数 19,447人 クイズラリー延参加者数 1,607人	A
さびアストロパーク	天体イベント関連事業	その年に発生する天体イベントについて、関連する観察会等を開催し、宇宙に興味を持ってもらう。	【日食関連事業】 日本では25年ぶりとなる金環日食の現象を知ってもらい、安全な日食観察の働きかけ、当日の観察会等で宇宙への関心を高めてもらう。 ①日食学習会(日食の起こる仕組みや観察の仕方の説明会) ②日食観察の工作教室(日食メガネなどの日食観察の工作と日食の話) ③日食観察会(鳥取砂丘、さびアストロパークにて実施)	①日食学習会 実施回数 10回 延参加者数 124人 ②日食観察の工作教室 実施回数 7回 延参加者数 245人 ③日食観察会 2会場にて開催 延参加者数 175人	A	【アインツ彗星関連事業】 歴史的な大彗星になる予報のアインツ彗星の観察を行い、人類の彗星への思いを感じるとともに、46億年前に地球に水をもたらした歴史や宇宙の壮大さを実感してもらう。 ①アインツ彗星学習会 彗星の説明、観察方法などの学習会 ②アインツ彗星の撮影教室 デジタルカメラによる撮影方法の講習会 ③アインツ彗星観察会 アインツ彗星の観察会の実施	アインツ彗星学習会 実施回数 5回 参加者数 40人 アインツ彗星の撮影教室 実施回数 2回 参加者数 16人 アインツ彗星観察会 実施回数 2回 参加者数 131人	A
さびアストロパーク	宇宙ふしぎ探検	特別な天文現象等をテーマとした観察会を実施し、宇宙の不思議を感じてもらい星に興味を持ってもらう。	部分月食観察会、金星の太陽面通過観察会、七夕観察会、ヘルセウス流星群観察会 金星食観察会、ワウ流星群観察会、ふたご流星群観察会	特別な天文現象や見頃の天体に合わせた説明観察会を実施 実施回数 18回 延参加者数 587人	A	金星・木星・水星の接近観察会 今年一番大きく見える満月観察会 七夕観察会、ヘルセウス流星群観察会 スピカ食観察会、ふたご流星群観察会	特別な天文現象や見頃の天体に合わせた説明観察会を実施 実施回数 12回 延参加者数 671人	A
さびアストロパーク	風景写真コンテスト	特色ある写真コンテストの実施により、星や宇宙への興味関心を持ってもらう。	星と風景が4つ以上に写った写真コンテスト 星の写真撮影講座の開催	応募者数 73人 応募点数 137作品	A	星と風景が4つ以上に写った写真コンテスト 星の写真撮影講座の開催	応募者数 71人 応募点数 131作品	A
生涯学習・スポーツ課	サイクリングターミナル砂丘の家	青少年や家族連れが安全・快適、経済的にサイクリングを楽しむことによって、青少年の健全育成、体力増進を図る。	鳥取市内の小学生を対象とした勉強合宿	事業名:「みんなde楽しく 夏休み楽宿」 実施日:平成24年8月2日(木)～3日(金) 1泊2日 参加者:市内小学生(4年生以上) 25名	A	鳥取市内の小学生を対象とした宿泊体験事業	事業名:「砂丘をリサーチ！夏休みチャレンジ」 実施日:平成25年8月1日(木)～2日(金) 1泊2日(悪天候により半日短縮) 参加者:市内小学生(4年生以上) 9名	B
生涯学習・スポーツ課	勤労青少年ホーム	勤労青少年の保護並びに福祉の増進に努め、健全な育成を図る。	自主事業として各種講座やイベントを開催	ホーム利用者数:15,962人 体育館利用者数:6,446人 自主事業実施状況 ・教養講座を19講座開講し、延2,491人参加 ・「キャリア・コンサルタント事業」の開催 ・「開館40周年記念事業」の開催 ・「文化祭」の開催	A	自主事業として各種講座やイベントを開催	ホーム利用者数:15,567人 体育館利用者数:5,968人 自主事業実施状況 ・教養講座を20講座開講し、延2,404人参加 ・「キャリア・コンサルタント事業」の開催	A
生涯学習・スポーツ課	鳥取市文化センター	鳥取市の文化芸術・社会教育の拠点施設である文化センターを適切に管理運営することにより、生涯学習活動の推進を図る。	(財)鳥取市教育福祉振興会へ指定管理委託を行う。(指定管理期間 平成22年4月1日から平成26年3月31日まで)	ホール利用者数:32,152人 ホール他(会議室等)利用者数:70,569人 自主事業実施状況 ・若手づくり 20人 ・浜田真理子コンサート 309人 ・ごこば塩蔵二人会 452人 ・いっこく堂ライブ 450人 ・クリスマスリースづくり 18人 ・おまえうまうま映画鑑賞会 1,150人	A	(一財)鳥取市教育福祉振興会へ指定管理委託を行う。(指定管理期間 平成22年4月1日から平成26年3月31日まで)	ホール利用者数:25,492人 ホール他(会議室等)利用者数:74,270人 自主事業実施状況 ・山野草の寄せ植えワークショップ 19人 ・木工ワークショップ 17人 ・お針のワークショップ 20人 ・和紙本ワークショップ 20人 ・スタインウェイピアノを弾こう 延48人 ・谷山浩子ソロライブツアー2013 302人 ・合唱フェスティバル 316人	A

(5) その他(上記項目に該当しない事業)

担当課	事業名	事業目的	平成24年度事業計画	平成24年度事業実績	達成度	平成25年度事業計画	平成25年度事業実績	達成度

別添1 平成24～27年度「鳥取市生涯学習推進基本方針」関連事業一覧表

1 市民が生産にわたって学べる学習機会の充実

(1) 人格形成の基礎を培う幼児教育の実践

担当課	事業名	事業目的	平成26年度事業計画	平成26年度事業実績	達成度	平成27年度事業計画	平成27年度事業実績	達成度
教育委員会 鹿野町分室	基幹公民館事業（図書イベント）	幼児・児童の豊かな情操を育てるため、本の読み聞かせ・おはなし会を実施。	図書イベント10回	図書イベント（本の読み聞かせ・おはなし会）21回	A	図書イベント10回	図書イベント（本の読み聞かせ・おはなし会）21回	A
教育委員会 鹿野町分室	地区公民館事業（ジュニア川柳事業）	川柳を通じて青少年の豊かな心を醸成するとともに地域づくりを推進するため。	ジュニア川柳コンクール1回	ジュニア川柳コンクール1回	A	ジュニア川柳コンクール1回	ジュニア川柳コンクール1回	A

(2) 青少年及び成人の社会的知識向上を図る学習の推進

担当課	事業名	事業目的	平成26年度事業計画	平成26年度事業実績	達成度	平成27年度事業計画	平成27年度事業実績	達成度
政策企画課	国際交流青少年使節団訪中事業	鳥取市在住の小中学生を海外に派遣し、外国の青少年との交流を通して、相互理解と親睦を深めて国際感覚を育てるとともに、国際感覚豊かな青少年の育成を目的とする。	市立の小・中学校の児童・生徒10人による「国際交流青少年使節団」を結成し、中国語、踊りなどの研修を経て、交流都市である中国・太倉市の子供たちとの交流を行う。	8月19日から22日の間、小・中学生10人による使節団を派遣。しゃんしゃん歌踊りや童謡ふるさとの合唱などを披露し、太倉市の子供たちと交流を行った。	A	市立の小・中学校の児童・生徒10人による「国際交流青少年使節団」を結成し、中国語、踊りなどの研修を経て、交流都市である中国・太倉市の子供たちとの交流を行う。	8月18日から21日の間、小・中学生9人による使節団を派遣。すずこ踊りや童謡ふるさとの合唱などを披露し、太倉市の子供たちと交流を行った。	A
市立中央図書館	地域社会教育活動総合事業	子どもから大人まで市民の読書活動の推進を図ることを目的に、絵本の読み聞かせや各種講演会、研修会等を行う。また、読書を通じた市民の自己実現の機会を支援するため、絵本の読み聞かせ研修講座等、ボランティアの養成講座を実施するとともに、大学機関等と連携した一般向けの教養講座を開催し、生涯学習に資するとともに図書館の利用促進を図る。	子どもの読書活動推進のための、読み聞かせ研修講座などボランティア養成講座を行うとともに、ボランティアを養成しながら、地域や学校、公民館と図書館が連携し合っており、それぞれの地域の読書力を高める取り組みを行う。また、高齢者を中心とした図書館利用も増えているため、引き続き、音読教室など高齢者を対象とした講座に取り組み、図書館利用をとおして、心豊かな生活の実現や地域文化の発展、課題解決などを図りたい。	（中央図書館）おはなし会等を136回、ボランティア養成講座を15回、ブックスタート支援事業など幼児向けおはなし会14回実施。また、音読教室12回、文字活字文化記念講演1回開催など。延べ参加者3,594人（用瀬図書館）開館25周年記念事業を9月28日に開催した。おはなし会等34回、講演会等5回、音読教室など9回実施。延べ参加者660人（気高図書館）子ども向けのおはなし会などを52回、講演会を1回、ブックスタート支援事業など6回、音読教室6回開催など延べ参加者691人	B	子どもの読書活動推進のための、読み聞かせ研修講座などボランティア養成講座を行うとともに、ボランティアを養成しながら、地域や学校、公民館と図書館が連携し合っており、それぞれの地域の読書力を高める取り組みを行う。また、高齢者を中心とした図書館利用も増えているため、引き続き、音読教室など高齢者を対象とした講座に取り組み、図書館利用をとおして、心豊かな生活の実現や地域文化の発展、課題解決などを図りたい。	（中央図書館）おはなし会等を129回、読書ボランティア養成講座を15回、ブックスタート支援事業など幼児向けおはなし会15回実施。また、音読教室12回、文字活字文化記念講演1回開催。新たに、「福」（BOOK）袋から広がるあなたの世界」、図書館探検とおはなし会など開催し、延べ参加者3,570人。また、バードハットにおいて本のリサイクル市を開催し、約1300人の来場があり、10,000冊の提供を行った。さらに、読書通帳を小中学校にも13,000冊配布し、活用事業「この本いいで」とつりの小中学生おすまじの1冊」を実施し、2,328人の応募があった。（用瀬図書館）おはなし会等31回、ブックスタート支援事業4回、講演会等7回、音読教室など12回実施。延べ参加者797人（気高図書館）子ども向けのおはなし会などを52回、講演会を1回、ブックスタート支援事業など6回、音読教室11回開催など延べ参加者981人	A
市立中央図書館	図書購入事業	市民の多様化する資料や情報に対する要求に応え、新鮮で魅力ある蔵書を持続するため、鳥取市立図書館資料収集方針に基づき、3館6室で一体的・効率的な資料整備を図る。	全館で年間 20,000冊を整備する計画。年度末では約620千冊の蔵書となる予定。	全館で年間 19,780冊を購入整備した。年度末では約624千冊の蔵書となった。	A	全館で年間 20,000冊を整備する計画。年度末では約632千冊の蔵書となる予定。	全館（図書館3館、図書室6室）で年間 19,362冊を購入整備した。年度末では約640千冊の蔵書となった。新規購入の書の出回回数9,68回と、目標としていた9冊を上回った。	A
河原町地域振興課	田中寒櫻顕彰会	放浪の俳・歌人として名を馳せた田中寒櫻を顕彰するための、遺墨展と語る会などを実施し、地域文化の振興を図る。	田中寒櫻遺墨展 日時 河原町文化祭に協賛10月上旬 場所 河原町中央公民館 田中寒櫻の掛け軸、額装などの年間展示（河原町中央公民館の展示ケース）と展示会（3月上旬） その他随時田中寒櫻顕彰活動を行う	実施活動成果 遺墨展 7名 遺墨展 68名 展示会（常設展示）	B	田中寒櫻遺墨展 日時 河原町文化祭に協賛10月上旬 場所 河原町中央公民館 田中寒櫻の掛け軸、額装などの年間展示（河原町中央公民館の展示ケース）と展示会（3月上旬） その他随時田中寒櫻顕彰活動を行う。また、10月下旬には、講師 入江宣明氏を招いて遺墨を解説する会、語る会を実施。	田中寒櫻遺墨展 日時 10月25日開催（文化祭に協賛） 場所 河原町中央公民館 田中寒櫻の掛け軸、額装などの年間展示（河原町中央公民館1階の展示ケース）と展示会（3月上旬） その他随時田中寒櫻顕彰活動を行う。また、10月25日には、講師 入江宣明氏を招いて遺墨を解説する会、語る会を実施。	B
教育委員会 鹿野町分室	基幹公民館事業（歴史講座）	一般を対象として、地域の身近な歴史などを知るため実施する。	歴史・自然・健康講座 3回	自然1回（企画2回1回雨天中止）、国際交流3回、現代社会学1回	A	郷土史・国際交流・健康講座 3回	自然1回（企画2回1回雨天中止）、国際交流3回、現代社会学1回	A
教育委員会 福部町分室	基幹公民館事業費（チャレンジスクール事業）	青少年の健全育成	サツマイモ収穫体験、ナイトウォーク、クリーン大作戦2回、世代間交流、抹茶でおもてなし、ABC教室の開催などの事業を行う。	参加者数：サツマイモ収穫体験 延べ27名、ナイトウォーク 12名、クリーン大作戦 64名、おやつ作り10名、ABC教室 延べ348名、抹茶でおもてなし 48名、世代間交流 20名	B	サツマイモ収穫体験、ナイトウォーク、クリーン大作戦2回、世代間交流、抹茶でおもてなし、ABC教室の開催などの事業を行う。	参加者数：ナイトウォーク 24名、クリーン大作戦 70名、夜空の観察会 18名、おやつ作り9名、ABC教室 延べ336名、抹茶でおもてなし 133名、世代間交流 25名	B
教育委員会 福部町分室	福部地域こども教室（チャレンジスクール）	学校週5日制が実施され、子どもたちの週末活動の支援事業として、農業体験や野外活動、創作活動、ボランティア活動などを実施する。	開催場所：福部町中央公民館 講座内容：サツマイモの苗植え・収穫など3回の事業、ナイトウォーク、クリーン大作戦2回、ふれあい交流事業、ABC教室、お菓子作り	サツマイモの苗植え・収穫まで2回の事業、ナイトウォーク、クリーン大作戦2回、ふれあい交流事業、ABC教室、お菓子作り	A	開催場所：福部町中央公民館 講座内容：サツマイモの苗植え・収穫など3回の事業、ナイトウォーク、クリーン大作戦2回、ふれあい交流事業、ABC教室、お菓子作り	開催場所：福部町中央公民館 講座内容：サツマイモの苗植え・収穫など3回の事業、ふれあい交流事業、ABC教室、お菓子作り	B
生涯学習・スポーツ課	ジュニアリーダー養成講座（ジュニアリーダー養成講座及びヤングリーダー育成事業）	青少年を健全でたくましく育てる連帯した地域・基盤を確立し、青少年が自ら積極的に学習や活動に参加し、地域活動・ふれあい活動への参加・参画を促進し、健全育成を図る。	委託先：鳥取市子ども会連合会 小学5年生～中学2年生を対象として、子ども会活動・地域行事に参画できるジュニアリーダーを養成し、ジュニアリーダー養成講座終了者が引き続き活動・研修を行いヤングリーダーへの成長を図る。	登録者名簿を整理し、年間を通じて参加のなかった登録者を削除。 ジュニアリーダー参加人数 22人 ヤングリーダー参加人数 6人	B	委託先：鳥取市子ども会連合会 小学5年生～中学2年生を対象として、子ども会活動・地域行事に参画できるジュニアリーダーを養成し、ジュニアリーダー養成講座終了者が引き続き活動・研修を行いヤングリーダーへの成長を図る。	ジュニアリーダー参加者37人 ヤングリーダー育成に繋がる取り組みの検討が必要。	C
生涯学習・スポーツ課	成人式	新成人の門出を祝うとともに、新成人に大人としての自覚と責任を促す。	期日：平成27年1月3日 会場：とりぎん文化会館 梨花ホール 内容：式典、アトラクション 市報等による公募による者と各地区公民館、合併地域からの推薦のあった者で実行委員会を設置し、成人式を企画運営する。	日時：平成27年1月3日（土）14:00～ 場所：とりぎん文化会館 梨花ホール 参加者数：約1,700名	A	期日：平成28年1月3日（日）14:00～ 内容：式典、アトラクション 市報等による公募による者と各地区公民館、合併地域からの推薦のあった者で実行委員会を設置し、成人式を企画運営する。	日時：平成28年1月3日（日）14:00～ 場所：とりぎん文化会館 梨花ホール 参加者数：約1,750名	A
生涯学習・スポーツ課	青年団体育成事業（地区青年団体補助）	青年活動団体に対し、補助金を交付することで、青年活動の振興と地域の活性化を推進する。	地区の青年団に運営費を助成する。 予算50,000円	補助団体：佐治町青年団のみ 補助金額：50,000円	A	地区の青年団に運営費を助成する。 予算50,000円	補助団体：佐治町青年団、河原町青年団、バザモールtotori 補助金額：50,000円×3団体 ※予算不足分は、青年イベント助成事業を充当	A

(3) 「学び直し」や新たな学びへの挑戦ができる機会の充実

担当課	事業名	事業目的	平成26年度事業計画	平成26年度事業実績	達成度	平成27年度事業計画	平成27年度事業実績	達成度
人権推進課	男女共同参画啓発講座開催費（種々な鳥取講座の開催）	関係機関と連携し、政策・方針決定過程への女性の参画意識を高める講座を開催し、女性の政策・方針決定過程への参画を促進する。	開催場所：男女共同参画センター他 講座内容：いきいき女性塾、女性のためのコミュニケーション力養成セミナー 等の開催	男女共同参画啓発講座の開催 5講座 15回 参加者数 597人	C	開催場所：男女共同参画センター他 講座内容：いきいき女性塾、女性のためのコミュニケーション力養成セミナー 等の開催	男女共同参画啓発講座の開催 18回 参加者数 446人	B
観光戦略課	鳥取市観光大学	鳥取市観光大学を開設して、観光マイスターを養成し、鳥取市のホスピタリティの向上を図る。	第1期受講者49名、合格者（観光マイスター）45名。 事業費 941,700円（うち市補助金498,000円）	第1期受講者49名、合格者（観光マイスター）45名。 事業費 941,700円（うち市補助金498,000円）	A	鳥取市観光コンベンション協会が実施している観光大学事業を支援する。	第1期受講者36名、合格者（観光マイスター）34名。 事業費 913,900円（うち市補助金498,000円）	A
農業振興課	むらづくりシンポジウム開催事業	地域の資源を有効に活用した活性化の方向性を住民が見出し、むらづくりに取り組むために講演とパネルディスカッションからなるシンポジウムを行う。	開催場所：鳥取市民会館 内容：基調講演、トークセッション、加工品等の展示販売 来場見込み数：300人	開催場所：鳥取市民会館 大ホール、大会議室 内容：基調講演、トークセッション、加工品等の展示販売 来場者数：200人	C	隔年開催のためH27年度の事業計画なし	-	-
生涯学習・スポーツ課	市民大学	社会人を対象とした、専門的な知識や一般的な教養を習得する生涯学習講座を充実させること。	山陰海岸ジオパーク講座5回、国際理解講座 5回、市民健康講座5回、特別講座3回、郷土の歴史講座6回、社会講座6回	山陰海岸ジオパーク講座5回、国際理解講座 5回、市民健康講座5回、全国障がい者芸術・文化祭とつり大会学習講座3回、郷土の歴史講座6回、社会講座6回 計30回 延べ参加者数 837人	A	山陰海岸ジオパーク講座5回、国際理解講座 5回、市民健康講座5回、鳥取放送文化講座5回、郷土の歴史講座6回、社会講座6回 計30回 延べ参加者数 957人	A	

(4) 高齢者の生きがいづくりをめざした学習の推進

担当課	事業名	事業目的	平成26年度事業計画	平成26年度事業実績	達成度	平成27年度事業計画	平成27年度事業実績	達成度
高齢社会課	趣味の教室	高齢者の仲間づくり、健康づくり、生きがいづくりを図るため、囲碁、将棋、書道など多くの趣味の教室を鳥取市高齢者福祉センター等に設け、年度を通して定期的に活動する。	開催場所：高齢者福祉センター 内容：囲碁、将棋、書道、民謡、手工芸、生け花、謡曲、おどり、日本画、短歌、俳句、表装、詩吟、陶芸	開催場所：高齢者福祉センター 内容：囲碁、将棋、書道、民謡、手工芸、生け花、謡曲、おどり、日本画、短歌、俳句、表装、詩吟、陶芸 参加者数：674人 利用回数：572件 利用人員：10,675人	A	開催場所：高齢者福祉センター 内容：囲碁、将棋、書道、民謡、手工芸、生け花、謡曲、おどり、日本画、短歌、俳句、表装、詩吟、陶芸	開催場所：高齢者福祉センター 内容：囲碁、将棋、書道、民謡、手工芸、生け花、謡曲、おどり、日本画、短歌、俳句、表装、詩吟、陶芸 参加者数：692人 利用回数：592件 利用人員：10,858人	A
高齢社会課	老人福祉バス運行	高齢者が広く地域社会と交流を図り、生きがいが高まるため、高齢者の団体に対して高齢者福祉バスを運行する。	対象者：10人以上の60歳以上高齢者の団体 運行時間：午前9時から午後4時（土日、祝日、年末年始除く） 運行範囲：鳥取県内 市社会福祉協議会へ事業委託	対象者：10人以上の60歳以上高齢者の団体 運行時間：午前9時から午後4時（土日、祝日、年末年始除く） 運行範囲：鳥取県内 市社会福祉協議会へ事業委託	A	対象者：10人以上の60歳以上高齢者の団体 運行時間：午前9時から午後4時（土日、祝日、年末年始除く） 運行範囲：鳥取県内 市社会福祉協議会へ事業委託	対象者：10人以上の60歳以上高齢者の団体 運行時間：午前9時から午後4時（土日、祝日、年末年始除く） 運行範囲：鳥取県内 市社会福祉協議会へ事業委託	A
高齢社会課	老人囲碁・将棋大会	囲碁・将棋を通じて高齢者相互の交流を図り生きがいが高まる。	開催場所：高齢者福祉センター 内容：囲碁・将棋大会を通じた高齢者交流	開催場所：高齢者福祉センター 内容：囲碁・将棋大会を通じた高齢者交流 参加者数：121人	A	開催場所：高齢者福祉センター 内容：囲碁・将棋大会を通じた高齢者交流	開催場所：高齢者福祉センター 内容：囲碁・将棋大会を通じた高齢者交流 参加者数：101人	A
協働推進課	交通安全対策費（高齢者対象地域交通安全活動支援事業）	高齢者を対象とした地域交通安全活動を実施する団体を支援し、地域における交通安全運動をより活性化することで、交通安全意識の向上と交通事故発生数の減少を目的とする。	高齢者宅訪問反財財貼付事業支援：随時 地域高齢者講習会開催支援：随時	高齢者宅訪問反財財貼付事業支援：随時 地域高齢者講習会開催支援：随時	B	高齢者宅訪問反財財貼付事業支援：随時 地域高齢者講習会開催支援：随時	高齢者宅訪問反財財貼付事業支援：随時 地域高齢者講習会開催支援：随時	B
生涯学習・スポーツ課	高齢者生きがい促進総合事業（尚徳大学）	高齢者の総合的な学習活動の機会を提供し、生きがいづくりなどをめざした学習を推進する。	社会、書道、絵画、民芸、健康、郷土、彫刻、文芸の8つの専門コースを月2回開催。 月1回の合同学習の開催。	講座実施回数 126回 受講生数 593人 延べ参加者数 6,692人	A	社会、書道、絵画、民芸、健康、郷土、彫刻、文芸の8つの専門コースを月2回開催。 月1回の合同学習の開催。	講座実施回数 126回 受講生数 603人 延べ参加者数 6,819人	A

(5) 各年代に対応した健康づくり及びスポーツ・レクリエーション活動の支援

担当課	事業名	事業目的	平成26年度事業計画	平成26年度事業実績	達成度	平成27年度事業計画	平成27年度事業実績	達成度
生涯学習・スポーツ課	新春健康マラソン大会開催費(旧山の手マラソン)	年頭(例年1月3日)に、健康マラソンを走ることにより、市民の健康維持とリフレッシュを図る。	開催期日:1月3日 開催場所:コカ・コーラウエストスポーツパーク 開催内容:ファミリー(1km)、1.5km小学生、1.5km中学生以上、3km、5km	参加人数:0人(天候不順による中止のため)	E	開催期日:1月3日 開催場所:コカ・コーラウエストスポーツパーク 開催内容:ファミリー(1km)、1.5km小学生、1.5km中学生以上、3km、5km	大会開催 参加人数:621人	A
生涯学習・スポーツ課	スポレク祭開催費	市民誰もが気軽に参加できるニュースポーツ中心のレクリエーション競技を実施し、生涯スポーツの普及を図る。	開催期日:9月21日ほか 開催場所:市民体育館ほか 開催内容:ニュースポーツ等を中心に13種目	大会開催(13種目) 参加者 979人	A	開催期日:9月20日ほか 開催場所:市民体育館ほか 開催内容:ニュースポーツ等を中心に13種目	大会開催(13種目) 参加者 926人	A
生涯学習・スポーツ課	スポーツ教室開催費	鳥取市体育協会に所属する各種目協会などによるスポーツ教室を通じ、スポーツの普及拡大を図る。	種目毎に随時開催	17種目21教室実施 参加者数 34,347名	A	種目毎に随時開催	20種目20教室実施 参加者数 44,863名	A
生涯学習・スポーツ課	みんなで歩こう会	郷土の名勝・旧跡を訪ねながら、みんなで歩くことにより健康及び体力の増進を図る。	毎月1回、郷土の名勝・旧跡を巡る「歩こう会」を開催(市民団体実施事業)	毎月1回、郷土の名勝・旧跡を巡る「歩こう会」を開催(市民団体実施事業)	B	毎月1回、郷土の名勝・旧跡を巡る「歩こう会」を開催(市民団体実施事業)	毎月1回、郷土の名勝・旧跡を巡る「歩こう会」を開催(市民団体実施事業)	A
生涯学習・スポーツ課	鳥取市武道館 武道教室	文化や伝統を尊重し観戦かきながら、礼儀作法を大切に、技術の修得の過程において心身を鍛錬しながら人間形成を図る。	柔道教室80回、剣道教室80回、ストレッチヨガ教室16回開催(指定管理者実施事業)	柔道教室80回、剣道教室80回、ストレッチヨガ教室16回開催(指定管理者実施事業)	A	柔道教室、剣道教室、ヨガ教室を随時開催(指定管理者実施事業)	柔道教室80回、剣道教室80回、チャレンジ柔道形教室・レベルアップ剣道教室2回、リラックスヨガ教室・アクティブヨガ室16回開催(指定管理者実施事業)	A
生涯学習・スポーツ課	鳥取市B&G海洋センター事業	こども、社会人、中高年等を対象に、明るく健康に過ごせるようなスポーツ教室を開く。特に武道、海洋性スポーツを通じて、鳥取の自然や文化を鑑みながらの。	剣道教室、なぎなた教室、ヨット・カヌー教室、テニス教室を随時開催(指定管理者実施事業)	剣道教室(毎週土・日)、なぎなた教室(毎週木・土)、テニス教室、カヌー体験、水泳教室を実施(指定管理者実施事業)	A	剣道教室、なぎなた教室、ヨット・カヌー教室、テニス教室を随時開催(指定管理者実施事業)	剣道教室(毎週土・日)、なぎなた教室(毎週木・土)、テニス教室、カヌー体験、水泳教室を実施(指定管理者実施事業)	A
生涯学習・スポーツ課	市民体育祭	スポーツ大会への参加を通じ、市民の体力の増進を図るとともに、地域人々、地域間の交流を促進する。	開催期日:4月後半から10月中旬まで 開催場所:市民体育館ほか 開催内容:小学校校区ごとに19種目の競技を行い得点を競い合う	鳥取市の掲げる市民総スポーツ運動の中核となる事業であり、生涯スポーツの推進はもとより、小学校区対抗とすることで、地域の一体感の醸成、他地域との交流の場として寄与している。台風の影響により中止。 参加者数 約16,600名	A	開催期日:4月後半から10月中旬まで 開催場所:市民体育館ほか 開催内容:小学校校区ごとに19種目の競技を行い得点を競い合う	鳥取市の掲げる市民総スポーツ運動の中核となる事業であり、生涯スポーツの推進はもとより、小学校区対抗とすることで、地域の一体感の醸成、他地域との交流の場として寄与している。 参加者数 23,713名	A
生涯学習・スポーツ課	地区体育祭	スポーツを通して健康づくりや体力の向上を目指すとともに、明るい地域づくりの交流を深める。	運動会、バレーボール、ソフトボール、卓球大会等を各地区で随時実施	運動会、バレーボール、ソフトボール、卓球大会等を各地区で随時実施	B	運動会、バレーボール、ソフトボール、卓球大会等を各地区で随時実施	運動会、バレーボール、ソフトボール、卓球大会等を各地区で随時実施	A
高齢社会課	スポーツ教室	高齢者の仲間づくり、健康づくり、生きがいづくりを図る。	開催場所:鳥取市民体育館ほか 内容:ニュースポーツ講習会を通じて健康の維持・増進	開催場所:鳥取市民体育館ほか 内容:ニュースポーツ講習会を通じて健康の維持・増進 参加者数:119人	B	開催場所:鳥取市民体育館ほか 内容:ニュースポーツ講習会を通じて健康の維持・増進	開催場所:鳥取市民体育館ほか 内容:ニュースポーツ講習会を通じて健康の維持・増進 参加者数:67人	B
高齢社会課	おとしより大運動会	スポーツを通じて、高齢者相互の親睦とともに生きがいづくりと健康増進を図る。	「おとしより芸能大会」と「おとしより大運動会」を隔年で開催しており、平成26年度は「おとしより芸能大会」を開催する。	「おとしより芸能大会」と「おとしより大運動会」を隔年で開催しており、平成26年度は「おとしより大運動会」を開催した。	-	「おとしより芸能大会」と「おとしより大運動会」を隔年で開催しており、平成27年度は「おとしより大運動会」を開催する。	「おとしより芸能大会」と「おとしより大運動会」を隔年で開催しており、平成27年度は「おとしより大運動会」を開催した。 開催日:平成27年10月8日 会場:鳥取市民体育館 参加者数:656人	A
教育委員会 鹿野町分室	地区公民館事業(総合型地域スポーツクラブ育成事業)	地域住民の健康増進と地域のスポーツ環境を整備するため実施。	スポーツ4教室89回	スポーツ3教室122回	A	スポーツ3教室122回	スポーツ3教室126回	A
中央保健センター	市民健康ウォーク	生活習慣病予防のキーポイントの1つである運動習慣を身につけることを目的に、自然に親しみながら手軽にできるウォーク大会を開催する。	事業廃止	事業廃止	-	事業廃止	事業廃止	-
中央保健センター	離乳食講習会	離乳食の適切な摂取と望ましい食習慣の定着を図る。	開催場所:さざんか会館、鳥取東健康福祉センター、河原老人福祉センター、気高地区保健センター 講座内容:離乳食の適正な摂取方法等の講話並びに実演、試食、個別相談等全40回開催	開催場所:さざんか会館、鳥取東健康福祉センター、河原老人福祉センター、気高地区保健センター 講座内容:離乳食の適正な摂取方法等の講話並びに実演、試食、個別相談等全42回 803人参加	B	開催場所:さざんか会館、鳥取東健康福祉センター、河原老人福祉センター、気高地区保健センター 講座内容:離乳食の適正な摂取方法等の講話並びに実演、試食、個別相談等全43回開催 781人参加 離乳食の進め方及び作り方DVDの作成・貸し出し開始	開催場所:さざんか会館、国府地区保健センター、河原老人福祉センター、気高地区保健センター 講座内容:離乳食の適正な摂取方法等の講話並びに実演、試食、個別相談等全43回開催 781人参加	A
農業振興課	市民農園設置事業費	市民農園を開発することにより、遊休農地の有効利用、市民の健全なレクリエーション機会の創出及び健康の増進等に資する。	市民農園設置数 7地区 494区画	市民農園設置数 7地区 494区画	A	市民農園設置数 7地区 494区画	市民農園設置数 7地区 494区画	A
教育委員会 用瀬町分室	もちがせ流しびなマラニック大会	市民相互の健康づくり及び親睦、健全なスポーツ活動の振興を図る。	開催日時:平成26年5月19日(日) 受付8:30- 出発10:00- 終了12:30 開催場所:流しびなの館周辺 事業内容:3・5・10kmのマラソンコースを年代・性別に分けた11種目とウォーキング2コースの合わせて5コース・13種目で開催。ランナーからゆっくり歩く人まで誰でも気軽に参加できる大会。本年度第28回を迎える。	開催日時:平成26年5月19日(日) 受付8:30- 出発10:00- 終了12:30 開催場所:流しびなの館周辺 事業内容:3・5・10kmのマラソンコースを年代・性別に分けた11種目とウォーキング2コースの合わせて5コース・13種目で開催。ランナーからゆっくり歩く人まで誰でも気軽に参加できる大会。本年度第28回を迎える。	A	開催日時:平成27年5月17日(日) 受付8:30- 出発10:00- 終了12:30 開催場所:流しびなの館周辺 事業内容:3・5・10kmのマラソンコースを年代・性別に分けた11種目とウォーキング2コースの合わせて5コース・13種目で開催。ランナーからゆっくり歩く人まで誰でも気軽に参加できる大会。本年度第28回を迎える。	開催日時:平成27年5月15日(日) 受付8:30- 出発10:00- 終了12:30 開催場所:流しびなの館周辺 事業内容:3・5・10kmのマラソンコースを年代・性別に分けた11種目とウォーキング2コースの合わせて5コース・13種目で開催。ランナーからゆっくり歩く人まで誰でも気軽に参加できる大会。本年度第28回を迎える。	B
教育委員会 福部町分室	鳥取砂丘らっきょう花マラソン開催	らっきょうマラソン大会を通して、地場産業の振興とあわせ、観光農業を含めた地域の振興を図る。 らっきょうマラソン大会を通して、観光農業を含めた地域の振興を図る。10キロ、6キロ、3キロのコースを自分の健康にあわせて赤紫の花咲くらっきょう畑の中を走る。	開催日:平成26年10月26日(日) 開催場所:鳥取砂丘オアシス広場 スタート:10:00から	参加者数 1,491人	B	開催日:平成27年10月25日(日) 開催場所:鳥取砂丘オアシス広場 スタート:10:00から	参加者数 1,450人	A

(6) 世代間交流や地域間交流の活性化を図る取組

担当課	事業名	事業目的	平成26年度事業計画	平成26年度事業実績	達成度	平成27年度事業計画	平成27年度事業実績	達成度
さじアストロパーク	さじアストロパーク3大まつり	星・月・雪をテーマとして開催し、多くの皆さまにさじアストロパークにお越しいただき、地域住民と一緒に星・月・雪に親しみ、楽しく遊ぶ。	星まつり 開催日 平成26年7月26日(土) 月まつり 開催日 平成26年10月4日(土) 雪まつり 開催日 平成27年2月1日(日)	星まつり 開催日 平成26年7月26日(土) 参加者数 426人 月まつり 開催日 平成26年10月4日(土) 参加者数 462人 雪まつり 開催日 平成27年2月1日(日) 参加者数 522人	AA	星まつり 開催日 平成27年7月25日(土) 月まつり 開催日 平成27年9月26日(土) 雪まつり 開催日 平成28年2月7日(日)	星まつり 開催日 平成27年7月25日(土) 参加者数 501人 月まつり 開催日 平成27年9月26日(土) 参加者数 592人 雪まつり 開催日 平成28年2月7日(日) 参加者数 470人	A
高齢社会課	お年寄り地域ぐるみの世代間交流	地域内の老人クラブ・子供会組織・障がい者等が互いに交流をすることによって、地域コミュニティの構築を図る。	開催場所:41地区 内容:地域による様々な催し等 参加者:4,018人	開催場所:27地区 内容:地域による様々な催し等 参加者:4,018人	B	開催場所:26地区 内容:地域による様々な催し等 参加者:2,515人	開催場所:26地区 内容:地域による様々な催し等 参加者:2,515人	B
教育委員会 鹿野町分室	地区公民館事業(津和野町交流事業)	鹿野町時代からの姉妹都市である津和野町と親睦を図るため、相互訪問を実施する。	鹿野町から津和野町へまちづくり団体を派遣し、交流親善を図る1回	鹿野町から津和野町へまちづくり団体を派遣し、交流親善を図った1回	A	全国公民館研究会in鳥取の開催に合わせて来鳥した、津和野町公民館職員と鹿野町公民館職員の交流。	公民館職員により、公民館活動、職員の体制等について活発な意見交換がなされた。また、まち並を散策しながら歴史的な繋がりについても新たに認識した。	A
観光戦略課	岩国祭り派遣事業/姫路お城まつり派遣事業	本市の郷土芸能「しゃんしゃん傘踊り」を派遣し、本市の観光宣伝及び姉妹都市岩国市、姫路市との交流を深める。(岩国市派遣事業は隔年で事業実施)	岩国まつり、姫路お城まつりで行われるパレードにしゃんしゃん傘踊り連を派遣	岩国まつり、姫路お城まつりで行われるパレードにしゃんしゃん傘踊り連を派遣	A	姫路お城まつりで行われるパレードにしゃんしゃん傘踊り連を派遣	姫路お城まつりで行われるパレードにしゃんしゃん傘踊り連を派遣	A
農業振興課	農作業体験等交流促進事業	市民が農作業や加工品づくり等の体験を通じて農業・農村とふれあう交流事業を支援することにより、農村地域の活性化を図る。	中山間地域振興課へ事業統合	なし	-	なし	なし	-
教育委員会 福部町分室	むらづくり運動推進事業	福部町の活性化を図る 環境美化活動の推進 青少年の健全育成を図る	あいさつ運動の設置(毎月1日～一週間)、花いっぱい運動「コンクール」(5月・9月) 町内一斉清掃(2回)、福部町まちづくり推進大会(2月)	毎月1日～あいさつ運動ののぼり旗設置 花いっぱい運動「コンクール」実施(参加19地域・8団体) 町内一斉清掃 2回、福部町まちづくり推進大会(参加者180人)	A	あいさつ運動の設置(毎月1日～一週間)、花いっぱい運動「コンクール」(5月・9月) 町内一斉清掃(2回)、福部町まちづくり推進大会(2月)	毎月1日～あいさつ運動ののぼり旗設置 花いっぱい運動「コンクール」実施(参加19地域・9団体) 町内一斉清掃 2回、福部町まちづくり推進大会(参加者180人)	A
生涯学習・スポーツ課	地区公民館事業(子どもと大人のふれあい事業)	地域で子どもたちを育てる環境の整備を図ることにより、週末における子どもたちのボランティア活動・体験活動の機会を充実・支援する。	地区公民館において子どもと大人のふれあい事業の開催	61地区公民館 実施回数 821回 延べ参加者数 38,868人	A	地区公民館において子どもと大人のふれあい事業の開催	61地区公民館 実施回数 819回 延べ参加者数 38,454人	A

(7) その他(上記項目に該当しない事業)

担当課	事業名	事業目的	平成26年度事業計画	平成26年度事業実績	達成度	平成27年度事業計画	平成27年度事業実績	達成度
生涯学習・スポーツ課	地区公民館事業(特色ある公民館活動事業)	地域の特性を踏まえて、特性を活かしながら、公民館独自の発想で事業を企画・実施する。	地区公民館において特色ある公民館活動事業の開催	62地区公民館(分館1館含む) 実施回数 1,583回 延べ参加者数 20,250人	A	地区公民館において特色ある公民館活動事業の開催	62地区公民館(分館1館含む) 実施回数 1,707回 延べ参加者数 22,803人	A
鳥取砂丘・ジオパーク推進課	山陰海岸ジオパーク出前講座・現地学習会事業	山陰海岸ジオパークを題材とした自然環境、歴史・文化、産業、生活様式などの地域資源を活用して、体験・学習の場づくりを図る。	各地区公民館の要望に沿ったテーマやルートコースの提案を行い、あわせて講師または現地ガイドを派遣し、公民館活動を支援する。	出前講座・校外学習(小中学校):9校 ジオパークセンター、湖山池情報プラザでの体験学習受入れ(小中学校):31校 出前講座・現地研修(公民館、民間企業等):12団体 ジオパークセンター、湖山池情報プラザでの体験学習受入れ(公民館、民間企業等):17団体	B	各地区公民館の要望に沿ったテーマやルートコースの提案を行い、あわせて講師または現地ガイドを派遣し、公民館活動を支援する。	出前講座・校外学習(小中学校):8校 ジオパークセンター、湖山池情報プラザでの体験学習受入れ(小中学校):29校 出前講座・現地研修(公民館、民間企業等):14団体 ジオパークセンター、湖山池情報プラザでの体験学習受入れ(公民館、民間企業等):19団体	A

2 社会的課題に関する学習機会の充実

(1) 共生社会の実現をめざした人権教育と平和に関する学習の推進

担当課	事業名	事業目的	平成26年度事業計画	平成26年度事業実績	達成度	平成27年度事業計画	平成27年度事業実績	達成度
人権推進課 男女共同参画室	男女共同参画啓発講座開催費 (輝なんせ鳥取講座の開催) 「再掲」	輝なんせ鳥取において、関係機関と連携しながら、啓発講座を開催することにより、男女平等意識を高めるとともに、性別による固定的役割分担意識の是正を図る。また、DV防止セミナー開催することにより、女性に対するあらゆる暴力の発生を防ぐための意識啓発を図る。	開催場所:男女共同参画センター他 講座内容:男女共同参画基礎講座、DV防止セミナー等の開催	男女共同参画啓発講座の開催 5講座 15回 参加者数 397人	C	開催場所:男女共同参画センター他 講座内容:男女共同参画基礎講座、DV防止セミナー等の開催	男女共同参画啓発講座の開催 18回 参加者数 446人	B
人権推進課	研究集会開催事業 (人権尊重社会を実現する鳥取市民集会等)	同和問題をはじめとするあらゆる人権課題の解決をめざして研修を深め、実践と交流の輪を広げることを目指して市民集会を開催する。本市市民集会は、毎年2,000人近くの参加が見込まれ、あらゆる人権課題の解決に向けた取組みが発表されており、本市の人権啓発・教育の柱として、重要な役割を担っている。また、新市域での人権問題に関わる集会等も実施し、市全体での人権啓発・教育に取り組む。	市民集会は、午前に全体会(講演等)、午後に分科会(事例研究・パネルディスカッション等)を行い、あらゆる人権課題の解決に向けた研究討議を実施する。総合支所で開催する集会等も広く市民に参加を呼びかけ、講演会や討論会を実施する。 ・国府町 人権尊重のまちづくり国府町市民集会 ・福部町 人権啓発研究会 ・河原町 人権講演会 ・用瀬町 あらゆる差別をなくする用瀬町市民集会 ・佐治町 人権のまちづくり佐治町市民集会 ・気高町 人権のまちづくり講演会 ・鹿野町 人権教育に取り組む町民集会 ・青谷町 人にやさしいまちづくり大会 など	人権尊重社会を実現する市民集会は、H26.8.23(1,000人参加)午前中に全体会、午後から人権課題別の分科会という構成で、あらゆる人権課題の解決に向けた研究討議を実施した。総合支所では、講演会や町民集会を実施した。 ・国府町 人権尊重のまちづくり国府町市民集会(H26.11.23) 130人参加 ・福部町 人権啓発研究会(H26.7.6) 128人参加 ・河原町 人権講演会(H26.12.7) 78人参加 ・用瀬町 あらゆる差別をなくする町民集会(H27.3.1) 100人参加 ・佐治町 人権のまちづくり佐治町市民集会(H26.12.8) 57人参加 ・気高町 人権のまちづくり講演会(H26.12.6) 75人参加 ・鹿野町 人権教育に取り組む町民集会(H26.12.14) 61人参加 ・青谷町 人にやさしいまちづくり大会(H26.12.7) 60人参加	A	市民集会は、午前中に全体会(講演等)、午後に分科会(事例研究・パネルディスカッション等)を行い、あらゆる人権課題の解決に向けた研究討議を実施する。総合支所で開催する集会等も広く市民に参加を呼びかけ、講演会や討論会を実施する。 ・国府町 人権尊重のまちづくり国府町市民集会 ・福部町 人権啓発研究会 ・河原町 人権講演会 ・用瀬町 あらゆる差別をなくする用瀬町市民集会 ・佐治町 人権のまちづくり佐治町市民集会 ・気高町 人権のまちづくり講演会 ・鹿野町 人権教育に取り組む町民集会 ・青谷町 人にやさしいまちづくり大会 など	人権尊重社会を実現する市民集会は、H27.8.29(1,000人参加)午前中に全体会、午後から人権課題別の分科会という構成で、あらゆる人権課題の解決に向けた研究討議を実施した。総合支所では、講演会や町民集会を実施した。 ・国府町 人権尊重のまちづくり国府町市民集会(H27.11.23) 50人参加 ・福部町 人権啓発研究会(H27.7.5) 120人参加 ・河原町 人権講演会(H27.12.6) 84人参加 ・用瀬町 あらゆる差別をなくする町民集会(H28.3.6) 110人参加 ・佐治町 人権のまちづくり佐治町市民集会(H27.12.6) 59人参加 ・気高町 人権のまちづくり講演会(H27.12.5) 52人参加 ・鹿野町 人権教育に取り組む町民集会(H27.12.12) 196人参加 ・青谷町 人にやさしいまちづくり大会(H27.12.7) 60人参加	A
人権推進課	鳥取市人権教育協議会補助金 (各種団体等を対象とした人権啓発)	鳥取市人権教育協議会は、社会教育団体、企業、行政関係団体などが加入し、各種の啓発活動を実施している。この鳥取市人権教育協議会の運営に要する経費を補助することにより、さまざまな人権問題解決の取り組みを推進する。	・各地区同和教育推進協議会等(52地区)への活動助成 ・地区人権啓発推進員の育成を目的とした研修会の開催 ・ブロックごと(10ブロック)の研修会(全体研・推進員研・会長研)の実施 ・全国集会・市、県研究会等への派遣 など	・各地区同推協等活動助成 補助金9,320千円 ・推進員全体研修会(H25.7.4~5(計3回) 延170人参加) ・各ブロックごと(10ブロック)の推進員研修会[出前講座](全10回 延169人参加) 各地区から推薦された4名の推進員を対象とした研修会を実施し、人材育成を図った。 ・ブロックごと(10ブロック)の研修会(全体研・推進員研・会長研)を実施した。(延25回) ・全国集会・研究会等への派遣した。(全国集会 4集会へ延8人、市、県研究会等へ延326人派遣)	A	鳥取市人権教育協議会(事務局:人権推進課)の主な事業計画 ・人権尊重社会を実現する鳥取市民集会の企画運営 ・各支部(社会教育・企業・行政関係)における研修会等の開催 ・全国集会等への派遣(西日本夏期講座、部落解放研究全国集会、全国人権・同和教育研究会、人権啓発研究会、人権尊重社会を実現する鳥取県研究会) ・市人教たより(つなぐ)の発行	・各地区同推協等活動助成 補助金9,320千円 ・推進員全体研修会 第1回(H27.7.10~11(計3回) 延170人参加) 第2回(H27.12.11~12(計3回) 延148人参加) 各地区から推薦された4名の推進員を対象とした研修会を実施し、人材育成を図った。 ・ブロックごと(10ブロック)の研修会(全体研・推進員研・会長研)を実施した。(延30回) ・全国集会・研究会等への派遣した。(全国集会 4集会へ延8人、市、県研究会等へ延401人派遣)	A
人権推進課	社会人権教育推進事業	地域に根ざした人権教育を推進するため、住民と直結した推進体制の充実を図る。具体的には、人権啓発の指導者養成を目的とした研修会・講座の開催、また、全国規模の各種研修会への派遣を行い、人権教育の推進に生かすことを目的とする。	・地区同推協等会長研修会(年1回開催) 地区同推協等の会長を対象とした研修会を実施し、地域のリーダーを育成する。 ・推進員全体研修会(年1回開催) 各地区から推薦された4名の推進員を対象とした研修会を実施し、人材育成を図る。 ・市人権教育推進員の派遣 各地区同推協等主催で行われる小地域懇談会等の実施をサポートする。 ・全国集会への派遣	・地区同推協等会長研修会(H26.6.20 45人参加) 地区同推協等の会長を対象とした研修会を実施し、地域のリーダーを育成した。 ・推進員全体研修会(H25.7.4~5(計3回) 延170人参加) 各地区から推薦された4名の推進員を対象とした研修会を実施し、人材育成を図る。 ・市人権教育推進員の派遣(配備人数13名 派遣回数 回) 各地区同推協等主催で行われる小地域懇談会等の実施をサポートした。 ・全国集会への派遣	A	・地区同推協等会長研修会(年1回開催) 地区同推協等の会長を対象とした研修会を実施し、地域のリーダーを育成した。 ・推進員全体研修会(年2回開催) 各地区から推薦された4名の推進員を対象とした研修会を実施し、人材育成を図る。 ・市人権教育推進員の派遣 各地区同推協等主催で行われる小地域懇談会等の実施をサポートする。 ・全国集会への派遣	・地区同推協等会長研修会(H27.6.30 47人参加) 地区同推協等の会長を対象とした研修会を実施し、地域のリーダーを育成した。 ・推進員全体研修会 第1回(H27.7.10~11(計3回) 延170人参加) 第2回(H27.12.11~12(計3回) 延148人参加) 各地区から推薦された4名の推進員を対象とした研修会を実施し、人材育成を図る。 ・市人権教育推進員の派遣(配備人数13名) 各地区同推協等主催で行われる小地域懇談会等の実施をサポートする。 ・全国集会への派遣を行った。(4集会へ延12人派遣)	A
人権推進課	市人権啓発推進協議会連合会補助金 (地域における人権啓発の推進)	鳥取市地区人権啓発推進協議会連合会は52地区同推協等が加盟している団体で、あらゆる人権課題の解決に向けて、地域に根ざした人権教育をさらに推進している。連合会の活動に対して補助することにより、それぞれの地区同推協等における、小地域懇談会を主とした諸活動を充実させる。	・各地区同和教育推進協議会等(52地区)への活動助成 ・地区人権啓発推進員の育成を目的とした研修会の開催 ・ブロックごと(10ブロック)の研修会(全体研・推進員研・会長研)の実施 ・全国集会・市、県研究会等への派遣 など	・各地区同推協等活動助成 補助金9,320千円 ・推進員全体研修会(H25.7.4~5(計3回) 延170人参加) ・各ブロックごと(10ブロック)の推進員研修会[出前講座](全10回 延169人参加) 各地区から推薦された4名の推進員を対象とした研修会を実施し、人材育成を図った。 ・ブロックごと(10ブロック)の研修会(全体研・推進員研・会長研)を実施した。(延25回) ・全国集会・研究会等への派遣した。(全国集会 4集会へ延8人、市、県研究会等へ延326人派遣)	A	・各地区同和教育推進協議会等(52地区)への活動助成 ・地区人権啓発推進員の育成を目的とした研修会の開催 ・ブロックごと(10ブロック)の研修会(全体研・推進員研・会長研)の実施 ・全国集会・市、県研究会等への派遣 など	・各地区同推協等活動助成 補助金9,320千円 ・推進員全体研修会 第1回(H27.7.10~11(計3回) 延170人参加) 第2回(H27.12.11~12(計3回) 延148人参加) 各地区から推薦された4名の推進員を対象とした研修会を実施し、人材育成を図った。 ・ブロックごと(10ブロック)の研修会(全体研・推進員研・会長研)を実施した。(延30回) ・全国集会・研究会等への派遣した。(全国集会 4集会へ延8人、市、県研究会等へ延401人派遣)	A
総務課	非核平和と都市宣言推進事業	戦争の悲惨さと核兵器の危険性を伝えるための写真展の開催等を通じて、非核平和と都市宣言の意義を訴える活動を行い、住民への平和思想の普及及び平和への願いを一層強固なものとする。	○非核平和展 原爆写真パネルの展示、折鶴の展示(市内小学校児童作成)、平和啓発物の配布、非核平和関連情報提供など ○黙とう実施の依頼 原爆犠牲者慰霊のための黙とう依頼 ○非核平和図書の贈呈 保育園、小学校等に平和啓発図書を贈呈 ○平和の鐘プロジェクト(原爆投下時刻に鳴鐘)参加依頼 など	○非核平和展 原爆写真パネルの展示、折鶴の展示(市内小学校児童作成)、平和啓発物の配布、非核平和関連情報提供、アンケートなど ○黙とう実施の依頼 原爆犠牲者慰霊のための黙とう依頼 ○非核平和図書の贈呈 保育園、小学校等に平和啓発図書を贈呈 ○平和の鐘プロジェクト(原爆投下時刻に鳴鐘)参加依頼 など	A	○非核平和講演会 被爆体験者による講演会の開催 ○非核平和展 原爆写真パネルの展示、折鶴の展示(市内小学校児童作成)、平和啓発物の配布、非核平和関連情報提供など ○黙とう実施の依頼 原爆犠牲者慰霊のための黙とう依頼 ○非核平和図書の贈呈 保育園、小学校等に平和啓発図書を贈呈 ○平和の鐘プロジェクト(原爆投下時刻に鳴鐘)参加依頼 など	・非核平和講演会 被爆体験者による講演会の開催(一般150人、小学校81人、中学校90人) ・非核平和展 原爆写真パネルの展示、折鶴の展示(市内小学校児童作成)、平和啓発物の配布、非核平和関連情報提供など 黙とう実施の依頼 原爆犠牲者慰霊のための黙とう依頼(117ヶ所) 非核平和図書の贈呈 保育園等(73)、小学校(45)、中学校(18)に平和啓発図書を贈呈 平和の鐘プロジェクト(原爆投下時刻に鳴鐘)参加依頼(賛同寺院16)など	A
生涯学習・スポーツ課	地区公民館事業(人権啓発推進事業)	各地区公民館で、人権教育の推進と人権問題について正しい知識を深める研修会等を開催する。	地区公民館において人権啓発推進事業の開催	61地区公民館(分館1館含む) 実施回数 197回 延べ参加者数 8,015人	A	地区公民館において人権啓発推進事業の開催	61地区公民館(分館1館含む) 実施回数 201回 延べ参加者数 6,230人	A

(2) 男女共同参画社会に関する学習の推進

担当課	事業名	事業目的	平成26年度事業計画	平成26年度事業実績	達成度	平成27年度事業計画	平成27年度事業実績	達成度
人権推進課 男女共同参画室	男女共同参画啓発講座開催費(輝なんせ鳥取講座の開催)(再掲)	輝なんせ鳥取において、関係機関と連携しながら、啓発講座を開催することにより、男女平等意識を高めるとともに、性別による固定的役割分担意識の是正を図る。 女性を対象に、法律や制度によって守られている権利	開催場所:男女共同参画センター他 講座内容:いきいき女性塾、わくわく男性塾、男女共同参画基礎講座、DV防止セミナー 女性のためのコミュニケーション力養成セミナー等の開催	男女共同参画啓発講座の開催 5講座 15回 参加者数 397人	C	開催場所:男女共同参画センター他 講座内容:いきいき女性塾、わくわく男性塾、男女共同参画基礎講座、DV防止セミナー 女性のためのコミュニケーション力養成セミナー等の開催	男女共同参画啓発講座の開催 18回 参加者数 446人	B
人権推進課 男女共同参画室	男女共同参画啓発事業費(図書・ビデオの収集・貸出)	男女共同参画に関する意識啓発を図る。	男女共同参画センターに図書・情報コーナーを設置し、男女共同参画に関する図書・ビデオの収集、貸出を行う。	貸出実績 図書 90人 179冊 ビデオ 3人 7本 購入実績 図書16冊	B	男女共同参画センターに図書・情報コーナーを設置し、男女共同参画に関する図書・ビデオの収集、貸出を行う。	貸出実績 図書 116人 189冊 ビデオ 4人 7本 購入実績 図書24冊	B
人権推進課 男女共同参画室	女と男とのハーモニーフェスタ事業費	男女共同参画活動団体の企画・運営による女と男とのハーモニーフェスタの開催を通し、各団体・グループの連携を深めるとともに、広く市民の男女平等意識の高揚を図る。	開催場所:鳥取市民会館 内容:講演・展示等 講演会 演題:子育てにパートナーシップ~友だちのように横並びで歩きたい~ 講師:市恵子さん(社会心理学講師)、市場尚文さん(医師) てい談:深澤市長、市場恵子さん、市場尚文さん 基壇:参加者数 約300人 実行委員会参画団体 17団体	開催場所:鳥取市民会館 内容:講演・展示等 開催日:平成27年9月26日(土)	B	会場:鳥取市民会館 内容:講演・展示等 講演会 演題:夢を育ててみない - 男性社会で生きていく - 講師:桂ばり娘さん 実績:参加者数 約192人 実行委員会参画団体 13団体	開催場所:鳥取市民会館 内容:講演・展示等 講演会 演題:夢を育ててみない - 男性社会で生きていく - 講師:桂ばり娘さん 実績:参加者数 約192人 実行委員会参画団体 13団体	B
中央保健センター	両親学級(パパママ学級)	妊娠中の新米パパママを対象にこれから夫婦で子育てをしていくという心構えを持ってもらうための教室	計画なし	計画なし	-	計画なし	なし	-
生涯学習・スポーツ課	地区公民館事業(人権啓発推進事業)(再掲)	各地区公民館で、人権教育の推進と人権問題について正しい知識を深める研修会等を開催する。	地区公民館において人権啓発推進事業の開催	61地区公民館(分館1館含む) 実施回数 197回 延べ参加者数 8,015人	A	地区公民館において人権啓発推進事業の開催	61地区公民館(分館1館含む) 実施回数 201回 延べ参加者数 6,230人	A

(3) 防災、安全、消費生活等の生活に関する学習の推進

担当課	事業名	事業目的	平成26年度事業計画	平成26年度事業実績	達成度	平成27年度事業計画	平成27年度事業実績	達成度
高齢社会課	各種相談事業	市民からの心配ごと相談や、弁護士・司法書士等による無料専門相談を実施する。	法律相談 さざんか会館12回/年、各総合福祉センター計12回/年 司法書士相談 さざんか会館12回/年、各総合福祉センター計3回/年 心配ごと相談 さざんか会館36回/年、各総合福祉センター計96回/年	法律相談 22回実施 司法書士相談 5回実施 心配ごと相談 144回実施 ○一般相談 100回実施 延相談件数 267件	B	法律相談 さざんか会館12回/年、各総合福祉センター計12回/年 司法書士相談 さざんか会館12回/年、各総合福祉センター計3回/年 心配ごと相談 さざんか会館36回/年、各総合福祉センター計96回/年	法律相談 20回実施 司法書士相談 5回実施 心配ごと相談 143回実施 ○一般相談 99回実施 延相談件数 144件	A
危機管理課	鳥取市防災リーダー養成研修	市民の防災意識の高揚、自主防災組織育成など地域防災力の強化を図るため、地区公民館の管轄する地域を単位として、防災指導員、防災リーダーを設置する。	開催場所:鳥取環境大学 研修内容:1日4講座、3日間研修による全12講座防災士教本を基にした研修 開催日:7月27日、8月10日、8月31日	開催場所:鳥取大学 研修内容:1日4講座、3日間研修による全12講座防災士教本を基にした研修 開催日:7月27日、8月31日、9月28日(受講者 300人) 防災指導員の設置:40/61人(リーダー 293人)	B	開催場所:鳥取大学 研修内容:1日4講座、3日間研修による全12講座防災士教本を基にした研修 開催日:7月26日、8月30日、9月13日	開催場所:鳥取大学 研修内容:1日4講座、3日間研修による全12講座 防災士教本を基にした研修 開催日:7月26日、8月30日、9月13日(受講者 298人) 防災指導員の設置:40/61人(リーダー 345人)	B
農業振興課	地域米消費拡大対策事業費(米料理教室)	小学生に米料理の実習を通じて、我が国の食料事情及び伝統的な主食である米の大切さを理解してもらうことで、若年層の米離れを防ぎ、米の消費拡大を図る。	米づくり学童体験農園実施校のうち、希望のあった学校の小学校高学年を対象に米を中心とした調理実習を行う。平成25年度実施計画 28回	米づくり学童体験農園実施校のうち、希望のあった学校の小学校高学年を対象に米を中心とした調理実習を行った。 平成24年度事業実績 26回	A	米づくり学童体験農園実施校のうち、希望のあった学校の小学校高学年を対象に米を中心とした調理実習を行う。平成27年度実施計画 25回。	米づくり学童体験農園実施校のうち、希望のあった学校の小学校高学年を対象に米を中心とした調理実習を行った。平成27年度実施計画 25回。	A
市民総合相談課	消費生活対策費(消費者啓発出前講座)	市民の消費生活の安全及び向上を図ることを目的とした消費者啓発出前講座	開催場所:会場は申込み団体が確保 講座内容:最近の相談事例の紹介や悪質商法の手口とその対策の説明、消団連の協力による消費者寸劇、鳥大落研の協力による消費者常語など 開催回数:年間55回程度	開催場所:砂丘センターほか 講座内容:最近の相談事例の紹介や悪質商法の手口とその対策の説明、消団連の協力による消費者寸劇、鳥大落研の協力による消費者常語など 開催回数:33回(延べ参加人数1407人)	A	開催場所:会場は申込み団体が確保 講座内容:最近の相談事例の紹介や悪質商法の手口とその対策の説明、消団連の協力による消費者寸劇、鳥大落研の協力による消費者常語など 開催回数:19回(延べ参加人数756人)	開催場所:南大覚寺ふれあい会館ほか 講座内容:最近の相談事例の紹介や悪質商法の手口とその対策の説明、消団連の協力による消費者寸劇、鳥大落研の協力による消費者常語など 開催回数:19回(延べ参加人数756人)	C

(4) 福祉、健康に関する学習の推進

担当課	事業名	事業目的	平成26年度事業計画	平成26年度事業実績	達成度	平成27年度事業計画	平成27年度事業実績	達成度
人権推進課 男女共同参画室	男女共同参画啓発講座開催費(輝なんせ鳥取講座の開催)(再掲)	医療機関等と連携し、男女の健康づくりや性と生殖に関する健康と権利に関する講座を開催することにより、リプロダクティブ・ヘルス/ライヴ意識の高揚を図る。	開催場所:男女共同参画センター他 講座内容:いきいき女性塾等の開催 講師:フタトヨガチーチャール 米原安美さん	開催日時場所:H27.3.21 鳥取市若葉台地区公民館 15人参加 講座内容:いきいき生活塾「～笑いヨガで心と体をリラックス～」 講師:フタトヨガチーチャール 米原安美さん	B	開催場所:男女共同参画センター他 講座内容:いきいき女性塾等の開催	男女共同参画啓発講座の開催 18回 参加者数 446人	B
高齢社会課	社会福祉大会	社会福祉活動の功労者の表彰及び記念講演を開催し、市民の社会福祉活動への意識を高める。	開催場所:鳥取市民会館 開催期日:平成26年11月27日 内容:社会福祉活動功労者の表彰、感謝・顕彰状贈呈、記念講演 桂こけ枝 「こけ枝のほのぼの福祉囃し「真(心・深・志)のバリアフリー」」 参加者人数:775人	開催場所:鳥取市民会館 開催期日:平成27年11月27日 内容:社会福祉活動功労者の表彰、感謝・顕彰状贈呈、記念講演 三橋尚伸 「手をとりあって共につくる住みよいまちをめざして」 参加者人数:467人	A	開催場所:鳥取市民会館 開催期日:平成27年11月27日 内容:社会福祉活動功労者の表彰、感謝・顕彰状贈呈、記念講演 三橋尚伸 「手をとりあって共につくる住みよいまちをめざして」 参加者人数:467人	開催場所:鳥取市民会館 開催期日:平成27年11月27日 内容:社会福祉活動功労者の表彰、感謝・顕彰状贈呈、記念講演 三橋尚伸 「手をとりあって共につくる住みよいまちをめざして」 参加者人数:467人	B
中央保健センター	健康教育	広く健康に関する知識を啓発し、害たきりや社年期死亡を減少して元気で楽しく暮らせるまちを目指す。	各保健センター、地区公民館等で、生活習慣病予防(健康、食生活、運動習慣等)、心の健康、歯、疾病予防について、医師、保健師、栄養士、健康運動指導士等が講話や実践を行う。	一般健康教育(成人・高齢者) 回数:502回 延人員:6,376人 内容:医師、保健師、栄養士、健康運動指導士等による生活習慣病の予防や介護予防のための講話や実践 心の健康教育 回数:20回 延人員:457人 内容:医師、保健師等による心の健康に関する講話、ゲートキーパー研修 歯科健康教育 回数:13回 延人員:172人 内容:歯科医師、歯科衛生士等による市民や施設職員へ、口腔と全身疾患の関係・健口体操等の口腔機能向上のための講話や実践	B	各保健センター、地区公民館等で、生活習慣病予防(健康、食生活、運動習慣等)、心の健康、歯、疾病予防について、医師、保健師、栄養士、健康運動指導士等が講話や実践を行う。	一般健康教育(成人・高齢者) 回数:595回 延人員:8,885人 内容:医師、保健師、栄養士、健康運動指導士等による生活習慣病の予防や介護予防のための講話や実践 心の健康教育 回数:25回 延人員:604人 内容:医師、保健師等による心の健康に関する講話、ゲートキーパー研修 歯科健康教育 回数:22回 延人員:345人 内容:歯科医師、歯科衛生士等による市民や施設職員へ、口腔と全身疾患の関係・健口体操等の口腔機能向上のための講話や実践	A
中央保健センター	病態別教室(糖尿病)	疾病に対する理解を深め病気の進行を少しでも遅くしたり、またはより良い健康状態を維持することを目的として、糖尿病予防教室の開催等を行う。	場所:各保健センター 対象:健診結果で糖尿病予備群の人、またその家族 特定保健指導対象者を除く 回数:15回 参加人員:延152人 内容:医師、保健師等による講話(健診結果から自分の健康状態を知る、糖尿病について) 栄養士による講話(食生活について) 健康運動指導士による講話、実践 グループワーク、目標設定等 参加者の健診データ、生活改善については追跡中。健診データの維持、改善が見られ、生活改善も各自の目標に沿って取り組んでいる人も多い。改善した生活習慣を継続するよう支援するため、フォローアップ教室、手紙、訪問、電話等を行っている。	場所:各保健センター 対象:健診結果で糖尿病予備群の人、またその家族 特定保健指導対象者を除く 回数:10回 参加人員:延153人 内容:医師、保健師等による講話(健診結果から自分の健康状態を知る、糖尿病について) 栄養士による講話(食生活について) 健康運動指導士による講話、実践 グループワーク、目標設定等 参加者の健診データ、生活改善については追跡中。健診データの維持、改善が見られ、生活改善も各自の目標に沿って取り組んでいる人も多い。改善した生活習慣を継続するよう支援するため、フォローアップ教室、手紙、訪問、電話等を行っている。	B	場所:各保健センター 対象:健診結果で糖尿病予備群の人、またその家族 特定保健指導対象者を除く 回数:10回 参加人員:延153人 内容:医師、保健師等による講話(健診結果から自分の健康状態を知る、糖尿病について) 栄養士による講話(食生活について) 健康運動指導士による講話、実践 グループワーク、目標設定等 参加者の健診データ、生活改善については追跡中。健診データの維持、改善が見られ、生活改善も各自の目標に沿って取り組んでいる人も多い。改善した生活習慣を継続するよう支援するため、フォローアップ教室、手紙、訪問、電話等を行っている。	場所:各保健センター 対象:健診結果で糖尿病予備群の人、またその家族 特定保健指導対象者を除く 回数:10回 参加人員:延153人 内容:医師、保健師等による講話(健診結果から自分の健康状態を知る、糖尿病について) 栄養士による講話(食生活について) 健康運動指導士による講話、実践 グループワーク、目標設定等 参加者の健診データ、生活改善については追跡中。健診データの維持、改善が見られ、生活改善も各自の目標に沿って取り組んでいる人も多い。改善した生活習慣を継続するよう支援するため、フォローアップ教室、手紙、訪問、電話等を行っている。	B
中央保健センター	初歩からの栄養セミナー H25-事業名変更「たべものからの基礎講座」	栄養に関する正しい知識の普及により、生活習慣病を予防し健康増進につなげる。	開催場所:さざんか会館 講座内容:3回シリーズで実施 栄養素の基礎知識 栄養素の身体の中での働き 栄養素とバランスのよい食事 2月24日-開催予定	開催場所:さざんか会館 講座内容:3回シリーズを年1回実施 栄養素の基礎知識 栄養素の身体の中での働き 栄養素とバランスのよい食事 25人参加	B	計画なし	計画なし	-

(5) 環境、リサイクル、ごみ問題に関する学習の推進

担当課	事業名	事業目的	平成26年度事業計画	平成26年度事業実績	達成度	平成27年度事業計画	平成27年度事業実績	達成度
水道局	千代川市民一斉清掃	本市水道の水源である千代川の汚染を防止するとともに、市民の水質保全に対する意識の向上を図り、もって安全かつ良質な水道水の供給を確保する。	事業内容:水道水源(鳥取・国府地域の水道の水源)上流の清掃 清掃場所:千代川倉田スポーツ広場及びその周辺(河川敷含む) 実施時期:毎年全国規模で行われる水道週間(6/1~6/7)に合わせて実施 参加人数:300人	6月1日(日)実施。実施回数は年1回。 参加人数:320人 ごみ収集量:2.0m <sup>3</sup> 収集物:廃プラスチック、紙、木くず、金属くず	AA	事業内容:水道水源(鳥取・国府地域の水道の水源)上流の清掃 清掃場所:千代川倉田スポーツ広場及びその周辺(河川敷含む) 実施時期:毎年全国規模で行われる水道週間(6/1~6/7)に合わせて実施 参加人数:300人	6月7日(日)実施。実施回数は年1回。 参加人数:320人 ごみ収集量:2.0m <sup>3</sup> 収集物:廃プラスチック、木くず、金属くず	A
教育委員会 福部町分室	各種団体負担金(むらづくり運動事業費、むらづくり大会補助金)	住民による活気があり住みよい地域づくりを促進する。	地域を花いっぱいにして運動、納涼祭、あいさつ運動、むらづくり推進大会など、地域活性化事業を行う。	花いっぱい運動 地区参加、むらづくり推進大会開催、	B	地域を花いっぱいにして運動、納涼祭、あいさつ運動、むらづくり推進大会など、地域活性化事業を行う。	花いっぱい運動 地区参加、むらづくり推進大会開催、	B

協働推進課	鳥取市市民運動推進協議会補助金(鳥取地域一斉清掃)	まちを美しく自らの生活環境を清潔にする自主的な美化運動を推進し、豊かでうるおいのある美しいまちづくりの実現をめざす。	春:5/18(日)予備日5/25(日) 秋:10/19(日)予備日10/26(日)	鳥取地域を中心とした一斉清掃の実施 春:5/18実施 秋:10/19実施	A	春:5/17(日)予備日5/24(日) 秋:10/18(日)予備日10/25(日)	鳥取地域を中心とした一斉清掃の実施 春:5/17実施 秋:10/18実施	A
協働推進課	鳥取市市民運動推進協議会補助金(鳥取砂丘一斉清掃)	鳥取の観光のシンボルである鳥取砂丘をいつまでも美しく後世に残し、全国の観光客に喜んでもらうため、ボランティアを募集し、砂丘の一斉清掃を実施する。	春:4/13(日)予備日4/20(日) 秋:9/28(日)予備日10/5(日)	84団体、4,200人参加 3.40tのごみを収集 83団体、3,950人参加 2.29tのごみを収集	A	春:4/12(日)予備日4/19(日) 秋:未定	90団体、4,500人参加 1.0tのごみを収集 87団体、3,700人参加 0.9tのごみを収集	A

(6) その他(上記項目に該当しない事業)

担当課	事業名	事業目的	平成26年度事業計画	平成26年度事業実績	達成度	平成27年度事業計画	平成27年度事業実績	達成度

3 だれでも学べる多様な学習形態や情報提供の充実

(1) 生涯学習事業の情報提供及び学習相談への適切な対応

担当課	事業名	事業目的	平成26年度事業計画	平成26年度事業実績	達成度	平成27年度事業計画	平成27年度事業実績	達成度
協働推進課	地区公民館運営費(公民館報)	地区公民館が各活動・事業の情報を提供するため公民館報を発行する。	各地区公民館で作成、発行	各地区公民館で公民館報を作成し、発行	A	各地区公民館で作成、発行	各地区公民館で作成、発行	A
広報室	市報発刊配布	生涯学習に関するさまざまな情報を「とっとり市報」でお知らせする。	毎月1回発行のとっとり市報により、生涯学習に関するさまざまな情報をイラスト等を活用して伝えるとともに、市報以外の広報媒体を活用して事業の模様を伝えるなど、広報・啓発活動の推進を図る。	生涯学習に関する各種講座、講演会などの開催案内を市報に掲載するとともに、ケーブルテレビなどで事業の模様を放送した。	A	毎月1回発行のとっとり市報により、生涯学習に関するさまざまな情報をイラスト等を活用して伝えるとともに、市報以外の広報媒体を活用して事業の模様を伝えるなど、広報・啓発活動の推進を図る。	生涯学習に関する各種講座、講演会などの開催案内を市報に掲載するとともに、ケーブルテレビなどで事業の模様を放送した。	A

(2) 障がいのある人がその状態に応じて学習活動ができる機会の充実

担当課	事業名	事業目的	平成26年度事業計画	平成26年度事業実績	達成度	平成27年度事業計画	平成27年度事業実績	達成度
生涯学習・スポーツ課	ろくあ成人学級	社会人を対象とした、専門的な知識や技術をの習得や更新を図るリカレント教育を促進するとともに、大学等が行っている公開講座等の充実を構成します。	社会動向に適応した講義の開催 しゃんしゃん祭りへの参加 社会見学 調理実習 人権学習	延べ参加者数364人	A	社会動向に適応した講義の開催 しゃんしゃん祭りへの参加 社会見学 調理実習 人権学習	延べ参加者数 364人	A

(3) 国際化に対応する学習の推進

担当課	事業名	事業目的	平成26年度事業計画	平成26年度事業実績	達成度	平成27年度事業計画	平成27年度事業実績	達成度
国際交流プラザ	市民国際理解推進事業	在住する日本人と外国人が気軽に交流できる機会をとおして、住民の国際意識の向上と地域の国際化の推進を図る。	①外国語講座【各8～10回開催】(ハングル、中国語、ドイツ語、ジュニア英会話) ②国際理解講座・交流イベント【複数回開催】(料理教室、講演会) ③茶道教室、ワールドミュージック、国際交流パーティー、写真展、Festival of tree	①外国語講座(参加人数197人) ②国際理解講座・交流イベント(参加人数322人) *ワールドミュージックは台風のため中止	A	①外国語講座【各8～10回開催】(ハングル、中国語、ドイツ語) ②小学生対象事業【2事業】 ③国際理解講座・交流イベント【複数回開催】(料理教室、講演会、写真展等) 茶道教室、国際交流パーティー	外国語講座(参加人数142人) 小学生対象事業(参加人数53人) 国際理解講座・交流イベント(参加人数431人)	A
青谷町地域振興課	日・中・韓高校生国際シンポジウム開催事業	青谷地域の国際化推進と、青谷高校生をはじめとする青少年の国際理解を通じた人材育成を図る。	開催場所:青谷高等学校 9月に中国・韓国の訪問団高校生を招請し「21世紀に生きるアジアの一員として」をテーマにシンポジウムを開催。	9月25日、「食に関するおもてなし」をサブテーマにシンポジウムを開催。韓国居昌中央高等学校20名来日。中国太倉高等学校は、来日出来なかったため、意見発表による参加。	B	開催場所:青谷高等学校 10月に中国・韓国の訪問団高校生を招請し「21世紀に生きるアジアの一員として」をテーマにシンポジウムを開催。	10月29日、「アニメとマンガでつなぐ輪」をサブテーマにシンポジウムを開催。韓国居昌中央高等学校21名来日。中国太倉市明德高等学校は4名来日した。	B
観光戦略課	おもてなし研修会開催事業【国際観光】	鳥取市の国際観光を推進するうえで重要な鳥取市側の国際観光客の受入れ環境整備について、ソフト面の整備を行い、外国人観光客の皆様に心地よく過ごしていただく。	出前講座を年20回開催する。	出前講座 年25回	AA	出前講座 年25回	出前講座 年30回	AA

(4) 情報通信技術を活用した学習の推進

担当課	事業名	事業目的	平成26年度事業計画	平成26年度事業実績	達成度	平成27年度事業計画	平成27年度事業実績	達成度
生涯学習・スポーツ課	生涯学習放送活用事業	IT社会を迎え、ITの便益を最大限に活用することで、市民の福祉の向上や利便性の向上を図ることで活力ある地域社会作りを進める。	市民大学・尚徳大学講座におけるメディア活用	市民大学社会講座第1回「食で地域を創る」ケーブルテレビによる放送 鳥取市インターネット放送局へ登録	A	平成27年度より廃止	廃止	-

(5) 情報リテラシー教育の推進

担当課	事業名	事業目的	平成26年度事業計画	平成26年度事業実績	達成度	平成27年度事業計画	平成27年度事業実績	達成度

(6) その他(上記項目に該当しない事業)

担当課	事業名	事業目的	平成26年度事業計画	平成26年度事業実績	達成度	平成27年度事業計画	平成27年度事業実績	達成度

4 学習した成果を活かす仕組みづくりと人材育成

(1) 各種展示、発表会の開催

担当課	事業名	事業目的	平成26年度事業計画	平成26年度事業実績	達成度	平成27年度事業計画	平成27年度事業実績	達成度
高齢社会課	高齢者作品展	高齢者の仲間づくり、健康づくり、生きがいづくりを図るため、年に一度、高齢者作品展を開催し、自発的な学習意欲を醸成する。	開催場所:福祉文化会館 内容:日本画、洋画、短歌、俳句、生け花、手工芸、写真、木工品、竹細工・陶芸、書道、表装、その他	開催場所:福祉文化会館 内容:日本画、短歌、俳句、生け花、手工芸、陶芸、書道、表装、その他 参加者数:211人、5団体	A	開催場所:福祉文化会館 内容:日本画、洋画、短歌、俳句、生け花、手工芸、写真、木工品、竹細工・陶芸、書道、表装、その他	開催日:平成27年10月24日～25日 開催場所:福祉文化会館 内容:日本画、短歌、俳句、生け花、手工芸、陶芸、書道、表装、その他 出品者数:212人 来場者数:269人	B
高齢社会課	おとしより芸能大会	市内一円から集まった高齢者のグループが歌や踊りを披露し、高齢者の仲間づくり、健康づくり、生きがいづくりを推進する。(鳥取地域の「おとしより大運動会」と隔年で開催)	開催場所:鳥取市文化ホール 内容:日ごころの活動の披露	開催場所:鳥取市民体育館 参加者数:350人	B	「おとしより芸能大会」と「おとしより大運動会」を隔年で開催しており、平成27年度は「おとしより大運動会」を開催する。	平成27年度は、「おとしより大運動会」を実施	-
児童家庭課	保育園児童文化祭事業	子どもたちがあそびを通して豊かな体験や友達との輪を広げる。	開催場所:県民文化会館 事業内容:年長児によるステージ演技、保育士によるふれあい遊び等	開催日:10月12日(日) 開催場所:とりのぎん文化会館梨花ホール 参加団:鳥取市公私立47園 内容:年長児のステージ発表 参加者:5歳児の児童約1000人とその家族他	A	開催場所:県民文化会館 事業内容:年長児によるステージ演技、保育士によるふれあい遊び等	開催日:10月4日(日) 開催場所:とりのぎん文化会館梨花ホール 参加団:鳥取市公私立45園 内容:年長児のステージ発表 参加者:5歳児の児童約1000人とその家族他	A
文化芸術推進課	新市域文化協会事業支援	佐治町、国府町を除く文化協会の活動の支援を通して鳥取市域以外の文化事業の推進を支援する。	鳥取市文化芸術事業に関する補助金交付要綱に基づき、新市域の文化団体(連合体)の組織化のため、研修事業の実施、各種展示会、発表会等開催、会報の発行などの事業を展開する連合体の組織化活動を支援する。交付団体:福部、河原、用瀬、気高、鹿野、青谷の6団体	福部町文化協会(9団体) 河原町文化協会(43団体) 用瀬町文化団体連絡協議会(22団体) 気高町文化協会(21団体) 鹿野町文化団体連絡協議会(28団体) 青谷町文化協議会(21団体)	A	鳥取市文化芸術事業に関する補助金交付要綱に基づき、新市域の文化団体(連合体)の組織化のため、研修事業の実施、各種展示会、発表会等開催、会報の発行などの事業を展開する連合体の組織化活動を支援する。交付団体:福部、河原、用瀬、気高、鹿野、青谷の6団体	福部町文化協会(11団体) 河原町文化協会(40団体) 用瀬町文化団体連絡協議会(22団体) 気高町文化協会(20団体) 鹿野町文化団体連絡協議会(25団体) 青谷町文化協議会(19団体)	A
教育委員会 福部町分室	公民館祭開催費(教委福部町分室)	園児から一般の作品を一堂に展示公開し、広く住民に活動を知ってもらう。	園児・児童・生徒・一般の作品を展示文化協会会員他による芸能発表などをおこなう	園児・児童・生徒・一般の作品を展示 総参加者 名 文化協会会員他による芸能発表 団体参加 16団体	B	公民館まつりの中で、園児・児童・生徒・一般の作品展示、講演会などを行う。	園児・児童・生徒・一般の作品を展示 講演会 参加者 65人	B
協働推進課	公民館祭開催費(鳥取市公民館まつり)	市内61地区公民館を拠点として活動している市民が、丹精込めて制作した作品の数々や、練習を重ねた様々な分野の芸能などの1年間の成果を発表する場として開催し、公民館活動の活性化と生き生きとした地域づくりの推進を図ることを目的とする。	開催日:11月15日(土)、16日(日)開催予定 開催場所:鳥取市文化センター、文化ホール 事業内容:作品展示会、芸能発表会等	実施日:平成26年11月15日～16日 場所:鳥取市文化センター、文化ホール 事業内容:作品展示会、芸能発表会等 参加者数:1,289人	A	開催日:11月21日(土)、22日(日)開催予定 開催場所:鳥取市文化センター、文化ホール 事業内容:作品展示会、芸能発表会等	実施日:11月21日(土)、22日(日) 場所:鳥取市文化センター、文化ホール 事業内容:作品展示会、芸能発表会等 参加者数:1,323人	A

協働推進課	公民館祭・地区文化祭	各地区公民館の活動・事業である公民館祭・地区文化祭を開催し、地域の文化活動とコミュニティの推進を図る。	各地区公民館で実施	各地区公民館単位で公民館祭・地区文化祭を実施	A	各地区公民館で実施	各地区公民館単位で公民館祭・地区文化祭を実施	A
教育委員会 河原町分室	第35回河原町文化祭	文化祭を通じて、河原地域の住民が創り出した音楽・芸術文化活動を発表し豊かで潤いのある文化の街を共有する。さらに、住民相互のふれあいと交流を深め地域文化の向上を図る。	開催期日：平成26年10月24・25・26日 開催場所：河原町中央公民館他 実施内容：作品展示、音楽芸能発表会、バザー、お茶席、寒椿連書展	作品展示：952点(584人) 芸能発表：16団体(305人) 来場者数：約2,400人	A	開催期日：平成27年10月23・24・25日 開催場所：河原町中央公民館他 実施内容：作品展示、音楽芸能発表会、バザー、お茶席、寒椿連書展	作品展示：909点(740人) 芸能発表：15団体(231人) 来場者数：約1,900人	B
中央保健センター	鳥取市民健康ひろば	一人ひとりが元気で楽しく暮らせるまちを目指して策定した「とっとり市民元気プラン2011」の推進することを目的とする	日 時：平成26年11月22日(土)12:30-16:00 場 所：鳥取市民会館 内 容：健康相談等の各種コーナー、健康づくり講演会等	日 時：平成26年11月22日(土)12:30-17:00 場 所：鳥取市民会館 内 容：健康相談等の各種コーナー、しゃんしゃん体操実演、生活習慣病予防講演会、健康もちつき・配布 参加数：650人	B	日 時：平成27年11月23日(月・祝)12:30-16:00 場 所：さざんか会館 内 容：健康相談等の各種コーナー、しゃんしゃん体操実演、健康づくり講演会、健康もちつき・配布 参加数：500人	日 時：平成27年11月23日(月・祝)12:30-16:00 場 所：さざんか会館 内 容：健康相談等の各種コーナー、しゃんしゃん体操実演、健康づくり講演会、健康もちつき・配布 参加数：500人	B
農業振興課	ふるさとの味祭り事業費(自然のめぐみ感謝祭)	生産者と消費者の交流を促進し、本市の農林水産物に対する消費者の理解を深め、地産地消を推進して農林漁業者の所得向上を図る。	開催場所：全国農業協同組合連合会鳥取県本部五反田事務所敷地内 内容：鳥取産の伝統料理「イモコシ鍋」を軸に本市で収穫された農林水産物、加工品、手づくり料理の販売等の収穫祭を県・JAと共同開催する。 来場予定者数：10,000人	開催場所：全国農業協同組合連合会鳥取県本部五反田事務所敷地内 内容：鳥取産の伝統料理「イモコシ鍋」を軸に本市で収穫された農林水産物、加工品、手づくり料理の販売等の収穫祭を県・JAと共同開催する。 来場者数：約18,300人(2日間)10/11-12 パート 開催日：10/18-19 体育センター・町民会館・流しびなの館 参加者：1,700人 展示実績：1,795点(個人12人・46団体) 催し等：ステージ発表4団体・催し16件・バザー8団体 パート 開催日：11/15-16 JA鳥取いなば用瀬支店周辺 参加者：600人	AA	開催場所：鳥取市賀露町「わったいな」周辺 内容：鳥取産の伝統料理「イモコシ鍋」を軸に、本市で収穫された農林水産物、加工品、手づくり料理の販売等の収穫祭(いなば農産物フェスタ)に参加し、本市農産物のPRと消費者交流を促進する。 来場者数 約32,000人(2日間)10/24-25 パート 開催日：10/18-19 体育センター・町民会館・流しびなの館 参加者：1,500人 展示実績：1,381点(個人7人・47団体) 催し等：ステージ発表6団体・催し15件・バザー9団体 パート 開催日：11/15-16 JA鳥取いなば用瀬支店周辺 参加者：800人 展示実績：鳥取物品評会(出品者23人・35点)	AA	
教育委員会 用瀬町分室	用瀬町ふれあいまつり	日ごろの生涯学習の発表の場とするとともに、学習情報、生活情報の発信の場として広く市民に提供し、市民一人ひとりの学習意欲を高め、学習活動への参加を促進することで、生涯学習の一層の振興を図る。	用瀬町における一年間の生涯学習の成果を発表するイベントを開催。農産部門については、収穫時期の関係により、開催日を分けてパート2として実施。 パート1 H26.10.18(土)～10.19(日) パート2 H26.11.15(土)～11.16(日)	第25回生涯学習もちぎふれあいまつり(予定) 用瀬町における一年間の生涯学習の成果を発表するイベントを開催。農産部門については、収穫時期の関係により、開催日を分けてパート2として実施。 パート1 H27.10.24(土)～10.25(日) パート2 H27.11.14(土)～11.15(日)	A	第25回生涯学習もちぎふれあいまつり(予定) 用瀬町における一年間の生涯学習の成果を発表するイベントを開催。農産部門については、収穫時期の関係により、開催日を分けてパート2として実施。 パート1 H27.10.24(土)～10.25(日) パート2 H27.11.14(土)～11.15(日)	B	
教育委員会 気高町分室	鳥取市気高町文化祭	郷土文化の発展と文化水準の向上に資するため、作品展示、芸能発表会を開催することにより、市民の文化に関する意識の高揚を図る。	開催日：平成26年11月2日、3日 開催場所：気高町中央公民館他 事業内容：作品展示、音楽芸能発表、体験コーナー、移動図書館等	11月2、3日に気高町中央公民館、気高町体育館、気高町総合福祉センター、 気高図書館等で作品展示、音楽芸能発表、体験コーナー、移動図書館他を実施した。 実施回数 1回 参加者数 3,000人	A	開催日：平成27年10月31日(土)、11月1日(日)開催予定 開催場所：鳥取市気高町農業者トレーニングセンター 事業内容：作品展示会、音楽芸能発表、体験コーナー、移動図書館等	第12回気高まつり実施 開催日：平成27年10月31日(土)、11月1日(日)実施 会場 気高町トレーニングセンター 内 容 作品展示会、芸能発表会 体験コーナー(起震車・はしご消防車) 舞台の開設 地元の食材を使用 参加者数 2,000人	A

(2) ボランティアの育成及び活動の活性化

担当課	事業名	事業目的	平成26年度事業計画	平成26年度事業実績	達成度	平成27年度事業計画	平成27年度事業実績	達成度
高齢社会課	ボランティアバス運行	市民が社会奉仕活動やその活動に関する研修を行う場合、その利便を供するため、ボランティアバスを運行する。	対象者：市民または市内に事務所などを有する団体(10名以上) 運行時間：午前9時から午後4時(年末年始除く) 運行範囲：鳥取市内 市民福祉協議会へ専任委託	利用件数：107回 利用人員：1,306人	A	対象者：市民または市内に事務所などを有する団体(10名以上) 運行時間：午前9時から午後4時(年末年始除く) 運行範囲：鳥取市内 市民福祉協議会へ専任委託	利用件数：101回 利用人員：1,135人	B
青谷町地域振興課	あおやようこそまつり事業	伝統工芸品「因州和紙」をはじめ、青谷上寺地蔵尊など青谷地域の資源や魅力を内外に発信するとともに、まちの活性化を図り、住民の一体感を醸成する。	10月下旬に開催。鳥取市合併10周年記念事業として開催し、ようこそ書道コンクールをはじめ、書道パフォーマンス、ようこそバザー、ようこそギャラリー、ようこそステージなど住民主体となって計画し実行する。	鳥取市合併10周年記念事業として10月18日(土)・19日(日)に開催。ようこそ書道コンクール、書道パフォーマンス、和紙工芸展示等を行い、因州和紙のPRを行ったほか、合併10周年記念パネル展示・ようこそバザー、ようこそギャラリー、ようこそステージなど住民を挙げて多彩な催しを開催。来場者数5000人 開催日：平成27年3月21日(土)、22日(日) 開催場所：気高町農業者トレーニングセンター・青谷町農林漁業者トレーニングセンター 競技方法：1グループ3チームでリーグ戦を行い、各グループの1,2,3位 チーム同士で順位決定戦をした。参加人数 約450人	10月17日(土)・18日(日)に開催。ようこそ書道コンクール、書道パフォーマンス、和紙工芸展示等を行い、因州和紙のPRを行ったほか、ようこそバザー、ようこそギャラリー、ようこそステージなど住民を挙げて多彩な催しを開催。来場者数2,776人。書道コンクール出品数9,787点 開催日：平成28年3月26日(土)、27日(日) 開催場所：気高町農業者トレーニングセンター・青谷町農林漁業者トレーニングセンター 競技方法：1グループ3チームでリーグ戦を行い、各グループの1,2,3位 チーム同士で順位決定戦をした。参加人数 約480人	B		
教育委員会 気高町分室	気高スカロップ杯中学生バレーボール選手権大会	中学生に広くバレーボール実践の機会を与え、技術の向上とスポーツマン精神の高揚をはかり、心身ともに健康な中学生を育成することを目的とする。	中学生に広くバレーボール実践の機会を与える有意義な大会である。試合のみならず、中学生同士の交流の場もなっており、また他県からの参加者からも多く、地域活性化に大きく貢献している。今後も継続し、さらに充実した大会を目指したい。	開催日：平成27年3月21日(土)、22日(日) 開催場所：気高町農業者トレーニングセンター・青谷町農林漁業者トレーニングセンター 競技方法：1グループ3チームでリーグ戦を行い、各グループの1,2,3位 チーム同士で順位決定戦をした。参加人数 約450人	A	中学生に広くバレーボール実践の機会を与える有意義な大会である。試合のみならず、中学生同士の交流の場もなっており、また他県からの参加者からも多く、地域活性化に大きく貢献している。今後も継続し、さらに充実した大会を目指したい。	開催日：平成28年3月26日(土)、27日(日) 開催場所：気高町農業者トレーニングセンター・青谷町農林漁業者トレーニングセンター 競技方法：1グループ3チームでリーグ戦を行い、各グループの1,2,3位 チーム同士で順位決定戦をした。参加人数 約480人	A
観光戦略課	観光ボランティアガイド事業	観光ガイドを養成して、観光客に鳥取市の魅力をPRし、おもてなしの心による観光振興を図る。	観光ボランティアガイド団体の活動支援(ガイド活動、まちめぐりガイドマップの作成、観光ガイドの養成) 新人オリエンテーション 学習会 年12回 定例会 月3回	鳥取城跡お堀端ガイド話所「きなんせえ家」の設置(設置期間：H26.4.1～H26.11.30、H27.3.25～H27.3.31) 観光ガイド養成講座(実施回数 1回、受講者数 8人)	B	観光ボランティアガイド団体の活動支援(ガイド活動、まちめぐりガイドマップの作成、観光ガイドの養成) 新人オリエンテーション 学習会 年12回 定例会 月3回	鳥取城跡お堀端ガイド話所「きなんせえ家」の設置(設置期間：H27.4.1～H27.11.30、H28.3.26～H28.3.31) 観光ガイド養成講座(実施回数 1回、受講者数 14人)	B
観光戦略課	民間登録サポーター運営支援事業【国際観光】	国際観光客サポートセンターの開設に伴い、鳥取市内の観光地や交通機関の通訳ガイド等をボランティアで行う国際民間サポーターの登録拡充と活動支援を行う。	国際観光客サポートセンターの開設に伴い、鳥取市内の観光地や交通機関の通訳ガイド等をボランティアで行う国際民間サポーターの登録拡充と活動支援を行う。	新人オリエンテーション 学習会 年12回 定例会 月3回	A	新人オリエンテーション 学習会 年12回 定例会 月3回	新人オリエンテーション 学習会 年12回 定例会 月4回	A

(3) 人材登録制度の充実

担当課	事業名	事業目的	平成26年度事業計画	平成26年度事業実績	達成度	平成27年度事業計画	平成27年度事業実績	達成度
人権推進課 男女共同参画室	人材バンク登録者及び男女共同参画アドバイザ養成費(女性人材バンク)	女性リーダーの養成と政策・方針決定過程への女性の積極的な参画を促進し、女性と男性とが社会の対等な構成員として活躍できる男女共同参画社会を目指す。	研修への派遣、審議会委員等への推薦	研修への派遣、審議会委員等への推薦なし	E	研修への派遣、審議会委員等への推薦	研修への派遣、審議会委員等への推薦なし	E
観光戦略課	民間登録サポーター運営支援事業【再掲】	国際観光客サポートセンターの開設に伴い、鳥取市内の観光地や交通機関の通訳ガイド等をボランティアで行う国際民間サポーターの登録拡充と活動支援を行う。	新人オリエンテーション 学習会 年12回 定例会 月3回	新人オリエンテーション 学習会 年12回 定例会 月3回	A	新人オリエンテーション 学習会 年12回 定例会 月3回	新人オリエンテーション 学習会 年12回 定例会 月4回	AA
生涯学習・スポーツ課	高齢者生きがい促進総合事業(高齢者人材活用事業)	優れた知識、技能を有する高齢者を募り、講師あるいは助言者として、各地域で開催される講演会等に参加・派遣を行う。	派遣予定回数15回	派遣回数 3回 講座参加者数 90人	D	事業を「市民教授ネットワーク」へ改称し、派遣対象を拡大。 派遣予定回数 15回	派遣回数 10回 講座参加者数 422人	C

(4) その他(上記項目に該当しない事業)

担当課	事業名	事業目的	平成26年度事業計画	平成26年度事業実績	達成度	平成27年度事業計画	平成27年度事業実績	達成度
教育委員会 河原町分室	河原地域市民スポーツの日	市民の健康増進及び生涯スポーツの普及拡大を願い、子どもから高齢者までがスポーツに楽しむ日として定着を図る。	グラウンドゴルフ大会 開催期日：平成26年6月14日(土) 開催場所：鳥取市河原町総合運動場他	グラウンドゴルフ大会 開催期日：平成26年6月14日(土) 開催場所：鳥取市河原町総合運動場他 参加者数：143人	B	グラウンドゴルフ大会 開催期日：平成27年6月7日(日) 開催場所：鳥取市河原町総合運動場他	グラウンドゴルフ大会 開催期日：平成27年6月7日(日) 開催場所：鳥取市河原町総合運動場他 参加者数：148人	B

5 地域、家庭、学校、行政等の連携による地域社会の教育力向上と家庭教育の強化

(1) 学校内外における子どもの安全確保に取り組む地域ボランティアの育成

担当課	事業名	事業目的	平成26年度事業計画	平成26年度事業実績	達成度	平成27年度事業計画	平成27年度事業実績	達成度
生涯学習・スポーツ課	青年団体育成事業(青少年育成鳥取市民会議補助)	青少年問題の解決を図るため	補助金交付先：各地区協議会 39地区 明るいまちづくりモデル地区：2地区	補助金交付先：各地区協議会 39地区 明るいまちづくりモデル地区：2地区 面影、青谷	A	補助金交付先：各地区協議会 39地区 明るいまちづくりモデル地区：2地区	補助金交付先：各地区協議会 38地区 明るいまちづくりモデル地区：2地区 青谷、気高	B
学校教育課	学校安全推進事業	児童・生徒が安心して学校生活を送ることができるように、地域住民の協力を得て学校内外における子ども達の安全確保を図る。	全小中学校に学校安全推進組織を設置し、学校安全ボランティアの協力のもと、「登校時の安全指導及び声かけ」「校内外の巡回」等の活動を行う。また、ボランティアとの交流給食会等を行い、顔見知りになることで児童の安心感を高める。	・参加団体数：44団体 ・参加ボランティア数：延々4,152人 ・実施箇所数：全(44)小学校区	A	事業廃止	事業廃止	-

(2) PTAの組織強化と活動の充実

担当課	事業名	事業目的	平成26年度事業計画	平成26年度事業実績	達成度	平成27年度事業計画	平成27年度事業実績	達成度
生涯学習・スポーツ課	PTA育成事業	PTA活動の指導者を養成するため小・中学校PTA連合会と連携して、研修会を開催する。	感謝状贈呈 小、中学校PTA連合会 計 40人	感謝状贈呈 小学校PTA連合会 31人 中学校PTA連合会 12人	A	感謝状贈呈 小、中学校PTA連合会 計 40人	感謝状贈呈 小学校PTA連合会 37人 中学校PTA連合会 10人	A

(3) 地域が抱える課題解決に向けた大学など高等教育機関との連携講座の開催

担当課	事業名	事業目的	平成26年度事業計画	平成26年度事業実績	達成度	平成27年度事業計画	平成27年度事業実績	達成度

(4) 地域特性を相互に理解し合い、学び合う地域間交流事業の推進

担当課	事業名	事業目的	平成26年度事業計画	平成26年度事業実績	達成度	平成27年度事業計画	平成27年度事業実績	達成度

(5) 学校、地域における子育てに関する学習の推進及び情報の提供

担当課	事業名	事業目的	平成26年度事業計画	平成26年度事業実績	達成度	平成27年度事業計画	平成27年度事業実績	達成度
学校教育課	モラルやマナー、ルールを大切にす る風土(人)づくり事業	家庭・地域・学校が相互に連携しながら青少年がモラル・マナーやルールを守らなければならないような雰囲気をつくり、人として守らなければならない規範意識や道徳観を涵養することを目的とする。	事業廃止	事業廃止	-	事業廃止	事業廃止	-
学校教育課	学力向上推進事業 (トリアンプラン事業)	学校・家庭・地域の三者が協働して児童生徒の学力向上を支える生活習慣づくりを行い、学習習慣の定着を図る。	「小中一貫教育推進プラン」と事業統合し、新規事業「特色ある中学校区創造事業」に移行為のため、事業廃止	事業廃止	-	事業廃止	事業廃止	-
学校教育課	学力向上推進事業 (基礎学力定着支援事業)	小中学校の児童生徒を対象に、学校と地域の基礎学力定着支援者が連携し、放課後及び長期休業を利用して学習活動を実施し、基礎学力の定着を図る。	全小中学校に基礎学力定着支援者を年間50回活用できる予算を配分し、放課後及び長期休業を利用して学習活動を実施する。平成26年度より全小中学校悉皆で実施。	・実施校・・・全小中学校(44小学校、18中学校(東中のぞみ分校を含む)) ・支援者数(のべ人数)・・・166人 ・実施回数・・・2791回	A	全小中学校に基礎学力定着支援者を年間50回活用できる予算を配分し、放課後及び長期休業を利用して学習活動を実施する。全小中学校悉皆で実施。	実施校・・・全小中学校(44小学校・18中学校) ・支援者数・・・(延べ人数)160人 ・実施回数・・・2,961回	A
学校教育課	学校支援ふるさと人材活用事業	小学校での教育活動支援者として地域の人材から学ぶ機会を設けることにより、郷土鳥取に対する愛情や誇りを育む。	本事業は平成26年度より「自立と創造事業」に統括された。	事業廃止	-	事業廃止	事業廃止	-
学校教育課	地域で育む学校支援ボランティア事業	小中学校に地域ボランティアを配置し、生活支援や学習支援、環境整備などの支援活動を行い、学校と地域が協働し児童生徒へのきめ細やかな対応の充実に安心安全な学校生活を実現する。	小中学校にコーディネーターを配置し、地域ボランティアを活用した学習支援・環境整備、登下校の見守り等の活動を実施する。	・参加団体数:36団体 ・参加ボランティア数:延べ14,000人 ・コーディネーター配置:36人 ・実施学校:小学校29校、中学校7校	A	小中学校にコーディネーターを配置し、地域ボランティアを活用した学習支援・環境整備、登下校の見守り等の活動を実施する。 ・参加団体数:42団体 ・参加ボランティア数:延べ15,000人 ・コーディネーター配置:42人 ・実施学校:小学校33校、中学校9校	・参加団体数:42団体(33小学校・9中学校) ・参加ボランティア数:延べ15,000人以上 ・コーディネーター配置:42校	A
生涯学習・スポーツ課	家庭教育学級	子育てに関する助言を行う家庭教育相談員の資質向上と会員相互の情報交換を行う。	定例会 年間8回 市民公開講座 年3回	定例会 年間10回 市民公開講座 年1回	B	定例会 年間8回 市民公開講座 年3回	定例会 年間7回 市民公開講座 年2回	B
生涯学習・スポーツ課	子育て講座(家庭教育支援事業)	家庭教育に関する学習機会を提供することにより、家庭教育力の向上を図る。	幼児期講座 6回 小学校入学前講座 44回	幼児期講座 7回 小学校入学前講座 44回	A	幼児期講座 6回 小学校入学前講座 44回	幼児期講座 6回 小学校入学前講座 44回	A
鳥取砂丘・ジオパーク推進課	山陰海岸ジオパーク校外学習支援事業	地域資源を活かした体験学習を実施することで、地質的な学習はもとより、歴史、文化、気候風土など地域の特色ある魅力学び、郷土愛を育てる。	本市小学校を対象とし、ゲストティーチャー派遣、小学生学習用パンフレットの作成・配布、校外学習借上げバス代の支援を行う。	校外学習借上げバス代支援:全44校中40校(約1,700人)	B	本市小学校を対象とし、ゲストティーチャー派遣、校外学習借上げバス代の支援を行う。	校外学習借上げバス代支援:全44校中38校(2,302人)	A

(6) 地域における子ども体験活動機会の充実

担当課	事業名	事業目的	平成26年度事業計画	平成26年度事業実績	達成度	平成27年度事業計画	平成27年度事業実績	達成度
学校教育課	地域で学ぶ職場体験活動事業	中学生が地域の中で様々な社会体験活動を行うことで、地域の人々と共に生きる心や感謝の心を育み、「生きる力」の基礎となる人間性や、自ら課題を見つけ解決していくとする意欲、態度を醸成する。また、地域社会で生徒を育むという意識の高揚を図る。	中学校の2年生全員が、学校ごとに数名ずつのグループに分かれ、各中学校で設定した連続する3～5日間、地域の事業所や施設等で職場体験活動を行う。 活動の円滑な実施及び指導ボランティアの確保等のために、推進協議会を設置する。	・参加生徒数:中学校2年生全員1,702人 ・協力事業所数:667事業所 ・指導ボランティア数:延べ1,340人	A	中学校の2年生全員が、学校ごとに数名ずつのグループに分かれ、各中学校で設定した連続する3～5日間、地域の事業所や施設等で職場体験活動を行う。 活動の円滑な実施及び指導ボランティアの確保等のために、推進協議会を設置する。	・参加生徒数:中学校2年生全員1,631人 ・協力事業所数:645事業所 ・指導ボランティア数:延べ1,299人	A
学校教育課	中山間地域ふるさと体験活動支援事業	小学校の児童が農山村での生活体験を通じて、豊かな人間性と社会性などを育むとともに、ふるさとの自然や文化のすばらしさや人の温かさに触れることにより、ふるさとを想うところを育む。	14小学校において、佐治町内での2泊3日の農山村体験活動を実施する。	14小学校において、佐治町内での2泊3日の農山村体験活動を実施する。 ・参加児童数 586人	A	20小学校において、佐治町内での2泊3日の農山村体験活動を実施する。 ・参加予定児童数 951人	20小学校において、佐治町内での2泊3日の農山村体験活動を実施する。 ・参加児童数 960人	A
学校教育課	放課後子ども教室推進事業	放課後の小学校児童の安全で健康的な居場所を確保し、勉強やスポーツ・文化活動等を通じて地域住民との交流を図り、子ども達が地域社会の中で心豊かに育まれる環境づくりを推進する。	神戸・明治・東郷小学校区において、地区公民館を拠点に放課後子ども教室を開設。地域住民がコーディネーター、学習アドバイザー、安全管理員として参画し、勉強やスポーツ・文化活動等を実施する。	・実施校:3小学校 ・入級児童数:61人 ・運営委員会、スタッフ会議を各1回開催	A	神戸・明治・東郷小学校区において、地区公民館を拠点に放課後子ども教室を開設。地域住民がコーディネーター、学習アドバイザー、安全管理員として参画し、勉強やスポーツ・文化活動等を実施する。	・実施校:3小学校 ・実施日数:延べ596日 ・入級児童数:延べ67人 ・運営委員会を各1回開催	A
経済・雇用戦略課	小・中学生ものづくり人材育成事業	ものづくりの体験を通じて、将来の鳥取市を担う人材を育む。小・中学校や公民館等からの要望を受け、鳥取市がアドバイザーを派遣する。	ものづくりアドバイザー活動 派遣回数 36件	ものづくりアドバイザー活動 派遣回数 34件	A	ものづくりアドバイザー活動 派遣回数 36件	ものづくりアドバイザー活動 派遣回数 28件	B
生涯学習・スポーツ課	ものづくり道場推進事業	地域の指導者の発掘・養成を行い、ものづくり的ネットワークの拡充を図る。そして、地域ぐるみで地域の科学・技術や産業を支える候補人材の養成を行う。	ものづくり道場指導者養成講座 ものづくりカフェ ものづくりイベント ファブラボとっりの設置	ものづくり道場指導者養成講座 東部 1回開催 受講者21名 ものづくりカフェ 東部 20回開催 参加者264名 ものづくりイベント 東部 3回開催 参加者1,640名	A	ものづくり道場指導者養成講座 ものづくりカフェ ものづくりイベント ファブラボとっりの普及・拡大	ものづくり道場指導者養成講座 東部 1回開催 受講者24名 ものづくりカフェ 東部 18回開催 参加者231名 ものづくりイベント 東部 3回開催 参加者1,359名 ほか	A
生涯学習・スポーツ課	青年のイベント助成事業	健全な青少年の育成と青年組織の活性化を図る。	青少年を対象とした事業を実施する団体に活動費の一部の補助を行う。 予算:160,000円	助成 2団体 助成金額:160,000円	A	青少年を対象とした事業を実施する団体に活動費の一部の補助を行う。 予算:160,000円	助成 1団体 助成金額:60,000円 予算一部を青年団体育成補助事業へ充当。	C

(7) その他(上記項目に該当しない事業)

担当課	事業名	事業目的	平成26年度事業計画	平成26年度事業実績	達成度	平成27年度事業計画	平成27年度事業実績	達成度
生涯学習・スポーツ課	少年スポーツ指導者研修会費	少年スポーツ指導者を対象とした研修会を開催。技術のみならず、心と体の成長に即した議題で開催し、スポーツを通じた子供たちの健全育成を目指す。	少年の心と体の成長に即した議題で、指導者や保護者を対象とした研修会等を開催。 スポーツを通じた子供たちの健全育成の啓発を行う。	研修会を1回開催 開催日:3月下旬予定 演題「小学生スポーツ活動ガイドラインの活用について」(仮) 講師:油野利博さん(鳥取市スポーツ推進審議会会長)	B	少年の心と体の成長に即した議題で、指導者や保護者を対象とした研修会等を開催。 スポーツを通じた子供たちの健全育成の啓発を行う。	研修会を1回開催(東部地区スポーツ少年団と共催) 開催日:3月20日(日) 演題「コンディショニングの理論と実施」 講師:生田明広さん(加圧トレーニングスタジオ Li the (ライズ) アウトワークチームトレーナー)	B
さびアストロパーク	出張観察会	公民館、小・中学校、子ども会等の住民に対し、望遠鏡を持参しての天体観察会をおこない星に興味を持ってもらう。	公民館、小・中学校、子ども会等の要望により天体望遠鏡を持参して天体観察会をおこなう。 103cm望遠鏡でとらえた天体画像等を活用した宇宙や星の話をおこなう。 工作教室、実験教室、講演会等の要望にも対応する。	実施回数 46回 延参加者数 2,609人	A	公民館、小・中学校、子ども会等の要望により天体望遠鏡を持参して天体観察会をおこなう。 103cm望遠鏡でとらえた天体画像等を活用した宇宙や星の話をおこなう。 工作教室、実験教室、講演会等の要望にも対応する。	実施回数 41回 延参加者数 2,368人	A
学校教育課	放課後児童クラブ	昼間保護者が就労のため家にいない小学校児童を放課後預かり、適切な遊び及び生活の場を与えることで健全育成を図る。	小学校区単位で開設している放課後児童クラブを、保護者会やNPO法人に委託し運営する。 既設クラブ45クラブ、新規開設予定2クラブ。	・38小学校区で47児童クラブを開設(内2クラブを新設) ・運営委託:保護者会45クラブ、NPO法人2クラブ ・入級児童数:1,947人(5.1現在)	A	小学校区単位で開設している放課後児童クラブを、保護者会やNPO法人に委託し運営する。 既設クラブ47クラブ、新規開設予定2クラブ、統合予定1クラブ。	・38小学校区で47児童クラブを開設 ・運営委託:保護者会44クラブ、NPO法人5クラブ ・入級児童数:2,100人(5.1現在)	A
教育委員会 用瀬町分室	青少年教育振興事業	青少年教育に関わる情報を提供するとともに、市民の要望に応えた講演会、研修会等実施する。また、子ども会の活動強化とそれを支えるリーダーの育成を行い青少年教育の充実に努める。	次代を担う青少年の心や行動を理解すると共に、地域で子どもたちをどう育てるかをテーマとして、保護者を対象に研修会等を開催。また子どもまつりを開催し、創作活動をおとす交流と親睦を図り、子どもたちの健全育成に寄与する。カヌー水辺広場でキャンプ実施(H25.7.27-28) 青少年育成研修会(H26.2月に開催予定) 用瀬町子どもまつり(25.10.20開催予定)	・キャンプ:7/26-27・カヌー水辺広場・子ども6名、育成者5名 ・子どもまつり:10/18 12:00-15:30 150名参加 工作、創作活動など ・青少年育成研修会:2/15 14:00-15:30 30人参加 演題「子どもたちを取りまくネット社会のいま」 講師 南部町教育委員会 総務・学校教育課長 福田範史氏 菓子作り講習会:2/15 14:00-15:30 子ども17人参加	B	子どもと保護者を含む子ども会活動の活性化及びその他の青少年健全育成活動。 ・子どもまつり:7月予定 カヌー水辺広場 ・子どもまつり:10/25予定 創作活動等 ・青少年育成研修会:H26.2月予定 講演会と子ども対象の料理教室	・キャンプ:7/26-26・カヌー水辺広場・子ども8名、育成者3名 ・子どもまつり:10/18 100名参加 創作活動など ・青少年育成研修会:2/15 39人参加 演題「ネット人権侵害はなぜ怖いのか」 講師 今度 珠美(県ケータイ・インターネット教育推進委員)	B
生涯学習・スポーツ課	子どもフェスティバル開催運営事業	子どもの健全育成と福祉増進に寄与するため	第19回子どもフェスティバル 日時:平成26年10月19日(日) 10:30~15:00 場所:とっとり出会いの森 内容:遊びのコーナーなど 参加者数:約500人	第19回子どもフェスティバル 日時:平成26年10月19日(日) 10:30~15:00 場所:とっとり出会いの森 内容:遊びのコーナーなど 参加者数:約500人	A	第20回子どもフェスティバル 日時:平成27年10月4日(日) 10:30~15:00 場所:とっとり出会いの森 内容:遊びのコーナーなど 参加者数:約500人	第20回子どもフェスティバル 日時:平成27年10月4日(日) 10:30~15:00 場所:とっとり出会いの森 内容:遊びのコーナーなど 参加者数:約500人	A
生涯学習・スポーツ課	少年愛護センター運営事業	非行の未然防止と意識啓発を通して青少年の健全育成を図る。	補導員人数 265人 補導予定回数 130回	補導員人数 266人 補導実施回数 164回 活動委員延人数 644人 補導件数 1,248件 相談件数 3件	A	補導員人数 265人 補導予定回数 130回	補導員人数 263人 補導実施回数 180回 活動委員延人数 631人 補導件数 2,256件 相談件数 4件	A

6 伝統文化・芸能の継承及び活用と文化芸術の振興

(1) 伝統芸術や技能などの保存・伝承・発信のための取組

担当課	事業名	事業目的	平成26年度事業計画	平成26年度事業実績	達成度	平成27年度事業計画	平成27年度事業実績	達成度
教育委員会 佐治町分室	佐治谷ばなし保存伝承事業	鳥取市指定文化財である佐治谷話の保存伝承を目的とする。	佐治谷話の保存伝承のため、佐治歴史民俗資料館（民話の館）にて、佐治谷話の語り等の実施するとともに、民話の館で、地域の民俗行事の「庚申待」等を実施する。	佐治谷話の保存伝承のため、佐治歴史民俗資料館（民話の館）にて、佐治谷話の語り等の実施するとともに、民話の館で、地域の民俗行事の「庚申待」等を実施する。 佐治谷話保存伝承のための定例会実施：月1回 佐治谷話の語り 民話の館等での求めに応じての民話語り 回数：44回・話数：212回・話者：92名・聞き手：1,700名 庚申待（民俗行事）2回実施：10月11日・2月13日 他団体等との交流 公民館祭り・県芸術文化祭参加・山桃忌（福崎町）参加 民話サークル連合会活動	A	佐治谷話の保存伝承のため、佐治歴史民俗資料館（民話の館）にて、佐治谷話の語り等の実施するとともに、民話の館で、地域の民俗行事の「庚申待」等を実施する。	佐治谷話の保存伝承のため、佐治歴史民俗資料館（民話の館）にて、佐治谷話の語り等の実施するとともに、民話の館で、地域の民俗行事の「庚申待」等を実施する。 佐治谷話保存伝承のための定例会実施：月1回 佐治谷話の語り 民話の館等での求めに応じての民話語り 回数：43回・話数：191回・話者：71名・聞き手：約1500名 庚申待（民俗行事）2回実施：9月30日・2月12日 他団体等との交流 佐治ふるさと祭り 県民話サークル連合会 活動参加（総会・交流会・役員会） 県民話サークル連合会 研修会参加（1月11日～12日）	A
教育委員会 佐治町分室	ふるさとの手仕事（昔の手仕事に学ぶ）講座	郷土の昔の手仕事を学ぶことにより、貴重な作成技術の保存伝承を図り、郷土理解と次世代への語り継ぎを目的とする。	郷土の昔の手仕事を学び、郷土理解と次世代への語り継ぎを図る講座を開催	事業未実施	E	郷土の昔の手仕事を学び、郷土理解と次世代への語り継ぎを図る講座を開催	事業未実施	E
教育委員会 福部町分室	公民館祭開催費（教委福部町分室） 〔再掲〕	園児から一般の作品を一堂に展示公開し、広く住民に活動を知ってもらう。	園児・児童・生徒一般の作品を展示 文化協会会員他による芸術発表などをおこなう	園児・児童・生徒一般の作品を展示 文化協会会員他による芸術発表 団体参加 16団体	B	公民館まつりの中で、園児・児童・生徒一般の作品展示、講演会などを行う。	園児・児童・生徒一般の作品を展示 講演会 参加者 65人	B
気高町地域 振興課	踏込うぐい突き保存会	大堤池に伝わる漁法「うぐい突き」を地域の伝統行事として伝承することで、地域住民の親睦を深め、観光客の誘致・観光振興を図る。	今後とも伝統行事「うぐい突き」を地域で伝承していくとともに、地域住民のつらかりを強めることを図りながら、生涯学習に参加する場として事業を継続していく。	4月17日に大堤うぐい突き保存会が伝統漁法「うぐい突き」を次世代へ継承するため、歴史や現状を説明しながら遠近小学校4・5年生と一緒に、鯉の放流を行った。10月5日には大堤池で「うぐい突き」を開催。大学生や地元の小中学生など約30人が体験し、中には70センチ程もある大物の鯉が収穫された。会場ではご当地グルメ屋台村が開設されるなど約500人の来場者は旬の食を味わいながら伝統漁法を知る有意義な一日を過ごした。また、平成25年から国立歴史民俗博物館に常設展示され、全国的に貴重な伝統漁法となっている。	A	今後とも伝統行事「うぐい突き」を地域で伝承していくとともに、地域住民のつらかりを強めることを図りながら、生涯学習に参加する場として事業を継続していく。	4月16日に大堤うぐい突き保存会が伝統漁法「うぐい突き」を次世代へ継承するため、歴史や現状を説明しながら遠近小学校全校児童37名と一緒に、鯉の放流を行った。10月4日には大堤池で「うぐい突き」を開催。大学生や地元の小中学生など約100人が体験し、大物の鯉が捕れるたびに見物客から大きな拍手や歓声があがっていた。今年は、ふるさと気高ウオーキング大会と同時開催し、例年以上の約600人の来場者で賑わっていた。また、平成25年から国立歴史民俗博物館に常設展示され、全国的に貴重な伝統漁法となっている。	A
観光戦略課	岩国祭り派遣事業／姫路お城まつり派遣事業 〔再掲〕	本市の郷土芸能「しゃんしゃん傘踊り」を派遣し、本市の観光宣伝及び姉妹都市岩国市、姫路市との交流を深める。（岩国市派遣事業は隔年で事業実施）	岩国まつり、姫路お城まつりで行われるパレードやステージにしゃんしゃん傘踊り連を派遣し、本市の郷土芸能の発信に取り組む。	岩国まつり、姫路お城まつりで行われるパレードにしゃんしゃん傘踊り連を派遣	A	姫路お城まつりで行われるパレードやステージにしゃんしゃん傘踊り連を派遣し、本市の郷土芸能の発信に取り組む。	姫路お城まつりで行われるパレードやステージにしゃんしゃん傘踊り連を派遣	A
国府町地域 振興課	大伴家持大貫短歌募集事業	短歌講座1回、表彰式・講演・方策ワークショップ他：期日（予定）：平成26年10月19日（日）、会場：因幡万葉歴史館（伝承館）、国府町中央公民館	短歌講座1回、表彰式・講演・対談・方策ワークショップ他：期日（予定）：平成26年10月19日（日）、会場：因幡万葉歴史館（伝承館）、国府町中央公民館 短歌伝書教2,111首	短歌講座1回、表彰式・講演他：期日（予定）：平成27年10月18日（日）、会場：因幡万葉歴史館（伝承館）、国府町中央公民館	A	短歌講座1回、表彰式・講演他：期日（予定）：平成27年10月18日（日）、会場：因幡万葉歴史館（伝承館）、国府町中央公民館	短歌講座1回（国府中学校1年生）。 表彰式・講演他：平成27年10月18日（日）、会場：因幡万葉歴史館（伝承館）、国府町中央公民館 短歌伝書教：2,343首	A
国府町地域 振興課	万葉集朗唱の会開催事業	万葉集を編纂した大伴家持が万葉集最後の節を詠み込んだことに因んで朗唱を行う。広く参加者を募り、万葉集を朗唱することによって万葉集への理解や親しみを深める。	日時（予定）：平成26年10月19日（日）9:00～13:30（雨天決行）、会場：因幡万葉歴史館（伝承館）、同時開催行事：第15回曲水の宴、万葉茶席、子どもパレードなど。 出演者204人、来場者1,700人	日時：平成26年10月19日（日）9:00～13:30、会場：因幡万葉歴史館（伝承館）、同時開催行事：第15回曲水の宴、万葉茶席、子どもパレードなど。 出演者204人、来場者1,700人	A	日時（予定）：平成27年10月18日（日）9:00～13:30（雨天決行）、会場：因幡万葉歴史館（伝承館）、同時開催行事：第16回曲水の宴、万葉茶席など。 出演者：190人 来場者：1,400人	日時：平成27年10月18日（日）9:00～13:30 会場：因幡万葉歴史館（伝承館）、同時開催行事：第16回曲水の宴、万葉茶席など。 出演者：190人 来場者：1,400人	A
国府町地域 振興課	因幡の傘踊りの祭典開催事業	鳥取県内、兵庫県但馬地方等の傘踊り団体が一堂に会し、踊りの披露と互いの技術の向上を目指すとともに、来客者の関心・知識を深めていただき傘踊りの普及と発展を図る。	日時（予定）：平成26年8月23日（土）17:00～20:00、会場：因幡万葉歴史館（伝承館）、○各地の保存会等による「因幡の傘踊り」の披露 ○地元小・中学生、婦人会、その他グループによる傘踊り・手空踊りの披露 ○「傘踊り体験コーナー」○打ち上げ花火他 出演者180人、来場者3,000人	日時：平成26年8月23日（土）17:00～20:00、会場：因幡万葉歴史館（伝承館）、○各地の保存会等による「因幡の傘踊り」の披露 ○地元小・中学生、婦人会、その他グループによる傘踊り・手空踊りの披露 ○「傘踊り体験コーナー」○打ち上げ花火他 出演者180人、来場者3,000人	A	日時（予定）：平成27年8月22日（土）17:00～20:00、会場：因幡万葉歴史館（伝承館）、○各地の保存会等による「因幡の傘踊り」の披露 ○地元小・中学生、婦人会、その他グループによる傘踊り・手空踊りの披露 ○「傘踊り体験コーナー」○打ち上げ花火他 出演団体：18 来場者：3,200人	日時：平成27年8月22日（土）17:00～20:00 会場：因幡万葉歴史館（伝承館）、同時開催行事：第16回曲水の宴、万葉茶席など。 出演者：190人 来場者：1,400人 各地の保存会等による「因幡の傘踊り」の披露 地元小・中学生、婦人会、その他グループによる傘踊り・手空踊りの披露 「傘踊り体験コーナー」 打ち上げ花火他 出演団体：18 来場者：3,200人	A
文化芸術推進課	伝統芸能保存用具整備事業	伝統芸能を保存・伝承、活性化しよと地域で保存会を結成し、伝統芸能活動に取り組んでいる団体に対して助成を行うことにより、その取り組みを支援する。	保存会3～4団体に対して助成する。	寛寺自治会（獅子舞用具整備） 吉成自治会（獅子舞用具整備） 別府自治会（獅子舞用具整備）	A	保存会3～4団体に対して助成する。	久志藤自治会（獅子舞用具整備） 徳吉自治会（獅子舞用具整備） 金屋自治会（傘舞用具整備） 三津自治会（獅子舞用具整備）	A
生涯学習・スポーツ課	青年団体育成事業（青少年伝統芸能等継承活動支援事業）	地域への誇りと連帯感を深めるとともに、ふるさとを発展させる主役となり活躍する人づくりを進める。	第50回しゃんしゃん祭り 日：平成26年8月14日（木） 参加予定：鳥取市子ども会連合会 12地区 約400人	第50回鳥取しゃんしゃん祭り 日：平成26年8月14日（木） 参加者：鳥取市子ども会連合会 13地区 333人	A	第51回しゃんしゃん祭り 日：平成27年8月14日（金） 参加予定：鳥取市子ども会連合会 12地区 約400人	第51回鳥取しゃんしゃん祭り 日：平成27年8月14日（金） 参加者：鳥取市子ども会連合会 13地区 337人	A
用瀬町産業建設課	用瀬町流しびな行事	用瀬に古くから伝わる流しびな行事を通して、用瀬町地域の文化と伝統を継承し地域の活性化を図る。	開催場所：小学校等 学習内容：流しびな制作体験、流しびなの歴史の学習	開催場所：小学校等 学習内容：流しびな制作体験、流しびなの歴史の学習	A	開催場所：小学校等 学習内容：流しびな制作体験、流しびなの歴史の学習	開催場所：小学校等 学習内容：流しびな制作体験、流しびなの歴史の学習 開催日：平成28年1月29日（金）参加者：小学生4、5年生 49人 用瀬町流しびな行事開催日：平成27年4月21日（火）参加者：142人	A

(2) 文化財への意識高揚に関する学習の推進

担当課	事業名	事業目的	平成26年度事業計画	平成26年度事業実績	達成度	平成27年度事業計画	平成27年度事業実績	達成度
文化財課	埋蔵文化財体験・活用事業（こども考古学教室）	市内の小学校にむき、火起こし体験、勾玉づくり、古代米栽培等の体験活動を通して文化財に対する認識・理解を深めるとともに、文化財愛護の心を育てる。	市内の小学校にむき、考古学に関する授業を行い、火起こし体験、勾玉づくり、古代米栽培等の体験活動を実施する。	実施校：31校 アンケート17校から回答があり、よかった17校 次年度も希望する17校	B	市内の小学校にむき、考古学に関する授業を行い、火起こし体験、勾玉づくり、古代米栽培等の体験活動を実施する。	実施校：35校 アンケート32校から回答があり、よかった32校 次年度も希望する31校	B
文化財課	埋蔵文化財体験・活用事業（文化財公開事業）	国史跡「瓶山古墳」などの文化財を一般公開することにより、郷土の歴史・文化への理解を高めながら、文化財愛護精神の高揚を図る。	国史跡「瓶山古墳」の壁画一般公開、国史跡「榎本庵寺跡」の一般公開、国重要文化財「旧美敷水源地水道施設」の特別公開、国史跡「鳥取城跡附太閤ヶ平」の見学会及びフォーラム等を開催する。	国史跡「瓶山古墳」の壁画一般公開、国史跡「榎本庵寺跡」の一般公開、国重要文化財「旧美敷水源地水道施設」の特別公開、国史跡「鳥取城跡附太閤ヶ平」の見学会及びフォーラム等を開催する。 開催期日：10月4日～5日 参加者：149名 国史跡「榎本庵寺跡」特別公開実施 開催期日：10月4日 参加者：30名 「旧美敷水源地水道施設」特別公開実施 開催期日：10月25日 参加者：100名	B	国史跡「瓶山古墳」の壁画一般公開、国史跡「榎本庵寺跡」の一般公開、国重要文化財「旧美敷水源地水道施設」の特別公開、国史跡「鳥取城跡附太閤ヶ平」の見学会及びフォーラム等を開催する。 開催期日：10月3日～4日 参加者：170名 国史跡「榎本庵寺跡」特別公開実施 開催期日：10月3日 参加者：30名 「旧美敷水源地水道施設」特別公開実施 開催期日：10月24日 参加者：130名	B	
教育委員会 佐治町分室	ふるさとの歴史講座	郷土の歴史と文化を学び、郷土理解と次世代への語り継ぎを目的とする。	7年目となる「ふるさとの歴史講座」。佐治町の貴重な歴史や文化を守り、後世に残していくため佐治町の歴史・文化等について講座を年間6回程度開催する。	郷土の歴史と文化を学び、郷土理解と次世代への語り継ぎを図る講座を開催（佐治町中央公民館、佐治町の文化遺産を大切にする会（熊野会）共催） テーマ：「どんどん面白い！佐治八話」と佐治の魅力（歴史、文化）を探る！ 参加者：122名	A	8年目となる「ふるさとの歴史講座」。佐治町の貴重な歴史や文化を守り、後世に残していくため佐治町の歴史・文化等について講座を年間6回程度開催する。	郷土の歴史と文化を学び、郷土理解と次世代への語り継ぎを図る講座を開催（佐治町中央公民館、佐治町の文化遺産を大切にする会（熊野会）共催） テーマ：“佐治の人々のルーツを求めて” 参加者：69名	A
生活環境課	名木・古木観察会費	自然保護及び環境保全の重要性について再認識していただくため、春・秋2回市内8ヶ所程度の市指定保存樹木や優れた自然の観察を行う。	開催場所：市指定保存樹木など8ヶ所程度 内容：春・秋に市報で参加者（約20名）を募集し、講師による現地説明を行う。	参加者数春 14人 秋 22人	B	開催場所：市指定保存樹木など8ヶ所程度 内容：春・秋に市報で参加者（約20名）を募集し、講師による現地説明を行う。	参加者数春 12人 秋 20人	B

(3) 市民が自立的に行う文化芸術活動の支援と施設や環境の整備

担当課	事業名	事業目的	平成26年度事業計画	平成26年度事業実績	達成度	平成27年度事業計画	平成27年度事業実績	達成度
鹿野町地域 振興課	町民音楽祭開催事業	鹿野町民音楽祭実行委員会を組織して、市民ミュージカルを実施し、市民の方の文化発表の場の形成と世代間交流を促進する。	現在、鹿野町中央公民館管内で行っているが、本年度は「鳥の劇場」へ開催場所を移し1月2日2回公演を行う。今後の在り方を模索・検討する。公演演目も鹿野ふりこミュージカルのルーツとも云える「さくら姫物語」とした。	芸術活動の発信拠点である、鳥の劇場での初めての公演であった。席数も限られた会場での公演にもかかわらず、公開が求め381人の観客員数であった。町外の方からも、本格的な舞台を間近で観られて良かった。手作り感とクオリティの高さに驚いた。物語の中に引き込まれた。もっと多くの方に観てほしい等の声寄せられた。	A	平成28年2月28日（日）午後2時～鳥取市民会館にて音楽劇「さくら姫物語」を公演予定	住民手作りの拡充に基づき舞台設置等初めて独力で実施し、舞台美術全般に高い評価を得た。1回の公演であったが、入場者は20名と鹿野市民のミュージカルとして丁寧な準備活動により市内各地よりの入場者となった。次回もぜひ見たい。ずっと続けてほしい。どれもプロ並みの声寄せられた。	A

文化芸術推進課	市民文化祭開催事業	鳥取市民文化祭は、鳥取市文化団体協議会加盟団体が日頃の活動の成果を市内文化施設等で発表するとともに、芸術文化に触れる機会を提供することで市民の文化振興を図る。	市民文化祭は、今年で53回目となる。引き続き主催者である、鳥取市文化団体協議会に事業費を助成し、年間を通して市民の発表の機会を支援する。鳥取市文化団体協議会傘下の団体が作品発表のための展示会、演奏会等の文化行事を市内各所で展開する。	支援先：鳥取市文化団体協議会 開催日数：104日 行事数：50行事 鑑賞者数：31,198人	A	市民文化祭は、今年で54回目となる。引き続き主催者である、鳥取市文化団体協議会に事業費を助成し、年間を通して市民の発表の機会を支援する。鳥取市文化団体協議会傘下の団体が作品発表のための展示会、演奏会等の文化行事を市内各所で展開する。	支援先：鳥取市文化団体協議会 開催日数：188 行事数：48行事 鑑賞者数：30,177人	A
文化芸術推進課	市民音楽祭開催事業	参加団体の代表者により実行委員会を組織し、企画から運営まで全てしが行い、手づくりの音楽祭であり、その経費の一部を助成することにより市民の自主的な活動を支援する。	支援先：鳥取市民音楽祭実行委員会 実施期日：平成24年6月1日(日) 出演団体：約90団体 会場：鳥取市民会館	支援先：鳥取市民音楽祭実行委員会 実施期日：平成24年6月1日(日) 出演団体：28団体550人 入場者：1,100人 会場：鳥取市民会館	A	支援先：鳥取市民音楽祭実行委員会 実施期日：平成24年6月開催予定 出演団体：約90団体 入場者：1,100人 会場：鳥取市民会館	支援先：鳥取市民音楽祭実行委員会 実施期日：平成27年6月7日(日) 出演団体：30団体500人 入場者：1,100人 会場：鳥取市民会館	A
文化芸術推進課	市民美術展	幅広い市民の創作意欲の啓発とともに芸術的に優れた作品の展示し、市内外に鑑賞の機会を提供する。	委託先：鳥取市民美術展運営委員会 期間：本展・企画展：平成26年10月12日～19日(8日間) 部門：日本画、洋画、書道、工芸、デザイン、版画、写真、彫刻、企画展の9部門 会場：本展 鳥取県立博物館 企画展 ギャラリーそら	委託先：鳥取市民美術展運営委員会 期間：本展・企画展：平成26年10月12日～19日(8日間) 部門：日本画、洋画、書道、工芸、デザイン、版画、写真、彫刻、企画展の9部門 会場：本展 鳥取県立博物館 企画展 ギャラリーそら 出品数：368点 鑑賞者数：2,738人	A	委託先：鳥取市民美術展運営委員会 期間：本展・企画展：平成28年2月7日～14日(8日間) 部門：日本画、洋画、書道、工芸、デザイン、版画、写真、彫刻、企画展の9部門 会場：本展 鳥取県立博物館 企画展 ギャラリーそら	委託先：鳥取市民美術展運営委員会 期間：本展・企画展：平成28年2月7日～14日(8日間) 部門：日本画、洋画、書道、工芸、デザイン、版画、写真、彫刻、企画展の9部門 会場：本展 鳥取県立博物館 企画展 ギャラリーそら 出品数：329点 鑑賞者数：3,705人	A
文化芸術推進課	文化芸術推進事業費補助金等	市内で活動する芸術文化団体が芸術文化活動に必要な経費の一部を補助することにより、市民文化の振興を図るとともに、活力ある地域社会の形成に資する。	鳥取市文化芸術事業に関する補助金交付要綱に基づき、文化芸術団体が実施する文化芸術に関する事業に必要な経費の一部を補助する。 鳥の演劇祭、尾崎放哉生誕130周年事業、能楽の夕べ、菊花展、放哉の会ほか	補助事業数：18事業、27件 鑑賞者数：54,525人	A	鳥取市文化芸術事業に関する補助金交付要綱に基づき、文化芸術団体が実施する文化芸術に関する事業に必要な経費の一部を補助する。 鳥の演劇祭、日本のふるさと音楽祭、菊花展、放哉の会、童謡・唱歌100曲マラソン、市民芸術展 等	補助事業数：17事業、25件 鑑賞者数：49,248人	A

(4) 文化芸術活動による交流の促進

担当課	事業名	事業目的	平成26年度事業計画	平成26年度事業実績	達成度	平成27年度事業計画	平成27年度事業実績	達成度
文化芸術推進課	国民文化祭参加事業	文化団体の参加を促進し、芸術文化を通じた交流を深めるとともに、文化活動の発表の機会の拡充と文化意識の一層の高揚を図る。	期間：10月4日～11月3日 会場：秋田県内 派遣団体：2団体 (市町村からの推薦団体を受けて県の国民文化祭参加推進委員会へ派遣団体が決定される。)	期間：10月4日～11月3日 会場：秋田県内 派遣団体：鳥取県能楽連合会(12名参加) 江波三番豊保存会(15名参加)	A	期間：10月31日～11月15日 会場：鹿児島県内 派遣団体：未定	期間：10月4日～11月3日 会場：秋田県内 派遣団体：鳥取県能楽連合会(12名参加) 江波三番豊保存会(15名参加)	A
文化芸術推進課	芸術の出席講座	地域で活躍している文化活動者が学校に向向き、子どもたちに文化の楽しさを伝授する。	5月上旬実施校を決定6～11月事業実施 延講座数は70回を超す。実施予定校は5校	実施校：面影小学校、倉田小学校、日連小学校、湖山小学校 延べ実施回数：88回 延べ参加者数：916人	B	5月上旬実施校を決定6～11月事業実施 延講座数は70回を超す。実施予定校は5校	実施校：若葉台小学校、湖山小学校、美和小学校、漣南小学校 延べ実施回数：76回 延べ参加者数：1,039人	B

(5) その他(上記項目に該当しない事業)

担当課	事業名	事業目的	平成26年度事業計画	平成26年度事業実績	達成度	平成27年度事業計画	平成27年度事業実績	達成度
文化芸術推進課	青少年文化活動支援事業	青少年が豊かな人間性と多様な個性を育むために、一流の芸術鑑賞の機会を提供する。	青少年劇場巡回公演(4校)、青少年小劇場(2校)、中学校芸術鑑賞教室(2校)の実施予定	芸術鑑賞教室：国府東小学校、中ノ郷小学校：参加者523人 青少年劇場小公演：南中学校：参加者272人 青少年劇場巡回公演：若葉台小学校、神戸小学校、静風小学校、湖山小学校：参加者1,169人	A	青少年劇場巡回公演(4校)、青少年小劇場(2校)、中学校芸術鑑賞教室(2校)の実施予定	芸術鑑賞教室：賀露小学校、東郷小学校、明治小学校：参加者424人 青少年劇場小公演：国府東小学校、倉田小学校：参加者285人 青少年劇場巡回公演：青谷小学校、福部小学校、津ノ井小学校：参加者693人	A

7 生涯学習活動拠点施設の充実

(1) 公民館の施設整備及び機能強化

担当課	事業名	事業目的	平成26年度事業計画	平成26年度事業実績	達成度	平成27年度事業計画	平成27年度事業実績	達成度
生涯学習・スポーツ課	基幹公民館	地域における生涯学習拠点施設である基幹公民館を整備することにより、利用者の安全と快適な学習環境を確保し、地域の特性を生かした生涯学習の推進を図る。	国府町中央公民館高圧漏電遮断機取替 国府町中央公民館2階誘導灯回路改修 福部町中央公民館IT研修室カーテン取替えほか	国府町中央公民館高圧漏電遮断機取替 国府町中央公民館2階誘導灯回路改修 福部町中央公民館IT研修室カーテン取替えほか	A	河原町中央公民館冷卻水ポンプ取替 国府町中央公民館2階誘導灯回路改修 福部町中央公民館非常用照明バッテリー取替 気高町中央公民館玄関ホール床修繕	国府町中央公民館ホール客席誘導灯交換 国府町中央公民館2階誘導灯回路改修 国府町中央公民館高圧漏電遮断機取替 福部町中央公民館IT研修室カーテン取替	A

(2) 学校教育施設の開放

担当課	事業名	事業目的	平成26年度事業計画	平成26年度事業実績	達成度	平成27年度事業計画	平成27年度事業実績	達成度
生涯学習・スポーツ課	学校体育施設開放事業	学校教育施設を、地域の生涯学習の拠点施設のひとつとして捉え、地域で行われるスポーツ活動などの機会拡充を図る。	市民の生涯スポーツの場として、学校体育施設(小学校全校、中学校2校)を開放	市民の生涯スポーツの場として、学校体育施設(小学校全校、中学校2校)を開放	A	市民の生涯スポーツの場として、学校体育施設(小学校全校、中学校2校)を開放	市民の生涯スポーツの場として、学校体育施設(小学校全校、中学校2校)を開放	A

(3) 図書館の整備及び管理運営

担当課	事業名	事業目的	平成26年度事業計画	平成26年度事業実績	達成度	平成27年度事業計画	平成27年度事業実績	達成度
市立中央図書館	図書館情報管理システム処理事業	図書館情報管理システムによる一体的な情報管理を図る。	自動貸出機や自動返却機の利用、図書館の予約や貸出期間の延長など利用者が自ら行うセルフ利用の更なる促進を図ること、貸出業務での人的省力化を図る一方、資料相談や資料案内等の利用者サービスの一層の充実を図る。また、ホームページを活用した更なる利便性の向上を図る。	図書館3館及び中央公民館図書室6室に加え、市立病院図書室を加え、一体的に新図書館システムで運用することにより、利用者の利便性の向上を図るとともに、業務の効率化を図ることができた。 自動貸出機や自動返却機の利用、図書館の予約や貸出期間の延長など利用者が自ら行うことで、職員はレファレンス(調べ物の相談)等、利用者とのコミュニケーションに時間をかけることが出来るようになった。	A	引き続き、自動貸出機や自動返却機の利用、図書館の予約や貸出期間の延長などセルフ利用の更なる促進を図ること、貸出業務での人的省力化を図る一方、資料相談や資料案内等の利用者サービスの一層の充実を図る。また、ホームページを活用した更なる利便性の向上を図る。	図書館情報システムで、図書館3館及び中央公民館図書室6室、市立病院図書室を一体的に運用することにより、利用者の利便性の向上を図るとともに、業務の効率化を図ることができた。 保守の範囲で予約機能のバージョンアップを行い利便性の向上を図った。 また、ホームページに、事業実施状況をお知らせする「図書館日誌」を付け加え、事業の周知を図った。	A

(4) 生涯学習施設の適切な管理運営

担当課	事業名	事業目的	平成26年度事業計画	平成26年度事業実績	達成度	平成27年度事業計画	平成27年度事業実績	達成度
人権推進課 男女共同参画室	事務局労費(経常) (鳥取市男女共同参画センター「輝なせ鳥取」の管理運営)	男女共同参画センターの管理運営、男女共同参画の情報提供等を行うことにより、男女共同参画社会実現の推進を図る。	センターの管理運営 内容：研修室等の貸借、講座の開催等	・センター利用者数：研修室等 16,794人 ワークルーム 1,539人 ・機関紙「輝なせ鳥取」22号23号 発行 ・意識調査(5年に1回実施：前回H21年度)回収率 住民38.8% 企業39.6%	B	センターの管理運営 内容：研修室等の貸借、講座の開催等	・センター利用者数：研修室等 20,158人 ワークルーム 1,654人 ・機関紙「輝なせ鳥取」24号25号 発行	B
文化財課	鳥取市歴史博物館	鳥取の歴史や文化の学習拠点となることと広く県内外の情報発信をしていくことを目的として設置した施設	常設展示、特別展・企画展・ロビー展の開催 体験イベント等の開催 講座等の開設 入館者数目標：27,000名	常設展示：33,815人 企画展「長通寺の轍輪」：2,151人 特別展「鳥取のお蔵さま」：5,984人 特別展「因幡民話記の世界」：5,234人 企画展「濱崎少年の見たはるか鳥取」：3,986人 教育普及啓発事業 テーマ講座、資料講座、歴史散策、体験学習等：481人	A	常設展示、特別展・企画展・ロビー展の開催 体験イベント等の開催 講座等の開設	常設展示：28,714人 企画展「鳥取東照宮の宝物」：3,518人 企画展「雅なる絵巻の世界」：3,305人 特別展「鳥取と昭和の戦争」：5,399人 特別展「荒木又右衛門と鳥取」：4,439人 「若松鉄道 いまも思ふく近代化遺産」：6,096人 岩国市・郡山市姉妹都市記念事業：3,173人 教育普及啓発事業 テーマ講座、歴史散策、体験学習、夜間コンサート：409人	B
文化財課	仁風閣及び宝扇庵	国重要文化財「仁風閣」の保存と、文化財に触れる機会を提供し、文化財保護精神の高揚に努める。	常設展示、企画展等の開催 朗読会、写生大会、フォトコンテスト等の開催 入館者数目標：31,000名	常設展示：34,615人 企画展「鳥取県の洋風建築」：7,300人 企画展「藩主池田家の歩み」：6,109人 写真展「米子城と竹田城」：5,024人 企画展「池田家徳川御用金文庫」展示：4,463人 教育普及啓発事業 シンポジウム、サロンコンサート、ガーデンカフェ、スタンプラリー等：3,739人	A	常設展示、企画展等の開催 朗読会、写生大会、フォトコンテスト等の開催	常設展示：38,478人 企画展「仁風閣フォトコンテスト」：38,478人 企画展「仁風閣フォトコンテスト」：7,085人 企画展「池田家徳川御用金文庫」展示：5,875人 企画展「池田家徳川御用金文庫」展示：5,875人 教育普及啓発事業 サロンコンサート、鳥取城講座、秋の仁風閣フェア、3DVRプロジェクトマッピング、仁風閣お茶席等：13,567人	A

文化財課	鳥取市因幡万葉歴史館	「万葉文化」をコンセプトに、地域文化と観光振興を図ることを目的として設置した施設。	常設展示、特別展・企画展・ロビー展の開催 体験イベント等の開催 講座等の開設 入館者数目標:22,000名	常設展示:23,732人 4館連携展覧会「山陰海岸ジオパーク」3,628人 企画展「菅原忠・レクレーション」:5,261人 合併10周年事業「田美敷水源池パナール展」:8,005人 開館20周年事業「音楽家 伊福部 昭」:4,954人 市民ギャラリー:1,727人 教育普及啓発事業 体験講座、カルチャー教室、スタンプラリー、 万葉集朗唱の会:9,321人	A	常設展示、特別展・企画展・ロビー展の開催 体験イベント等の開催 講座等の開設	常設展示:26,038人 巡回展「風鈴道vol.2」:2,851人 企画展「古代刀剣の会」:5,373人 企画展「土器の比」:7,255人 企画展「第8回池田家集所写真コンクール作品展」:749人 市民ギャラリー:5,983人 教育普及啓発事業 体験講座、カルチャー教室、万葉集朗唱の会、車踊りの祭典:11,992人	A
文化財課	鳥取市青谷上寺地遺跡展示館	国史跡青谷上寺地遺跡を紹介すると共に体験学習・情報発信の拠点となることを目的に設置した施設。	常設展示、ロビー展の開催 体験イベント・講演会等の開催 入館者数目標:7,750名	常設展示:8,093人 ロビー展示:青谷上寺地遺跡発掘速報展:1,191人 4館連携展覧会「青谷の岩石」:814人 ロビー展示「弥生の盾とよろひ」:2,695人 合併10周年事業「くらべてみよう！道具のいまとむかし」:1,809人 教育普及啓発事業 体験学習、体験講座、わきばんが史跡公園	A	常設展示、ロビー展の開催 体験イベント・講演会等の開催	常設展示:9,669人 ロビー展示:青谷上寺地遺跡発掘速報展:1,446人 ロビー展示「弥生人の書いた絵画・文様」:4,279人 ロビー展示「発見！古代の道」:365人 教育普及啓発事業 体験学習、体験講座、むきばんが史跡公園交流事業、スタンプラリー、ギャラリートーク等:4,037人	A
文化財課	鳥取市あおや郷土館	青谷町を中心とした郷土の歴史や文化を学び、市内の文化活動の成果に接し観賞できる場として設置した施設。	常設展示、企画展・ロビー展の開催 体験イベント等の開催 入館者数目標:8,400名	常設展示:10,146人 第1展示室「山陰海岸ジオパーク」:1,116人 4館連携展覧会「夏日のあれこれ」:816人 共催事業「あおや文化まつり2014」:523人 企画展「郷土のカマランによる写真展2014」:583人 企画展「鉄道写真展(風光鉄道)」:1,708人 合併10周年事業「稲穂と揚谷」:3,234人 共催展「青谷高校授業作品展」:348人 連携展「なつかしの映画ポスター展」:341人 企画展「児童生徒交流絵画展」:897人 教育普及啓発事業 イベント、スタンプラリー、青谷のまちめぐり等:203人	A	常設展示、企画展・ロビー展の開催 体験イベント等の開催	常設展示:9,960人 企画展「郷土館がかりの作家を想ふ」:1,017人 共催事業「あおや文化まつり2015」:793人 企画展「郷土のカマランによる写真展2015」:796人 ロビー展示「鳥取市乙亥正風敷遺跡出土遺物展示」:618人 企画展「村上しま子人形展」:2,450人 企画展「山陰ジオパークの魅力展」:1,196人 企画展「放送大分県立図書館蔵書展」:1,107人 企画展「村上実栄・時之川写真展」:1,398人 企画展「児童生徒交流絵画展」:795人 企画展「西部地域市民作品展」:698人 教育普及啓発事業 イベント、スタンプラリー、青谷まちあるき等:951人	B
さじアストロパーク	星の観察会	天文の専門職員の解説による103cm大型望遠鏡を活用した天体観察会をおこない、宇宙を感じて楽しむ興味を持ってもらう。	①天体観察会(103cm大型望遠鏡を使った星の観察会、雨天曇天時は天体説明会を実施) ②星空解説(佐治天文台前広場での星空や星座の解説)	実施回数 248回 延参加者数 4,279人	A	①天体観察会(103cm大型望遠鏡を使った星の観察会、雨天曇天時は天体説明会を実施) ②星空解説(佐治天文台前広場での星空や星座の解説)	実施回数 240回 延参加者数 3,895人	A
さじアストロパーク	プラネタリウム	天文の専門職員が直接宇宙を語ることで、宇宙の不思議や神秘を感じてもらい、自然科学に興味を持ってもらう。	①専門職員による星・星座・最新の宇宙科学情報の話と解説 ②作品(テーマ番組)の上映	実施回数 602回 延参加者数 7,863人	A	①専門職員による星・星座・最新の宇宙科学情報の話と解説 ②作品(テーマ番組)の上映	実施回数 615回 延参加者数 6,675人	A
さじアストロパーク	館内展示	103cm大型望遠鏡がとらえた宇宙の姿を中心とした展示をおこない、宇宙に興味を持ってもらう。	①常設展示 ②体験展示 ③クイズラリー	展示の延参加者数 18,571人 クイズラリーの延参加者数 2,231人	A	①常設展示 ②体験展示 ③クイズラリー	展示の延参加者数 18,622人 クイズラリーの延参加者数 1,880人	A
さじアストロパーク	天体イベント関連事業	その年に発生する天体イベントについて、関連する観察会等を開催し、宇宙に興味を持ってもらう。	【皆既月食観察会】 市民に天体望遠鏡を使って天体を見ろきっかけをつくることと、皆既月食現象を知ってもらう。また天体望遠鏡による観察会をおこなうことにより神秘的な宇宙の姿に触れ興味関心を持ってもらう。 開催日 平成26年10月8日(水) 場 所 JR鳥取駅周辺 皆既月食を天体望遠鏡で見る市民観察会	JR鳥取駅南口周辺にて実施 参加人数 200人	AA	今年度は、特別な天文現象がない年度のため事業計画なし	事業計画なし	-
さじアストロパーク	宇宙ふしぎ探検	特別な天文現象等をテーマとした観察会を実施し、宇宙の不思議を感じてもらい星に興味を持ってもらう。	火星の観察会、木星の観察会、土星の観察会、七夕観察会、流星群の観察会、月の観察会、皆既月食の観察会、惑星の接近観察会、まじお・木星望遠鏡会、他	実施回数 33回 延参加者数 854人	AA	皆既月食観察会、木星の観察会、土星の観察会、七夕観察会、流れ星の観察会、夏の星座観察会、冬の星座観察会、部分日食観察会等	実施回数 25回 延参加者数 1,191人	A
さじアストロパーク	風景写真コンテスト	特色ある写真コンテストの実施により、星や宇宙への興味関心を持ってもらう。	特色ある写真コンテストの実施により、星や宇宙への興味関心を持ってもらう。	応募者数 61人 応募点数 121作品	A	星と風景がわっしょい写った写真コンテストの写真撮影講座の開催	応募者数 93人 応募点数 197作品	AA
生涯学習・スポーツ課	サイクリングターミナル砂丘の家	青少年や家族連れが安全・快適、経済的にサイクリングを楽しむことによって、青少年の健全育成、体力増進を図る。	鳥取市内の小中学生を対象とした宿泊体験事業	事業名:「砂丘の空を飛ばそう！夏休みみ宿」 実施日:平成26年8月5日(火)～7日(木) 2泊3日 参加者:市内小学生(4年生以上) 15名	A	鳥取市内の小・中学生を対象とした宿泊体験事業	事業名:「砂丘の空チャレンジライド2015 -君ならできる!! 県境越え49八苦の旅-」 実施日:平成27年7月31日(金)～8月1日(土)1泊2日 参加者:小学校5年生3名、中学校1年生1名、保護者3名、高校生(参加者の兄) 1名 合計8名 事業名:「砂丘の家チャレンジライド2015 第2弾 -感動の因幡自転車道サイクリング-」 実施日:平成27年11月22日(日)午前9時～午後4時 参加者:小学校 3年生1名、5年生4名、保護者3名 合計8名	A
生涯学習・スポーツ課	勤労青少年ホーム	勤労青少年の保護並びに福祉の増進に努め、健全な育成を図る。	自主事業として各種講座やイベントを開催	ホーム利用者数:14,146人 体育館利用者数:7,603人 自主事業実施状況 ・授業講座を14講座開講し、延2,030人参加 ・「キャリア・コンサルタント事業」の開催	A	自主事業として各種講座やイベントを開催	ホーム利用者数:14,136人 体育館利用者数:7,762人 自主事業実施状況 ・授業講座を13講座開講し、延2,002人参加 ・「キャリア・コンサルタント事業」の開催	A
生涯学習・スポーツ課	鳥取市文化センター	鳥取市の文化芸術・社会教育の拠点施設である文化センターを適切に管理運営することにより、生涯学習活動の推進を図る。	(一財)鳥取市教育福祉振興会へ指定管理委託を行う。(指定管理期間 平成26年4月1日から平成31年3月31日まで)	ホール利用者数:24,981人 ホール他(会議室等)利用者数:77,725人 自主事業実施状況 ・ミニ門松を作るワークショップ 20人 ・ヒップホップダンスワークショップ 40人 ・河童のクウと夏休み映画鑑賞 406人 ・スタンウェイピアノを弾こう 延52人 ・合唱フェスティバル 396人	A	(一財)鳥取市教育福祉振興会へ指定管理委託を行う。(指定管理期間 平成26年4月1日から平成31年3月31日まで)	ホール利用者数:24,395人 ホール他(会議室等)利用者数:80,860人 自主事業実施状況 ・春のフラワーアレンジメント教室 18人 ・ヒップホップダンスワークショップ 40人 ・ギャラリートーク(4回) 340人 ・苔玉を作るワークショップ 20人 ・原田真二郎ライブ 283人 ・スタンウェイピアノを弾こう! 56人 ・桂屋調と米朝一門稽古の会 392人 ・秋のフラワーアレンジメント教室 20人 ・クリスマスリースづくり 20人 ・合唱フェスティバルAnabile 402人	A

(5) その他(上記項目に該当しない事業)

担当課	事業名	事業目的	平成26年度事業計画	平成26年度事業実績	達成度	平成27年度事業計画	平成27年度事業実績	達成度



## 【 教育総務課 】

## 1 主な担当事務

- (1) 教育委員会及び総合教育会議の開催
- (2) 教育委員会事務局の総括・連絡調整
- (3) 学校施設の建設、営繕整備、修繕
- (4) 学校備品の整備、管理及び学校配分予算の統括
- (5) 校区再編と通学環境の検討

## 2 平成 28 年度 of 主な取り組み

平成 28 年度は、鳥取市教育振興基本計画の初年度となるため、基本計画に沿って、子どもが生き生きと学び活動できる環境を整え、信頼される教育環境の充実に努めます。

## (1) 耐震補強等施設整備の推進

小中学校校舎の耐震化率は平成 27 年度末で 100% となりましたが、平成 28 年度は引き続き校舎の耐震工事と体育館の耐震化を進めます。

耐震化率（体育館を含む）27 年度末（98.6%） 28 年度末（99.1%）

## (2) 空調設備整備及びトイレ改修の推進

平成 26 年度から年次的に進めている中学 3 年生の普通教室及び音楽室（特別支援含む）について、平成 28 年度も引き続き 3 校を整備します。また、老朽化しているトイレ改修について、計画的に整備を進めます。

## (3) 施設の営繕整備

優先順位の基本的な考え方により、消防法等の法令基準によるもの、児童生徒の安全に係るものなど緊急性の高いものから予算の範囲で逐次整備を進めます。また、平成 28 年度より学校施設の老朽化状況や危険箇所を専門的に調査点検します。（28～30 年度）営繕要望書の提出（5 月）、現地確認（ヒアリング）を経て整備内容を決定します。

## (4) 学校事務の適正化と円滑化に向けた検討

公費外会計の取り扱いや公金管理の適正管理、学校事務効率化などの検討に取り組みます。学校事務共同実施連絡協議会や学校事務円滑化検討委員会等を推進します。

## (5) グローバル教育の推進

次代を担う国際感覚に優れた人材を育成するため、グローバル教育を推進します。中学生を海外に派遣し、交流することで異文化理解と同時に郷土への理解を深めます。

## (6) 校区再編と通学環境の検討

学校規模、通学距離、配置や地域との関係から総合的に検討するとともに、学校のあり方を地域や保護者で考える組織づくりを推進します。

## 3 学校運営上の留意点

## (1) 施設・備品の適正管理

- ・光熱水費の節減（水道メーター検針による漏水の早期発見、プール利用前後の開栓・閉栓手続きとバルブ操作、消灯の徹底等）
- ・施設の安全確保（危険箇所の把握、遊具の日常点検、警備入忘れ防止、除雪機確認等）
- ・早期連絡の徹底（支援の必要な児童生徒への対応、5 万円以上の修繕が必要な場合等）

## (2) 配分予算の適正な執行

- ・適正な予算配分と計画的な執行を推進します。また、不適切な支出を防止します。
- ・経費削減の推進を進めます。（必要性の精査、価格競争、同等品の調査）

## (3) 省エネルギー対策

- ・省エネ法による「特定事業者」としての所管施設の使用エネルギー量の削減に努めます。各施設の削減計画の策定及び実績報告については、継続して取り組みます。なお、削減率等に基づく効果により「エコ配分」を実施します。

## 【 学校教育課 】

### 《平成28年度努力点》

教育振興基本計画の周知を行うとともに、着実に実施する。

小中一貫教育を基盤とした中学校区の特色ある取り組み(兼務教員等)の充実を図る。情報の伝達と共有を重視して組織力を高め、質の向上と量の削減を念頭に置いた魅力ある学校づくりを一層推進する。

児童生徒の自治力と学習意欲を高め、学力の向上と学校不適應の解消を図る。

保護者・地域の教育活動や学校運営への参画を促し、地域社会と協働した学校づくりを一層推進する。

教育に対する熱い思いのもと、鳥取市の教育課題の解決に向けて一丸となって取り組む教職員の育成を図る。

### 《具体的施策》

#### ・ 学校教育の充実を図りその質を高めます！

##### 1 社会を生きぬく力を育む特色ある教育の推進

鳥取市だからこそできるきめ細やかな教育を推進し、将来に対する夢や希望をひらき、次代を担う人材の育成に取り組みます。

###### 【主な事業】

「次代を担うとっとり教職員派遣事業」 「自立と創造の学校づくり推進事業」  
「全中学校区への兼務教員の配置」 「各種教職員研修」

ICTの活用、グローバル化に対応した英語教育、アクティブ・ラーニングなどを採り入れた授業改革をととして教師の指導力向上、キャリア教育の充実を図り、子ども一人ひとりの主体的な学びの実現を目指します。

###### 【主な事業】

「基礎学力定着支援事業」 「学校計画訪問」 「小学校外国語活動人材支援事業」  
「未来のとっとり教育創造事業(子どもの主体的な学びを創るICTの活用)」

子どもたちが自己の能力と可能性を最大限に高め、様々な人々と協調・協働しつつ自己実現を図り、社会の一員としての役割と責任を果たすために必要な力を育みます。

###### 【主な事業】

「地域で学ぶ職場体験活動事業」 「中山間地域ふるさと体験活動支援事業」  
「学校不適應対策事業」 「スクールソーシャルワーカー(SSW)配置事業」

##### 2 学校・家庭・地域の連携による教育支援

学級や学校の自治力を高めるとともに、各中学校区の特色を生かした一貫教育を推進し、地域にひらく教育の実現を目指します。

###### 【主な事業】

「特色ある中学校区創造事業」  
「未来のとっとり教育創造事業(学や学校生活を支える土台づくり“自治力”)」  
「未来のとっとり教育創造事業(保護者・地域とともに歩む魅力ある学校づくり)」

幼児期から学齢期の切れ目ない指導・支援の充実を図り、放課後児童対策など様々な機会や場を通して、子どもの健全な育成を図る地域との連携・協働体制の確立を目指します。

###### 【主な事業】

「放課後児童健全育成事業」 「放課後子ども教室推進事業」

特別な支援を必要とする子どもがその能力や可能性を最大限に伸ばし、社会の中で生き生きと暮らしていくため、一人ひとりのニーズに応じた教育の実現を目指します。

【主な事業】

- 「特別支援教育支援員配置事業」
- 「通級指導教室（発達障がい・言語障がい）の開設」
- 「技能センター運営事業」 「水泳教室実施事業」
- 「外国人児童生徒編入学支援事業」

### **3 信頼される教育環境の充実**

教職員の多忙化を解消し教育の質の向上を目指し、学校運営システムを充実させ、学校事務の効率化と学校間の事務の共同化を図ります。

【主な事業】

- 「校務支援システムモデル校実施」 「学校事務共同実施」

## **・郷土愛を醸成し豊かな心を育みます！**

### **1 ふるさと愛を育む教育の推進**

本市の持つ豊かな自然、産業、歴史、芸術、文化財等の地域資源を活用し、ふるさとに対する理解をひらき、“ふるさとを思い 志を持つ子”を育てます。

【主な事業】

- 「地域の宝事業」 「小・中学生の姉妹都市交流事業」 「小規模転入制度」

地域の協力を得て、子どもに、地域資源を活かした多様な体験・交流活動への参画を促し、達成感を味わわせ、未来に向けてたくましく生き抜く力を育てる社会教育を目指します。

【主な事業】

- 「中山間地域ふるさと体験活動支援事業」 「地域で育む学校支援ボランティア事業」
- 「地域で学ぶ職場体験活動事業」

様々な学びや体験をとおして、自分をとりまく人々への感謝や敬愛、命の大切さや善悪の判断などの豊かな心を育むとともに、人を大切にする人権教育の充実を図ります。

【主な事業】

- 「スマイルプロジェクト」 「いじめ防止教育推進事業」
- 「道徳教育研究実践事業」 「携帯インターネット教育啓発推進事業」

## 【教育センター】

### 《平成28年度努力点》

#### 特別支援教育の推進

一人ひとりの「社会的自立」に向け、教育的ニーズに対応した切れ目のない支援と就学指導の充実を図る。

#### 学校不適應の解消に向けた支援

関係諸機関と連携しながら、個に応じた適切な教育相談体制と学校適應に向けた支援の充実を図る。

#### 教職員研修の充実

教職員研修の企画・運営と学校現場の活性化につながる校内研修に対する支援の充実を図る。

### 《具体的施策》

#### (1) 特別支援教育の推進

特別支援学級・通常学級での適正な教育課程の編成・実施に係る研修・支援  
計画的な通級指導教室の運営（在籍校との連携強化）

自立と社会参加につなげる教育支援委員会の運営（実態に応じた適切な教育的措置）  
保護者との信頼関係を基にした就学相談と就学指導の充実

#### (2) 適應指導教室の運営

通級生への見通しを持った支援の充実

学校・保護者との情報の共有と連携の強化

#### (3) 教育相談の充実

訪問・電話・来所による相談の充実と幼稚園・学校・関係機関との連携の強化  
巡回教育相談の広報と実施の工夫

就学移行支援『にじのきょうしつ』の支援体制の充実

・幼稚園年長児の就学に必要なスキルの育成と保護者相談の工夫

#### (4) 学校支援の充実

T式ひらがな音読支援の実施（持続可能なプログラム・取組体制の構築）

早期支援コーディネーターによる相談・支援体制の構築

「ひびきセミナー」開催の工夫（教師力向上サポート研修）

#### (5) 教職員研修の充実

教職員研修の充実と校内研修（OJT）の支援

・若手教員の育成を図る研修（初任者研修会、講師研修会、訪問指導）

・学校の課題解決を支援する研修（教師力向上サポート研修）

鳥取市独自の教職員研修体系づくり

教育課題に関する調査研究（学力の向上等）と教育情報・成果等の集積

学校教育活動の円滑な実施のための人材派遣

教育センターだより、ホームページでの情報発信

#### (6) 施設提供（研修室・体育館利用等）

## 【学校保健給食課】

### 1 主な担当事務

- (1) 就学援助制度（準要保護）
- (2) 交通安全対策（通学路等）
- (3) 学校保健
- (4) 学校給食

### 2 就学援助費

この制度は、経済的理由により就学が困難であると認められる学齢児童生徒の保護者に対し、就学に要する諸経費を援助するもの。

#### 対象者

- 生活保護が停止又は廃止になった方
- 市民税が非課税となっている方
- (障がい者、未成年者、寡婦または寡夫で、前年の合計所得金額が125万円以下の方)
- 市民税の減免、固定資産税の減免、国民年金保険料の減免を受けている方
- 国民健康保険料の減免(軽減ではありません)、又は徴収の猶予を受けている方
- 児童扶養手当の支給を受けている方
- 生活福祉資金による貸付を受けている方
- その他、特別な事情によりお困りの方

#### 援助の内容

- 学用品費、新入学児童生徒学用品費、通学用品費
  - …学習に通常必要とされる学用品等の購入費（定額を支給）
- 通学費 …通学に必要な交通費（校区外通学は対象外）
- 修学旅行費 …修学旅行にかかる費用のうち均一に負担すべきこととなる経費
- 校外活動費 …校外活動（社会見学など）に要する交通費・見学科
- 学校給食費 …保護者が徴収される給食費の一部を食数に応じて支給
- 医療費 …伝染病または学習に支障を生ずるおそれのある疾病の治療費

### 3 特別支援教育就学奨励費

特別支援学級に在籍する児童・生徒を対象に、その保護者等の経済的な負担を軽減し、特別支援教育の普及奨励を図ることを目的として、特別支援教育就学奨励費を支給

### 4 遠距離等通学費補助金

市立小・中学校に通学する児童・生徒において、居住地域から学校まで遠距離（小学生3km以上、中学生5km以上）にあり、バス若しくはJR又は公共交通手段がないため自家用車により通学する場合、その通学に係る経費負担を軽減するため、補助事業を実施

### 5 通学路安全対策

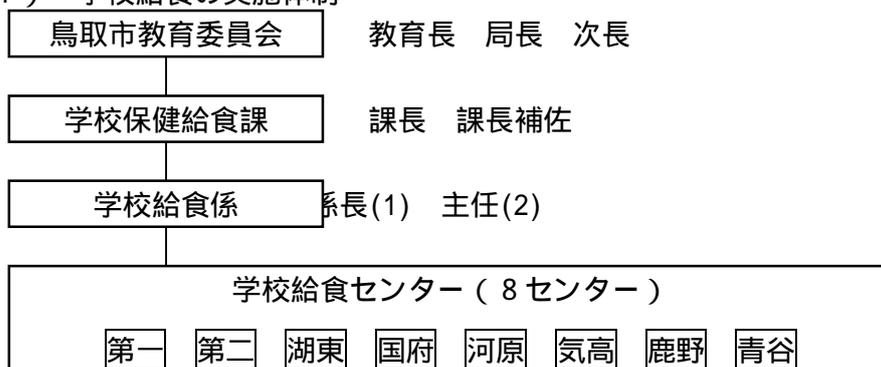
鳥取市通学路交通安全対策推進協議会を組織し、各学校より「危険箇所」として報告された箇所について、学校関係者・警察・道路管理者・教育委員会合同による「合同安全点検」を実施し、児童・生徒の通学路における安全の確保に努めている。

【平成27年度 合同安全点検実施状況】 7月から8月実施 91箇所

### 6 学校給食

学校における食育の推進などの観点で平成21年4月から学校給食法が改正施行され、「生きた教材」としての学校給食の重要性を踏まえ、生きる力の育成を基本に、保健・安全・給食が一体となった健康教育と食の指導の充実・推進を図る。

(1) 学校給食の実施体制



全小学校(44校) 全中学校(17校)で「完全給食」を実施しています。

(平成27年5月1日現在)

区分	学校等数	児童・生徒数	教職員数	給食数計
小学校	43	10,097	967	11,064
小中一貫校	1	145	31	176
中学校	16	4,925	505	5,430
学校給食センター	8		180	180
合計		15,167	1,683	16,850

完全給食 米飯又はパン、ミルク及びおかずである給食

教職員数には学校給食センター職員を含む

(2) 給食内容の充実

児童生徒の健康増進と体位の向上を図るため、学校及び家庭と連携をとり、地産地消を通じた安全で栄養バランスのとれたおいしい給食の充実に努める。

「学校給食 献立作成計画」及び「食に関する指導 学年別指導計画」に基づき、給食目標、指導内容のほか各教科に応じた食の指導の充実に努める。

献立委員会	各地域献立委員会設置要綱に基づき開催
物資委員会	毎月1回
栄養教諭・学校栄養職員研修会	毎月1回
衛生管理研修会	随時
給食主任会	年1回

(3) 学校給食を通じた食育の推進

児童生徒の心身の健全な発達のため、学校給食に地場産物をより多く取り入れ、それを生きた教材として活用した食育の推進を図る。

毎月19日食育の日「とっとりふるさと探検日」

生産者交流給食会

親子料理教室

学校給食ソングの普及・定着(平成26年1月に誕生)

学校給食イメージキャラクターの活用(平成28年2月に誕生)

(4) 地産地消の取組み

地産地消行動指針(第5期)に基づき、学校給食食材の地元産使用を進めている。

項 目		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
学校給食食材の地元産使用率 (全体)※米・牛乳を除く44品目		60.0	65.0	70.0	72.0	71.0
(%)	鳥取地域	56.0	61.0	66.0	68.0	68.0
	新 国府・福部地域	64.0	77.0	76.0	73.0	68.0
	市 河原・用瀬地域	74.0	85.0	87.0	91.0	90.0
	域 佐治地域	79.0				
	気高地域	81.0	86.0	85.0	85.0	81.0
	鹿野地域	81.0	80.0	84.0	84.0	86.0
	青谷地域	66.0	75.0	81.0	84.0	85.0

(5) 鳥取市学校給食におけるアレルギー対応について

平成25年度 「鳥取市学校給食における食物アレルギー対応マニュアル」を策定

平成26年度 後期(10月)から卵の除去食・代替食の導入

平成27年度 鳥取市学校給食食物アレルギーワーキンググループ設置

「鳥取市学校給食における食物アレルギー対応マニュアル」を改訂

後期(10月)から「卵」に加え「乳」の除去食・代替食の導入

(6) 学校給食費の未納対策

学校給食費未納額の減少と保護者の不公平感を是正するため、学校における未納対策を実施している。

悪質な滞納者に対しては、「鳥取市学校給食費未納対策マニュアル」に基づき、法的措置を視野に入れた対策を継続実施する。

## 【文化財課】

### 1 文化財の保護・保存

文化財は所有者や地域住民によって残された貴重な財産です。次世代へ継承されるよう、所有者や関係者の協力を得ながら保護・保存に努めています。

具体例：

- ・鳥取城跡などの史跡や天然記念物（保存修理、除草などを実施）
- ・酒ノ津のトンドウ、因幡の菖蒲綱引き（保存団体への補助を実施）
- ・池田家墓所、聖神社など（所有団体への補助を実施）

### 2 文化財の活用

文化財の積極的な活用により、市民が理解を深め、観光など地域活性化にも繋がる取り組みを進めています。

具体例

- ・重要文化財仁風閣の公開、梶山古墳壁画公開（年1回）  
やまびこ館や青谷上寺地遺跡展示館等での文化財の展示
- ・鳥取城跡大手登城路復元整備
- ・旧美歎水源地水道施設整備

### 3 小・中学校と歴史・文化との関わり

出前授業「考古学教室」（28年度35校で実施）

小学校6年生を対象に歴史を学ぶ機会として実施。発掘された土器などを使用  
歴史や生活の変化を学んだ後、勾玉づくりや、火起こし体験を実施（27年度は35校）  
博物館施設等の学校教育での活用

- ・鳥取市歴史博物館やまびこ館・因幡万葉歴史館などを学校教育に活用していただくよう、指定管理者（公益財団法人鳥取市文化財団）が主体となって「博学連携事業」を実施。普段目にすることのない歴史資料や体験学習の場として活用していただいています。
- ・27年度実績・・・小学校 6校 231名、中学校 1校 31名、  
計 7校 262名
- ・28年度も移動バスを用意します。

(平成28年度主要事業)

項目	事業内容						
1 文化財の保護	市内の指定文化財(国 33、県 107、市 136、国登録文化財 15件(39棟+民俗1) 計 291(316)件						
(1) 文化財の調査	開発行為(可燃物処理施設、携帯電話中継局等)に伴う遺跡の発掘調査 保存・整備に伴う調査 鳥取城跡の発掘調査・復元整備、旧美歎水源地水道施設の保存整備工事 文化財の指定・登録等に係る調査						
(2) 文化財の保存整備	指定文化財の保存管理 ハマナス南限地帯、国庁跡、嶽古墳、景石城跡、酒ノ津のトンドウ等 指定文化財の整備等 青谷上寺地遺跡、鳥取城跡、池田家墓所、旧美歎水源地水道施設、樽谿グランドアパート(補助)等						
(3) 登録有形文化財補助制度の推進	国登録有形文化財制度(建造物)の活用推進 国登録記念物制度の活用推進						
(4) 文化財の公開活用	文化財の公開 仁風閣、梶山古墳壁画 青谷上寺地遺跡展示館、あおや郷土館及び河原・用瀬・佐治の各資料館での文化財等の展示 普及事業 「こども考古学教室」市内小学校 35 校で実施予定 旧美歎水源地水道施設特別公開 鳥取城フォーラムの開催 出土品の移動展示及び発掘調査の一般公開 各種事業への講師派遣 企画展示事業 鳥取市歴史博物館、因幡万葉歴史館、あおや郷土館等で実施						
2 文化財施設の運営管理	<table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%;">鳥取市歴史博物館</td> <td>仁風閣・宝扇庵</td> </tr> <tr> <td>因幡万葉歴史館</td> <td>青谷上寺地遺跡展示館</td> </tr> <tr> <td>あおや郷土館</td> <td>資料館(河原、用瀬、佐治)</td> </tr> </table>	鳥取市歴史博物館	仁風閣・宝扇庵	因幡万葉歴史館	青谷上寺地遺跡展示館	あおや郷土館	資料館(河原、用瀬、佐治)
鳥取市歴史博物館	仁風閣・宝扇庵						
因幡万葉歴史館	青谷上寺地遺跡展示館						
あおや郷土館	資料館(河原、用瀬、佐治)						

## 【 生涯学習・スポーツ課 】

～豊かな心を育み【徳を啓く】、健やかな体を育む【体を拓く】取り組みを推進します！～

豊かな心を育むため、本年3月に策定した『第2次鳥取市生涯学習推進基本方針』に基づく施策を展開することで、生涯にわたり、心豊かに学び育つことのできる環境の充実を図ります。

また、健やかな体を育むため、本年3月に策定した『鳥取市スポーツ推進計画』に基づく施策を展開することで、すべての市民がいつでも親しむことのできるスポーツ活動の振興に取り組みます。

### 1 生涯にわたり、心豊かに学び育つことのできる環境の充実

市民が自発的に、自由に学ぶことのできる多様な学習機会や情報の提供の充実を図ることで、生涯学習社会の実現をめざします。

市民が生涯にわたって学べる学習機会の充実

すべての市民が学べる多様な学習形態や情報提供の充実

生涯学習拠点の充実

#### 【主な事業】

市民大学・尚徳大学の開催

ろうあ成人学級の開催

「鳥取市公共施設の経営基本方針」に基づく施設の機能充実

市民が学んだ成果を、地域で活かしながら自己実現を図り、生きがいに満ちた暮らしができる地域づくりに貢献します。

学習した成果を生かす仕組みづくりと人材育成

#### 【主な事業】

ファブラボとっとりの運営

子供と自然をつなぐ地域プラットフォーム形成支援事業の実施

高齢者人材活用事業による登録・派遣

地域の大人や子どもの保護者に自らの役割と責任の自覚を促し、人としての大切な生き方を共有して、子どもとともに“学び”“育つ”ことのできる地域社会の形成に繋がります。

地域社会の課題解決力・教育力向上と家庭教育の強化

伝統文化・芸能・芸術の学びを通じた継承及び活用と振興

#### 【主な事業】

子育て・親育ち講座の開催

家庭教育支援プログラムの開発・実施

地区公民館での生涯学習委託事業の実施

### 2 すべての市民がいつでも親しむことのできるスポーツ活動の振興

幼児期からの運動やスポーツに親しむ機会を充実し、子どもの体力向上を図りながら、豊かな心と健やかな体を育みます。

子どものスポーツ機会の充実

乳幼児期からの体を動かす遊びや運動の実践

学校体育・社会体育への支援

#### 【主な事業】

子どもの身体・健康づくり推進事業の実施

こころのプロジェクト『夢の教室』の実施

山陰海岸ジオパーク小学生駅伝競走大会への選手派遣支援

2020年東京オリンピック・パラリンピックを好機と捉え、競技人口の増加と競技力向上に努めながら、スポーツをすることの楽しさを伝え、運動意欲の向上に取り組みます。

競技力向上につながるスポーツ環境の整備  
競技人口の増加をめざした施策の推進  
施設をはじめとするスポーツ環境の構築

【主な事業】

鳥取市体育協会への支援

鳥取市スポーツ表彰式の開催

2020年東京オリンピック・パラリンピックのキャンプ地誘致活動

「鳥取市公共施設の経営基本方針」に基づく施設の機能充実

年齢や障がい等に関わらず、すべての市民がいつでもスポーツに親しめるよう、各地域や各種団体のスポーツ推進人材を育成し、市民が主体的に活動できる環境の整備を図ります。

生涯スポーツ社会の実現

市民総スポーツ運動の推進

誰もが参加しやすいスポーツ環境づくり

地域におけるスポーツ活動の推進

地域活力の創出に向けたスポーツ振興

スポーツ交流の推進

【主な事業】

鳥取市民体育祭・鳥取市スポーツレクリエーション祭の開催

鳥取市地域体育会連合会・鳥取市スポーツ推進委員協議会への支援

学校開放の実施

鳥取マラソンの開催

姫路市・鳥取市姉妹都市親善スポーツ交歓大会の開催



(試行)			
資料 搬送業務	年 間		地域図書館、中央公民館図書室、学校図書館等へ配本 地域図書館 2 館週 4 回、6 館・県立・鳥大・環境大 週 3 回 市立病院週 2 回、小中学校等 61 校週 1 回 計 73 施 設巡回
その他	年 間	図 書 館	ボランティアの受入（図書整理、障がい者サービス支援 等） 中学生体験学習、養護学校、大学実習生等の受入 鳥取大学及び鳥取環境大学との連携、講演会の共催 知的障がい者雇用事業（嘱託職員 2 名）

## 【鳥取市立用瀬図書館】

事業名	期日	会場	事業内容
図書整備充実	年間	図書館	地域図書館としての魅力ある蔵書の充実 基本的な図書の充実 平成 27 年度末蔵書冊数 約 60,000 冊(視聴覚含む) 平成 28 年度末蔵書予定冊数 約 61,000 冊 雑誌整備 購入 68 誌、寄贈 15 誌、新聞 5 紙
図書館利用 促進事業	年間	一般 児童 企画展示 広報	「本と人、人と人」が出会う講座 年 2 回 音読教室(他の機関にも拡大を計画) 月 1 回 鳥取の昔話を聞く会、 年 1 回 読書週間、文字・活字文化の日関連事業 年 1 回 こどもの読書週間、子ども読書の日関連事業 こどもの読書活動推進事業の実施と充実 定例おはなし会(毎月第 3 木曜日:小学生) 月 1 回 定例おはなし会(毎月第 3 日曜日:3 歳以上) 月 1 回 おはなし会の開催 図書館訪問園児、小学生へのおはなし会(随時) 子育て支援事業の充実 子育て支援センターおはなし会 年 8 回 わらべうたを楽しむ会 ブックスタート事業の支援・協力 年 6 回 企画展示(他機関・市民との連携企画展) 企画図書展示(毎月 1 回程度)の充実 広報紙「図書館だより」の発行 毎月発行 ホームページによる情報発信の促進 毎月 1 回
移動図書館車 巡回事業	年間	南部地域 39 カ所	「やまなみ号」33 ステーションを 2 週間に 1 回巡回し個人貸出 6 ステーションを 1 月に 1 回巡回し個人貸出
学校および関 係機関との連 携・協力	年間		南部地域の図書館との連携・協力、巡回相談(隔月に 1 回) 郷土歴史館との連携講座の実施 第 7 回「流しびなの里・用瀬検定」の実施への協力 もちがせ生涯学習カレッジへの協力
職員研修	年間		市立・県立図書館等の研修会への参加
その他	年間	図書館	中学生体験学習 1 校受入(千代南) 行政書士無料相談会の開催・奇数月 市民へ図書館フロアの利用提供と促進

## 【鳥取市立気高図書館】

事業名	期 日	会 場	事 業 内 容
図書整備充実	年 間	図書館	地域図書館としての魅力ある蔵書の充実 平成 27 年度末蔵書冊数 63,500 冊 平成 28 年度末蔵書予定冊数 約 65,000 冊 雑誌：購入 61 誌・寄贈 5 誌、新聞：7 紙 図書・雑誌の廃棄・除籍の実施 郷土資料の充実
図書館利用促進事業	年 間	児 童           一 般  広 報	子どもの読書活動推進事業の実施 乳幼児向けおはなし会の開催（第 3 金曜日） 月 1 回 子ども向けおはなし会の開催（第 2・4 日曜日）月 2 回 季節の行事のおはなし会(夏・秋・冬) 年 3 回 絵本の紹介・月例展示の充実 子育て応援コ-ナ-の充実 ブックスタート事業の支援、協力 （6 ヶ月健診時等：隔月実施） 子育て支援事業の実施(わらべうた講座) 「図書館フレンズけたか」との連携講座（としょかん発見塾）及び展示 子ども読書ネットワーク活動への協力 声にだしてことばを楽しもう 毎月 1 回 読書週間関連事業の開催 本のリサイクル市(文化祭共催事業) 10/29・10/30 図書館だよりの発行（毎月）
移動図書館巡回事業	年 間	西部地域 37 ヶ所	「つばさ号」37 ステーションを 2 週間に 1 回巡回し個人貸出 4 ステーションを 1 月に 1 回巡回し個人貸出 西部地域の保育園 2 園への巡回貸出（月 1 回）
相互貸借システムの活用	年 間	図書館	他の公共図書館との相互協力の促進
学校・保育園等関係機関との連携・協力	年 間	図書館 西部地域	西部地域の図書館との連携・協力、巡回相談(隔月に 1 回) 学校、保育園、地域の読書活動団体との連携・協力
職員研修等の充実	年 間	図書館	市立・県立図書館等の研修会への参加
そ の 他	年 間	図書館	中学生職場体験学習 2 校(気高・鹿野)受入 他機関との連携（西部地域行政書士無料相談会の開催）

さじアストロパーク			
分野	事業名	期日	事業内容
定例事業	夜間観望会	年間	103cm望遠鏡を使った星の観望会（1日1～2回） （雨天曇天時は天体説明会を実施）
	プラネタリウム	〃	天体や星座等の解説とテーマ番組の投影（1日3～4回） （テーマ番組は季節ごとに入れ替える）
	昼間の星観望会	〃	103cm望遠鏡を使った昼間の星の観望会（1日3～4回）
	太陽観望会	〃	太陽望遠鏡を使った太陽の観望会（1日2～3回）
	星空解説	〃	さじアストロパーク園地での星空や星座の解説（1日1～2回）
	期間展示	〃	テーマを決めての展示（期間ごとに入れ替をおこなう）
	館内クイズラリー	〃	館内展示の理解を深めてもらうクイズ
個別事業	宇宙ふしぎ探検	年間	特別な天文現象や見ごろの天体にあわせた説明観望会 小さな満月を見よう（4月22日） 地球に接近した火星（5月31日～6月5日） 七夕の星と天の川を見よう（7月7日） ペルセウス座流星群を観望（8月11～13日） 月と金星の接近を見よう・撮ろう（12月3日） ふたご座流星群を観望（12月13、14日） 冬の星座を観望（1月21日） 冬の星座を観望（2月18日） 鳥取市子ども科学館にて実施 月面Xを見よう（3月5日）
	星景写真コンテスト	12～1月 3～5月	星と風景がいっしょに写った写真のコンテスト （募集12～1月 展示3～5月）
	星まつり	7月23日	「星」をテーマとして実施するイベント
	月まつり	9月17日	中秋の名月付近に実施する「月」をテーマにしたイベント
	雪まつり	2月5日	雪が多い時期に実施する「雪」をテーマにしたイベント
	クリスマスコンサート	12月10日	男声アカベラグループ他によるコンサートなど
	全国星空継続観望	8月 1月	星の見え方を通して大気環境を調べる全国星空継続観望の定点観望ポイントとして星空を継続的に観望する
	工作教室	夏	科学や天文をテーマにした工作を実施
情報発信	星のたより	毎月	さじアストロパークの機関紙として発行
	アストロニュース	随時	最新の天文情報などを、主にホームページで公開
団体育成	さじアストロパーク友の会	毎月	会員を対象に、星空観望会や学習会等を実施
	日本宇宙少年団鳥取アストロ分団	〃	団員を対象に、工作や科学実験、施設見学等を実施
学校教育事業	小・中学校	随時	小・中学校へ専門職員出張による月や星の学習授業等の実施
	高校天文セミナー	8月	県内高校生を対象とした宿泊研修（1泊2日）の講師を務める
	鳥取環境大学	5月	専門職員が地学（天文系）の非常勤講師として講義を実施
	鳥取大学	通年	鳥取大学の「地球科学」の非常勤講師として講義と実験演習を実施 地域貢献推進事業の共催、施設開放事業の共催、観望会や学生の作品展示会の実施
他団体との連携事業	公民館等との連携	随時	公民館等へ出張観望会・工作教室・講演会
	スター・ウィークキャンペーン	4月～8月	全国的な取組のスター・ウィークキャンペーン（星空に親しむ週間。毎年8月1日～7日）推進のため、キャッチコピー募集受付等を行う
	コズミックカレッジ	10月10日	JAXA（宇宙航空研究開発機構）と鳥取市子ども科学館との連携による科学教室
	五しの里さじ域協議会との連携	5月～11月	小学生等を対象にした田舎体験や自然体験活動の実施
	鳥取天文協会	随時	地元の天文愛好家団体と連携し、出張観望会での応援依頼や天文愛好家の育成と天文イベントの実施を行う

国府町分室

分野	事業名	期日	回数	事業内容	備考
推進事業 高齢者学習活動	万葉学校 (高齢者講座)	5月～ 3月	10回	高齢者の生涯学習の場として、各種テーマを設定し開催	
対象事業 地域一般	囲碁・将棋大会	8月、1月	2回	小学生から一般を対象とした大会を開催	
	スキルアップ講座	年間	16回	健康づくり講習、フラワーアレンジメント講習等	
	公民館芸能発表会 (地区公民館共催)	11月	1回	国府町内各公民館等の活動発表	
事業 青少年育成	夏休み子ども事業	7月～ 8月	2回	小学生を対象とした各種体験活動事業 (夏休み工作教室等)	
	親子ふれあい事業	12月	1回	親子のふれあいを図る催しを開催	
	クリスマスコンサート	12月	1回	地元音楽団体等によるコンサート	
子育て支援事業	親子ふれあい教室	年間	4回	親子のための各種講座 (健康教室、フラワーアレンジメント教室等)	
	子育て支援おはなし会	年間	12回	子育て支援センターでの読み聞かせ(月1回)	
	子育て支援クリスマスおはなし会	12月	1回	子育て支援センターでのクリスマスの本の読み聞かせ	
促進事業 図書利用	クリスマスおはなし会	12月	1回	乳幼児～小学生を対象としたクリスマスの本の読み聞かせ	
	春のおはなし会	3月	1回	パネルシアター、大型絵本等の読み聞かせ	
	おはなし会と絵本読み聞かせ講習会	10月	1回	わらべうた等を取り入れたおはなし会と読み聞かせボランティアの技術向上のための講習会	
利用促進事業 アストロドーム	アストロ科学実験講座	6月～ 3月	5回	アストロドームを使った天体観測、科学実験などの体験学習を実施	

福部町分室					
分野	事業名	期日	回数	事業内容	備考
社会教育全般	公民館まつり	11月12日 ～13日	1回	作品展示、特設コーナー、講演会、テント村等	保・幼・小・中・各種団体・一般等
成人教育	耕心大学	年間 (毎月3回程度)	34回	高齢者学習(生きがいづくり) ・趣味講座・健康づくり講習など〔4講座〕	65歳以上の方
	レディース・セミナー	年間	12回	ガーデニング、料理講習、型染教室、藍染教室、パッチワーク、洋裁教室、押し花教室などの講習を開催	町民 (主に女性)
青少年教育	チャレンジスクール	年間	30回	青少年の育成支援事業を実施 ・体験型事業を主体とし、活動を通して色々な経験や学習をする。	地域の小・中・高生を対象
	こども交流事業	2月	1回	こどもと地域の方との交流	小学校3年生
読書普及活動	新入生を迎える集い	4月	1回	・公民館図書室の存在認識 ・利用の仕方やマナー指導	小学1年生
	夏休み読書会	7月～ 8月	2回	紙芝居、本の読み聞かせ・貸出し、ゲームなど	小学生
	クリスマス会	12月	1回	大型紙芝居、人形劇、ゲームなど (紙芝居の会“どんぐり”と共催)	小学生
	おはなし会	年間随時	24回	本とふれあい親しむことを目的 ・絵本等の読み聞かせを実施 ・パネルシアターでの上演	幼稚園・育児サークル
	読み聞かせ研修会	10月	1回	保育実習にむけての読み聞かせなどの実演指導、中学生向けのお話会	中学3年生
	図書まつり	11月12日 ～13日	1回	絵本展、古本市、工作教室を実施 (公民館まつりと同時開催)	町民
各種教室育成	自主活動サークルの活動支援	年間	200回	サークル活動の支援 (カラオケ、太鼓、どんぐり、絵手紙、川柳、リズムエアロ、手話など)	自主活動サークル
	書道教室	毎月3回	36回	書道サークルの支援 (成果発表：公民館まつり、新春書き初め大会)	書道教室の生徒

河原町分室

分野	事業名	期日	回数	事業内容	備考
特色ある公民館活動事業	みたき大学	運営委員会で決定	5	講義、現地研修	運営委員会共催
	講習会	4・12月	2	住民対象の生きがいづくりとして講座を開催する。 折り紙、しめ縄	
	民俗行事伝承活動	5・6・7・9・10・12 1・3月	8	端午の節句、釜やき、庚申待ち 八日吹き、すす払い 七草がゆと鳥追い、こと初め	
	河原町囲碁大会	5・8・1月	3	五月・盆・正月 公民館サークル主催	
	サークル作品展 第39回河原町文化祭	サークル展 文化祭	随時	文化芸術を通して交流を図る。	
	女性セミナー	運営委員会で決定	5	講義、現地研修	運営委員会共催
	生涯学習講座	6月	1	地域文化を学ぶ。(古文書を読む会)	
子どもと大人のふれあい事業	おはなし会	5・10月	2	地域文化を学びふるさとを再認識する。	
	子ども体験教室	夏休み中	1	小学生対象(焼き物教室)	
読書推進事業	図書購入貸出	年間 (随時)	年間	新刊図書購入 図書貸出	
	読み聞かせ活動	偶数月	6	読み聞かせサークル活動支援	
文化祭	第39回 河原町民文化祭	10月28日 (金) 10月29日 (土) 10月30日 (日)	1	音楽芸能発表会・作品展示	
ボランティア育成	ボランティア 育成事業	毎月1回	12	会員の技術の習得と、習得した技術を地域活動に活かす団体を育成	パソコンクラブ
広報活動	情報ネットの充実と 図書管理の向上	随時	年間	インターネットによる図書情報、公民館情報の提供、図書管理の充実	
	館報「情報」の発刊	随時	12	毎月発刊(情報の提供)	

用瀬町分室

分野	事業名	期日	回数	事業内容	備考
高齢者教育	みすみ大学	年間	9回	健康で明るい長寿社会づくりのため、楽しく学び共に心豊かに生きる講座を開催	
成人教育	ひいな学級	5月～12月	8回	健康で明るい家庭と故郷の仲間づくりを進め、豊かに共に生きる力を高める講座等を開催	
	成人学級	年間	9回	地域社会の中核として自覚を高め、健康で仲間と共に町づくりを考える講座を開催	
特色ある公民館活動事業	郷土史講座	年間	6回	郷土の歴史や文化財を学習し、地域の再発見と次代に語り継ぐ講座を開催	
	古文書を読む会	年間	7回	用瀬にかかわりのある古文書を読み、郷土理解を促進	
	おり紙教室	6月～2月	5回	日本で生まれたおり紙のすばらしさ、楽しさを感じながら豊かな心を醸成する教室を開催	
	陶芸体験教室	6～10月	2回	陶芸を通じて創作活動を楽しむ。	
社会教育全般	もちがせふれあいまつり	パート1：10月22～23日 パート2：11月19～20日	2回	用瀬町における一年間の生涯学習の成果発表。芸能発表と展示、企画展・催し等を検討。農業部門は、収穫時期の関係で、開催日を分けパート2として実施。	
	もちがせ生涯学習カレッジの運営	年間		学習情報誌を発行し、用瀬地域内の各種の団体などと連携して、地域住民にさまざまな学習機会を提供する。もちがせ生涯学習手帳を交付し、100単位ごとに奨励賞を交付する。	
	分室だよりの発行	年4回程度	12回	行事予定、募集、結果の掲載。町内全戸配布	
青少年育成事業	第36回用瀬町青少年育成研修会	2月	1回	次代を担う青少年の心や行動を理解すると共に、地域で子どもたちをどう育てるか保護者を対象に研修会を開催。小中学校又は人権文化センターとの連携。	
	第36回用瀬町子どもまつり	10月	1回	町内の子どもが一堂に会し、創作活動とおして交流と親睦を図り、子どもたちの健全育成に寄与する。	
	青少年育成だよりの発行	年2回程度	2回	青少年健全育成に関する用瀬町内の記事を掲載。町内全戸配布	

佐治町分室					
分野	事業名	期日	回数	事業内容	備考
各種講座・教室	ふるさとの歴史講座	4月～3月	12回程度	郷土の歴史と文化を学び、郷土理解と次代への語り継ぎを図る講座を、熊野会（佐治町の文化遺産を大切に作る会）と共催で開催。	
	さじ谷昔語り	4月～3月	5回程度	温故知新「佐治町のふるさとをたずねて新しく知る。」身近な昔のさまざまな生活について学ぶ講座を開催する。	
	陶芸体験教室	通年	12回程度	陶芸体験を通して、創意工夫して作品を仕上げの力を養うとともに、芸術作品の鑑賞によって豊かな生活を営む活力とする教室を開催。	
	染物体験	8月	1回	佐治町内で活動しておられる染色家の方に指導していただき染色体験教室を開催。	
	子ども体験	8月	1回	物を作る楽しさや難しさを味わい創作意欲を高めるため、夏休み期間中に物づくり体験教室を開催。	
	出前講座	通年	3回	佐治町内の3集落に出向き、「物作り・歴史講座」など、いろいろな体験をしていただく。	
	和紙手芸教室	9月	1回	地域の住民に指導していただき、住民との交流の輪を広げながら佐治和紙に触れ心温まる作品作りに挑戦する。	
	料理教室	11月	1回	プロの料理人を招き、旬の食材を活かした料理教室を開催する。	
	しめ縄作り体験教室	12月	1回	昔から伝わり次の世代へと受け継ぎたい技のしめ縄作りを地元の「べてらん」にじっくり教わる講座。	
	新春書初め大会	1月	1回	筆を持つことが少なくなった現在、地元講師に指導していただき、心を落ち着かせ集中して筆に思いを込め、書を楽しむ一時を味わう。	
	民俗行事体験教室（春の七草行事）	1月	1回	佐治地域に伝わる季節毎の伝統行事他を学ぶ講座を開催。	
	民俗行事体験教室（節分行事）	2月	1回	佐治地域に伝わる季節毎の伝統行事他を学ぶ講座を開催。	
	民俗行事体験教室（桃の節句行事）	3月	1回	佐治地域に伝わる季節毎の伝統行事他を学ぶ講座を開催。	
社会教育全般	春の山野草展示会（山野草の会主催）	5月	1回	佐治山野草の会会員の作品展示・栽培講習等	
	秋の山野草展示会（山野草の会主催）	11月	1回	佐治山野草の会会員の作品展示・栽培講習等	

気高町分室

分野	事業名	期日	回数	事業内容	備考
青少年教育	交流事業	5月～7月	1回	地域の大人と子どもがふれあう事を目的に実施する。	
	みんなであそぼう！ けたかっ子	3月	1回	気高町内の小学生を対象に、仲間作りをする。	
社会教育全般	ふるさと気高ウォーキング大会	10月	1回	気高地区内に設けられた約10kmのコースを各自のペースで、歴史的文化や自然にふれながら歩く。	
	ときめきまつり	10月	1回	日ごろのサークル活動の成果発表及び作品展示	
	気高町歴史講座	4月～3月	4回	歴史講座 地域に関するテーマで講座を開設 現地研修	
体験学習	星空観察	8月	1回	○親子を対象に野外で行う星空観察	

鹿野町分室					
分野	事業名	期日	回数	事業内容	備考
講座開催事業	鹿野学講座	年間	3回	鹿野町地域内の歴史文化や自然などについて学習し、魅力ある地域づくりに資する講座を開催する	
鷲峰山登山開催事業	鷲峰山登山	5～10月	2回	鹿野町民の体力向上を目的に鹿野町のシンボル鷲峰山登山を実施する	
ジュニア川柳普及事業	ジュニア川柳大賞	9～3月	1回	川柳を通して、子どもたちの豊かな感受性の発育と川柳の発展に資する	
読書推進事業	読書推進事業	年間	24回	年間を通し、絵本の読み聞かせ・おはなし会を実施する	
文化芸術活動支援事業	文化芸術活動支援事業	年間		<ul style="list-style-type: none"> <li>・第30回鹿野ふるさとミュージカ公演支援</li> <li>・鹿野町文化団体連絡協議会活動支援</li> </ul>	

## 青谷町分室

分野	事業名	期日	回数	事業内容	備考
成人教育	高齢者教室	年間 5月～2月の毎月1回	10回	高齢者の生きがいと健康づくりを促進する教室を開催	
	生活に密着した教室	年間	2回	日常生活の潤いと生きがいづくり。料理教室等を開催	
	一般教養講座	年間	1回	健康で明るい文化的な生活に寄与する講座	
	地域再発見講座	5月	1回	青谷地域内の歴史文化や自然について学習し青谷の魅力を再発見	
青少年教育	健全育成事業	年間	2回	地区公民館、あおや郷土館、青少年育成青谷町地区協議会等と連携して親子で参加する事業を開催	
読書普及活動	お話会・本の読み聞かせ	年間	3回	図書室を利用し、保育園児を対象にお話会や本の読み聞かせを実施	
	音読教室	年間	8回	成人を対象として、声を出して本を読む楽しさと大切さを学ぶ。	

# 鳥取発！ 体験活動 Geo ベース

鳥取市教育委員会事務局  
生涯学習・スポーツ課

## 平成28年度事業(文部科学省委託事業)

【平成28年度 文部科学省委託事業】

○体験活動を推進する社会的な仕組みの構築

→「Geoベース(地域プラットフォーム)の形成」

※「山陰ジオパーク」認定され、貴重な教育資源に恵まれている本市海岸部では、様々な団体が子どもたちに向けて多彩な体験活動を提供している等、プラットフォームの中核を担う素地がある。

行政、地域・学校・家庭・民間団体・民間企業等が連携し、子どもたちに多くの体験活動を提供

青少年の健全育成

- 連携体制、情報収集・発信体制の構築 (Geoベース会議・事務局)
- ワークショップの開催
  - ・体験活動マップの作成
  - ・体験活動試行プログラムの検討
- 体験活動プログラムの作成と試行 (小学校高学年30名程度)

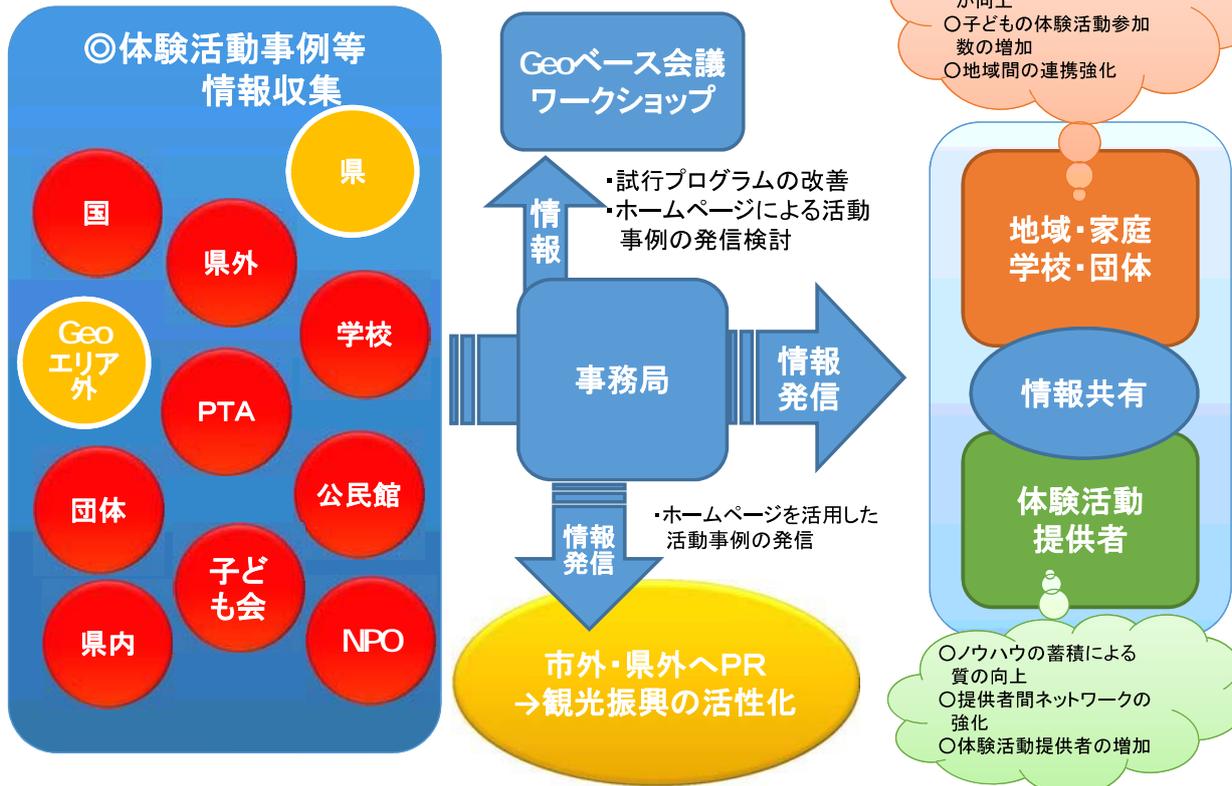
# 体験活動の重要性が認識され、「子どもたちの体験活動の推進のために何かをしたい」という、自発的意識が芽生える機運を醸成

Geoベースを媒介として、情報の共有や事業の連携を進めます。

実施する体験活動の質の向上と、市民の中で、体験活動の重要性が認識され、「子供たちのために何かをしたい」と、体験活動に取り組む地域や家庭、団体、体験活動提供者の増加を目指します。また、地域等の連携により、複数地域の子供たちが一緒に体験活動に取り組む事ができる機運を育てます。



平成29年度以降サイクリングターミナル砂丘の家を活用、連携体制、情報収集・発信体制を強化し継続します。また、本事業を市内外へ広くPRして行きます。



## 平成28年度第1回全国社会教育委員連合総会の結果について

平成28年5月24日

鳥取県教育委員会事務局社会教育課

## 「組織のあり方に関する緊急提案」について

- I 全国の社会教育委員に全国社会教育委員連合の組織存続及び社会教育委員活動の活性化と社会教育振興を目的に、1口2,000円の寄付を募る。
- II 構成団体(会員)の会費の引上げ 7万円→10万円(県が負担)
- III 1口2,000円の個人有志会員制度の発足(年2回「社教情報」を贈呈)
- IV 全国大会及び地区大会(ブロック大会)開催助成金を減額  
全国大会 70万円→50万円 地区大会 10万円→5万円

※I～IVの提案のうちIについては可決(出席46団体中31団体が賛成)

※II～IVについては継続審議

## 【Iの提案について】

## 〈全国社教連より〉

- ・公益目的財産については、国からの指導により9年間で処分しなければならない。  
⇒残すことは許されない。(平成32年には0にしなくてはいけない)
- ・昭和51年に「1任期1人1000円の拠金」、平成4～5年の2か年で「1任期1人2000円の拠金」をお願いしている。
- ・県の会費については20年以上値上げをすることなくやってきている。
- ・「社教情報」を全国の会員2万3000人のうち、2万人が購読をしていただけると、収入が安定し、寄付をお願いすることは必要ない。⇒今後は、社教情報全員購読を目指したい。
- ・今回の提案は「緊急」であるため、この総会で可決していただきたい。

## 〈各都道府県からの意見〉

- ・全国大会等を実施した都道府県に関しては、社会教育委員の意識の高まりが見られ、全国組織の必要性も認識されている。(県の組織を市町村が支え、国の組織を都道府県で支えていく必要がある。)
- ・全員が賛成はあり得ないので、この寄付を機に各自治体で社会教育委員についての議論を深めてもいいのではないか。
- ・任意の寄付であるので、今回寄付を募ってみて、結果を見て次へ進んでいけばいいのではないか。
- ・全国社教連が経営努力でどう変わるのかを具体的な数字で示して欲しい。  
(どこをどう切り詰めていくのか具体的な数字が欲しい。)  
⇒人件費はこれ以上削ることはできない。家賃の安い他県への事務所移転等も考えたが、試算したところ大きくは変わらない。小さな所から変えていきたい。
- ・理解の得られるような資料を添付して、協力を依頼して欲しい。  
⇒全国より説明資料(これまでの基金の推移等)を添付して配布予定。
- ・今回の寄付のあと、全国組織がどうなるのかを示して欲しい。  
⇒今後もブロック大会等に出向き、全国組織の活動を広報していく。

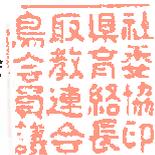
社教連第14号

平成28年7月29日

市町村教育委員会教育長 様

鳥取県社会教育委員連絡協議会

会長 近藤 剛



一般社団法人全国社会教育委員連合の組織存続のための緊急提案について (送付)

日頃より本県社会教育推進のために御尽力いただきありがとうございます。

さて、平成28年5月24日付社教連第8号でお伝えしておりましたとおり、全国社会教育委員連合より別添の振込用紙による寄附の依頼が届きました。

このたびの寄附につきましては、事前に頂戴していた様々な御意見等を、5月17日の全国社会教育委員連合総会において発言いたしました。その会議の場において、組織存続のための緊急提案として寄附の実施が決定されたものです。

おって、皆様からいただいております御意見に対する見解等を全国社会教育委員連合に照会し、別紙のとおり整理しましたので、対応の参考にしてください。

#### 1 送付資料

- (1) 全国社会教育委員連合より「趣意書」、「御協力のお願い」(会員数分)
- (2) 別添資料

#### 2 その他

- (1) 担当課において、寄附金を取りまとめられる必要はありません。
- (2) 寄附金の募集に係る照会先は、一般社団法人全国社会教育委員連合です。連絡先は振込用紙に記載してあります。

(担当) 鳥取県社会教育委員連絡協議会事務局

鳥取県教育委員会事務局社会教育課

社会教育担当 岸本

電話：0857-26-7520

ファクシミリ：0857-26-8175

電子メール：[kishimoto-r@pref.tottori.jp](mailto:kishimoto-r@pref.tottori.jp)

県内の意見に対する全国社会教育委員連合の回答

県の意見等の内容	全国社教連の回答及び対応
<p>全国組織の必要性について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・活動の意義や目的が明確でない。</li> <li>・存続の目的を明示すべき。</li> <li>・寄附への還元はあるか。</li> </ul>	<p>○今後、組織・事業の在り方等について詳細に検討する新たな委員会を立ち上げる。</p> <p>○今回の寄附は、公益目的事業(調査研究等)にあてる。</p> <p>【今までの調査研究】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成25年度コミュニティ形成に寄与する社会教育推進体制の在り方に関する課題研究</li> <li>・平成23年度「市町村の社会教育委員へのアンケート調査」</li> <li>・平成12年度と15年度に「社会教育委員に関する調査」</li> </ul> <p>○組織存続のメリット</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・都道府県社会教育委員連絡協議会等の担当者会議が開催でき、担当レベルでの全国ネットワーク形成が可能。</li> <li>・全国大会等の参加者同士の交流・交歓が行われ、そこで交わされた社会教育行政や社会教育実践の事例やデータが共有され、社会教育の振興に寄与できる。</li> </ul>
<p>今後の経営ビジョンについて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・経営改善の努力、組織の強化・改革はどうか</li> </ul>	<p>○存在感・存在意義を高めるため、新たに下記の取組を検討。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「社会教育(委員)実践大賞(仮称)」の創設等</li> </ul> <p>○経営的には経費節減・支出抑制に努めていく。</p> <p>&lt;経費支出の抑制と効率的運営について&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・役員給与の減額と支出経費の見直し</li> <li>・会員(都道府県等組織)宛の各種資料、書類の一括送付</li> <li>・国及び各種助成団体に対する研究助成及び活動助成の申請</li> </ul> <p>&lt;収入増への取組&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・企業等に対する機関誌等への広告及び事業等へのスポンサー要請</li> <li>・機関誌『社教情報』の購読促進 (各号2万冊の購入で寄附に頼らず運営可能。現購入数:8500冊)</li> </ul> <p>○&lt;再掲&gt;組織・事業の在り方等について詳細に検討する新たな委員会を立ち上げる。</p>
<p>寄附について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・個々の社会教育委員ではなく、支援団体に寄附を募るべきではないか。</li> <li>・必要であれば公費負担を求めるべきではないか。</li> </ul>	<p>○寄附については、「緊急提案」としての対応策であり、引き続き、経営改善に努める。</p> <p>&lt;その他収入増の取組(5月総会で継続審議・再検討となっている案件)&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・構成団体の会費引上げ(県負担) 7万円→10万円</li> <li>・全国及び地区大会の開催助成金の減額(70万→50万、10万→5万)</li> <li>・個人有志会員制度(一口2千円、年2回「社教情報」の贈呈)の発足</li> </ul> <p>○寄附については、現在のところ1回限りか継続的に行うかは未定。</p>

## 趣 意 書

一般社団法人全国社会教育委員連合（以下「社教連」と表記します。）は、全国各県の社会教育委員等の連絡協議会組織の社会教育振興への思いを結集して、昭和 38 年 6 月 1 日に「全国社会教育委員連絡協議会」として設立されました。以来、社教連は、任意団体（昭和 38・1953 年）から社団法人（昭和 58・1983 年）へ、そして一般社団法人（平成 23・2011 年）へと移行してまいりました。

この間、社教連は、会費及び機関誌『社教情報』の頒布等を主な財源に、社会教育研究大会（全国大会、地区大会）、社会教育委員活性化セミナー、社会教育の団体やグループ等への助成事業、調査研究事業、会報やニュースレター等による広報と情報公開、機関誌『社教情報』の発行等により、社会教育委員の研修と情報交流、社会教育の振興及び社会教育委員活動の活性化等に関する調査研究、さらには社会教育関係機関等との連携協力などに努めてまいりました。

長年にわたって先輩たちが構築された組織と活動を維持・発展させるべく、限られた財源を生かしつつ鋭意努力してまいりましたが、平成 4 年以來の会費の値上げ見送り、消費税の導入と税率アップ、法人改革等に伴う基金の取り崩し、東日本大震災後の耐震調査結果による事務所移転、機関誌『社教情報』の購読者数の伸び悩みなどにより、社教連の財政事情はひっ迫の度を増しております。

このため、別紙の「全国の社会教育委員及びその関係者のみなさまへご協力のお願い」により、社会教育委員有志者への寄附を呼びかける次第です。

こうした経緯と事情をお汲み取りいただくとともに本趣意書へのご理解をいただき、社教連へのご寄附にご賛同いただければ幸いです。衷心よりお願い申し上げます。

# (一社)全国社会教育委員連合の概要

## I 名称と所在

一般社団法人 全国社会教育委員連合 (略称: 社教連)  
〒101-0065 東京都千代田区西神田3-1-6 日本弘道会ビル7階  
TEL 03 (6380) 8540 FAX 03 (6380) 8541

## II 経緯

昭和38年 任意団体「全国社会教育委員連絡協議会」として設立  
昭和49年 社教情報創刊  
昭和58年 社団法人「全国社会教育委員連合」と改称  
(昭和51年～社会教育委員一人一任期中1,000円拠出運動を推進して基金設置)  
平成23年9月30日 一般社団法人へ移行

## III 組織の運営

役員 理事 会長 大橋謙策 (学識経験者)  
副会長・常務理事兼任  
坂本 登 (学識経験者)  
副会長 上條秀元 (学識経験者) 鈴木眞理 (学識経験者)  
山崎清男 (大分県) 中山清志 (千葉県)  
理事 内海 隆 (機関誌「社教情報」編集委員長) 永田幸男 (学識経験者)  
大島峰夫 (北海道) 安藤耕己 (山形県) 中島 功 (福島県) 原口光明 (群馬県)  
山内晴雄 (愛知県) 徳本達之 (福井県) 飯田喜代祝 (奈良県) 小林忠伸 (滋賀県)  
相原次男 (山口県) 時岡晴美 (香川県) 重松孝士 (福岡県)  
大野光二 (岡山市) 古矢鉄矢 (相模原市)  
監事 雲尾 周 (新潟市) 染谷賢太郎 (税理士)  
会議 総会 (年3回) 理事会 (年3回)

## IV 研究活動

全国社会教育研究大会 (全国ブロック持ち回りにより2泊3日で実施)  
地区別社会教育研究大会 (全国7ブロックおよび政令指定都市で実施)  
北海道, 東北, 関東甲信越静岡, 東海北陸, 近畿, 中国四国, 九州, 政令指定都市

## V 出版・刊行事業

- ① 機関誌 「社教情報」 年2回, 約9,000部, 1冊360円 (送料140円)
- ② 参考図書 「社会教育委員のためのQ&A」(改訂版) ほか
- ③ 参考資料 「社会教育手帳」ほか

## VI その他の事業

- ① 助成事業 都道府県および政令指定都市, 市町村の社会教育委員の活動 (団体としての活動) のうち, 先導性や独自性のある活動に対し, 1団体当たり最大30,000円を助成。
- ② 社会教育委員活性化セミナー  
新任の社会教育委員等を対象に, 社会教育委員活動を推進する上での基礎・基本的な事柄や, 社会教育をめぐる今日的課題等に関する研修を実施
- ③ 海外の社会教育事情の視察研修  
地域の社会教育の振興と社会教育委員活動の活性化を図るため, 社会教育, 生涯学習に関する先進諸国を訪問し, 現地視察, 体験や情報等の交流などを行う。
- ④ 社会教育委員等に対する会長表彰
- ⑤ その他 広報活動 (「社教連会報」「ニュースレター」), 文部科学省委託事業 等

## 平成 28 年度の主な事業

### ○第 58 回全国社会教育研究大会（千葉大会）

日時 10 月 26 日（水）～28 日（金）

会場 千葉県 千葉市

### ○地区別社会教育研究大会等

北海道地区（上川大会） 10 月 13 日（木）～14 日（金） 北海道富良野市

東北地区（福島大会） 10 月 20 日（木）～21 日（金） 福島県福島市

関東甲信越静地区 → 全国大会と同時開催

東海北陸地区（福井大会） 10 月 13 日（木）～14 日（金） 福井県敦賀市

近畿地区（滋賀大会） 9 月 9 日（金） 滋賀県大津市

中国四国地区（香川大会） 11 月 17 日（木）～18 日（金） 香川県高松市

九州地区（福岡大会） 11 月 10 日（木）～11 日（金） 福岡県福岡市

### ○出版・刊行事業

① 機関誌「社教情報」 75 号（平成 28 年 9 月）

76 号（平成 29 年 2 月）

② 「社会教育委員のための Q&A」（改訂版）

③ 「社会教育委員手帳」

### ○社会教育委員活動活性化セミナー

会場 関東、関東以外（公募）

日時 開催が決定した機関と協議の上決定

### ○助成事業

対象 都道府県および政令指定都市、市区町村の社会教育委員の活動（団体としての活動）

助成額 1 団体当たり最大 30,000 円を助成

応募 平成 28 年 5 月 1 日～7 月 31 日まで

### ○社会教育委員等に対する会長表彰

表彰 第 58 回全国社会教育研究大会（千葉大会）

申請 平成 28 年 6 月 30 日まで

具体的な手続き等については、都道府県社会教育委員連絡協議会等の事務局へお問い合わせください。

### ○その他の事業

広報活動 ○機関紙「社教連会報」 79 号（平成 28 年 9 月）

80 号（平成 29 年 2 月）

○ニュースレター（随時）

## 「地区公民館の活用の基本方針」の作成について

平成 28 年 8 月 3 日

協働推進課

## 1 これまでの経過

H19.12 「地区公民館の活用策と今後のあり方について（中間まとめ）」作成

【地区公民館は生涯学習の拠点及び地域コミュニティの拠点施設】

地方分権の進展や市民ニーズの多様化、少子高齢化など社会構造の変化に対応することが求められる中、地区公民館を生涯学習の場としてではなく、地域住民の生活や福祉などを向上させ、地域住民の要望に応えられる施設とするため

H20.4 中間まとめに基づき、市長部局（協働推進課）で地区公民館の管理運営に関する事務の補助執行を開始

H20.3 鳥取市自治基本条例制定（地区公民館はコミュニティ活動の拠点施設）

H20.4 まちづくり協議会の設立、活動が開始、地区公民館職員を「協働のまちづくり推進員」に任命

H20.10 鳥取市自治基本条例施行

H22.4 全地区でまちづくり協議会を設立、地域が一体となってまちづくりに取り組んでいる

## 2 「地区公民館の活用策と今後のあり方について（中間まとめ）」における今後の検討課題

地区公民館は生涯学習並びに地域コミュニティの拠点施設として活用する取り組みは、平成 19 年度以降、段階的に実施します。また、地域の実情や利用者の意向把握などに時間を要する次の事項については、今後の課題とし、幅広い議論を踏まえながら引き続き検討を進めます。

- (1) 「まちづくり協議会」への支援措置
- (2) 「地域コミュニティ育成支援事業」の制度内容
- (3) 指定管理者制度の導入の検討
- (4) 館長の勤務時間や報酬の検討

## 3 「地区公民館の活用の基本方針」を作成しようとする経緯

鳥取市は、公民館条例及び自治基本条例において、地域住民の最も身近な公共施設である地区公民館を生涯学習及び地域コミュニティの拠点施設として活用してきました。

自治基本条例が施行されてから間もなく 10 年を迎えますが、この間の取り組みについて、評価検証し、鳥取市公共施設の経営基本方針の考えに基づきながら、ソフト重視の地区公民館活用について検討を図るものです。

## 平成 28 年度全県社会教育関係者研修会開催要項

## 1 趣 旨

地域の社会教育推進において指導的立場を担う係長級以上の社会教育関係職員や各公民館長を主な対象に、地域の特色を生かし、課題に対応した事業実施や事業計画作成のあり方等について研修を行い、地域づくりや人づくりに向けた生涯学習・社会教育活動の充実に資することを目的として開催する。

2 日 時 平成 28 年 9 月 30 日（金） 10：15～15：30

3 会 場 鳥取県立倉吉体育文化会館大研修室  
倉吉市山根 529-2（電話 0858-26-4441）

4 主 催 鳥取県社会教育協議会

5 共 催 鳥取県教育委員会

6 対象者 主として公民館長、市町村社会教育担当課の係長級以上の職員  
なお、希望により一般職員、公民館主事等の参加も可

## 7 日 程

9:45 10:15 10:30 12:00 13:00 14:20 14:30 15:20 15:30

受 付	開 会 行 事	実践発表	休憩 昼食	講 義	休 憩	演 習	閉 会 行 事
--------	------------------	------	----------	-----	--------	-----	------------------

【実践発表】 平成 27 年度優良公民館文部科学大臣表彰受賞館

①「保育園、小学校を中心とした地域の活動事業」

鳥取市立東郷地区公民館

②「防災に強い まちづくり」

倉吉市西郷公民館

【講義・演習】「公民館職員に期待すること」（仮題）

講師：国立教育政策研究所 社会教育実践研究センター

社会教育調査官 二宮 伸司 氏

## 第 39 回中国・四国地区社会教育研究大会香川大会開催要項

### 【大会スローガン】

「社会のおもてなし 結願をめざして ～ 学校・家庭・地域が織りなす曼荼羅～」

近年、少子高齢化や過疎化の進行、家族形態の変容、価値観やライフスタイルの多様化などにより、地域の活力の低下や人々のつながりの希薄化、文化・規範の次世代への継承など様々な課題が指摘されています。

このような社会の変化による課題の解決に向け、学校・家庭・地域がそれぞれの役割を認識し、連携・協働して、それぞれのチカラを生かしたり、補ったりしながら、人づくり、絆づくりを推進していくことにより、社会全体が発展していく持続可能なシステムの構築を図っていくことが、今求められています。

そこで、本大会では、「地域のチカラを生かして 住民総活躍の社会をつくる」の研究主題のもと、中国・四国地区の社会教育委員をはじめとする生涯学習・社会教育関係者等が一堂に会し、互いの研究と実践に対する情報を共有し、これからの社会教育の推進に向けた取組について協議することで、今後の社会教育活動の新たな動きづくりにつないでいくことを趣旨とします。

- 1 研究主題 「地域のチカラを生かして 住民総活躍の社会をつくる」
- 2 期 日 平成 28 年 11 月 17 日（木）～18 日（金）
- 3 会 場 [全体会・分科会] レクザムホール（香川県県民ホール）小ホール（高松市玉藻町 9-10）  
[分科会] サポートホール高松（高松市サポート 2-1）
- 4 参加者 中国・四国地区社会教育委員 生涯学習・社会教育関係者 公民館等関係者  
社会教育関係団体関係者 学校教育関係者 生涯学習・社会教育に関心のある方
- 5 主催 一般社団法人全国社会教育委員連合  
中国・四国地区社会教育委員連絡協議会 香川県社会教育委員連絡協議会  
第 39 回中国・四国地区社会教育研究大会香川大会実行委員会
- 6 共催 香川県教育委員会 高松市教育委員会
- 7 後援 中国・四国地区各県教育委員会 香川県 高松市 香川県公民館連絡協議会  
香川県小学校長会 香川県中学校長会 香川県高等学校長協会  
香川県国公立幼稚園・こども園長会 香川県私立幼稚園連盟  
香川県 P T A 連絡協議会 香川県高等学校 P T A 連合会  
香川県国公立幼稚園・こども園 P T A 連絡協議会 香川県私立幼稚園 P T A 連合会  
香川大学教育学部 香川大学生涯学習教育研究センター
- 8 参加費 3, 0 0 0 円（資料代等）
- 9 日 程

<b>1 日目</b> 11/17 (木)	11:30	12:20	12:45	13:00	13:30	13:40	15:10	15:20	16:50	17:10
	受付	アトラクション		開会行事		記念講演		パネルディスカッション		閉会行事
<b>2 日目</b> 11/18 (金)	8:30		9:00		11:20		11:30			
	受付	分科会			閉会					

【1日目】11月17日（木）

- 11:30～12:20 受付
- 12:20～12:45 アトラクション 讃岐国分寺太鼓保存会
- 13:00～13:30 開会行事  
 開会のことば 香川大会実行委員会副委員長  
 主催者挨拶 中国・四国地区社会教育委員連絡協議会長  
 一般社団法人全国社会教育委員連合会長  
 来賓祝辞 香川県知事  
 歓迎のことば 高松市長
- 13:40～15:10 記念講演  
 演題：「讃岐うどんクロニクル～これが香川の底ヂカラ」  
 講師：コラムニスト（四国新聞社シニア編集室） 明石 安哲
- 15:20～16:50 パネルディスカッション  
 研究テーマ 「地域のチカラを生かして 住民総活躍の社会をつくる」  
 コーディネーター 香川大学生涯学習教育研究センター長 清國 祐二  
 パネリスト 愛媛県西条市教育委員 今井 博志  
 特定非営利活動法人土佐山アカデミー事務局長 吉富 慎作  
 香川県社会教育委員 中橋 恵美子
- 16:50～17:10 閉会行事  
 大会宣言採択 香川大会実行委員会副委員長  
 次年度開催県挨拶 鳥取県社会教育委員連絡協議会長  
 閉会のことば 香川大会実行委員会副委員長

【2日目】11月18日（金）

- 8:30～ 9:00 受付
- 9:00～11:20 分科会

事例提供 30分	助言者から(観点の提示) 5分	グループ協議 30分	休憩 10分	質疑応答・意見交流 50分	助言 15分
-------------	--------------------	---------------	-----------	------------------	-----------

	分科会	研究主題	事例提供者	助言者	司会者
1	学校・家庭・地域の連携	地域の教育力を生かした学校支援について	岡山県笠岡市 大島学校支援地域本部 コーディネーター 櫻井 章雄氏	山口県長門市 前 油谷中央公民館長 森田 和康氏	東かがわ市社会教育委員 委員長 林 清氏
2	社会教育委員の活動	地域の活性化に向けた社会教育委員の活動について	丸亀市社会教育委員の会 会長 香川大学生涯学習教育 研究センター 准教授 山本 珠美氏	徳島大学 大学開放実践センター センター長（教授） 馬場 祐次朗氏	島根県社会教育委員 連絡協議会長 有馬 毅一郎氏
3	家庭教育支援	親育ちの応援について	鳥取県教育委員会事務局 小中学校課課長補佐 学校・家庭・地域連携推進担当 福田 範史氏	広島文教女子大学 地域連携室長 子育て応援ネットワーク 子育ておたがいさま～ズ代表 金子 留里氏	香川県社会教育委員 まんのう町四条公民館長 香川 史子氏
4	地域づくり	人と人をつなぐ地域づくりについて	観音寺市一ノ谷公民館 館長 紀伊 茂夫氏	高知大学 地域協働学部 教授 内田 純一氏	愛媛県教育委員会事務局 南予教育事務所社会教育課 社会教育主事 宇都宮 晋氏

10 大会内容に関する問い合わせ先

第39回中国・四国地区社会教育研究大会香川大会実行委員会事務局

〒760-8582 高松市天神前6番1号 香川県教育委員会事務局生涯学習・文化財課内（担当：小西）

TEL 087-832-3773 FAX 087-831-1912 E-mail shogaigakushu@pref.kagawa.lg.jp